臺灣日日新報 夕刊
十二月二十八日
夕刊定價壹部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目參拾貳番地 臺灣日日新報社
基隆支局 基隆市
臺中支局 臺中市
臺南支局 臺南市錦町
花蓮港支局 花蓮港
大阪支局 大阪市西區靭南通
東京支局 東京市京橋區銀座西（ユタカビルディング內）

虛々實々の祕策を豫算總會に傾く

政府、政友會攻防の戰ひ白熱化

先づ大口氏（政友）猛襲

衆議院豫算總會

【東京二十八日發】二十八日の衆議院は本會議を休んで豫算總會の一點に集中され舞臺は總て此處に移された各派の作戰は悉く豫算總會を中心として展開されることとなり殊に政友會はこの一週間の內に何とかして自己に有利な形勢を釀成し政府に對して總辭職勸告の最後的言質を與へしめんと努力してゐるので兩者の駈引は頗る微妙なる緊張を呈してゐる、その先陣を承はつた大口喜六氏は眞ッ先の功名を立てんとして愈々ゴールに向つて馬を進め之に次で同じく財政通をもつて任じてゐる太田正孝氏が該博なる蘊蓄を傾けて二番槍の突擊戰を試みるので二十八日の論戰は政府としても相當愼重なる防戰の用意を必要とするものがあつた。衆議院豫算總會は二十八日午前十時三十五分開會、大口氏の質問敢行に先立ち兒玉拓相は發言を求めて先日太田正孝氏（政友）より指摘された豫算明細書の誤謬につき「校正者の疎漏でした」と諒解を求め岡田藏相、藤井財務局長之が補足說明をなし終つて

大口喜六氏（政友）市町村財政の大部分は國家の委任事務關係事務に依つて占められて居り然も地方に碌な財源を與へてない、そこで地方稅が國稅の三倍にもなつてゐる、政府はこの點をどう見るか

後藤內相 地方財政の整理は中央財政の整備と兩々相俟つて行はねばならないと思つてゐる

大口氏 地方に交付金を與へよといふのは民政黨も國民同盟も主張して居り內務省邊りでも熱心に調査してゐる、然るに高橋藏相に言はせると未だ內閣の議題までになつてないといふ首相の所見如何

岡田首相 政府は相當の研究考慮をしてゐる

大口氏 時局匡救費を打切つて置いて然も恒久對策は攻究中だと言つてゐるのでは果してやつて行けるか

內相 實際において打切りがたいものがあるので昭和十年度豫算においても特殊な事情を考慮して組んでゐる

大口氏 蠶絲對策として絹の國內消費を盛んにするため織物消費稅を撤廢しては如何

山崎農相 只今の所この問題が何時解決付くかは答辯出來ぬ

斯くて午後零時十五分休憩午後一時半より再開の筈

國防問題に轉じ軍部大臣に國防費軍事航空問題を、遞相に對し民間航空に就き質して降壇

廣田外相 アリゾナ事件其後の經過は極めて順調である、又滿洲問題のために對支關係に面倒を缺くに至る樣なことがない樣對支外交を極力調整する考へである、軍縮會議に就ては私は協定成立を切望し且つ確信してゐる、外交工作費は理想から言へば相當巨費を要するが國家財政も參酌せねばならぬと考へてゐる

大角海相 軍縮會議の前途は多難であるが我國としては非常な努力を拂つて主張貫徹を期してゐる、然し尙且つ容れられざる場合には國民一般弱を暖つても難局に處する覺悟をせねばならぬ

林陸相 航空兵力の劣勢は認めるが相當豫算を計上してゐるから相當の充實は出來ると思ふ

床次遞相 民間航空に就ては充分努力するが民間航空の充實はその經費の支出が約束されて

アリゾナ事件で外相を追究

津村重舍氏の質問

貴族院本會議

【東京二十八日發】二十八日の貴族院本會議では津村重舍氏（研究）の質問の後を受け昨秋の臨時議會において大藏事件に係る人權蹂躪問題をもつて政府の心臟を衝かしめた岩田宙造氏（同和）が「司法權運用に就て」再び同問題を提げて政府に迫ることとなつてゐるので甚だしき人氣を呼び傍聽席は一般席、貴族席とも滿員鮨詰めの盛況である、午前十時二十二分近衛議長開會を宣す、國務大臣の演說に對する質疑を續行先づ一般施政方針に關し

津村重舍氏（研究）登壇

一、米國アリゾナ州に於ける邦人排斥問題に關し外相は其後如何なる處置を講じてゐるか

一、外相の對支政策の根本如何

を問ひ轉じて軍縮會議に及び軍縮會議決裂の場合豫想される建艦競爭に關する海軍、外務兩當局見解如何と質し國防と外交の關係を論じ外交工作費に對する藏相、外相の所見を求め外交に關する質問を終り

[illegible]からの謂であると夫々答辯しこれにて津村氏[illegible]問題を保留し[illegible]十の法相との論議に入らず傍聽者の[illegible]散會

東亞問題と英の言論界

日本に構ふな

【ロンドン二十五日發本社特電】保守黨系の有力紙デーリー・メール紙は二十五日の朝刊紙上「日本に構ふな」と題して左の如き社說を掲げてゐる

イギリスの健全なる極東政策は日本が特殊の領土權と產業權を有する東亞に日本の勢力範圍たることを率直に承認し、その代りに印度、馬來半島、オーストラリアに於けるイギリスの權益を日本に承認させるにある

日本が滿洲國及びその國境地域を支配することはその國防上の安全と食糧供給上最上なことである

日本の二難關

【ロンドン二十七日發電通】イギリス著名の文明批評家バートランド・ラッセル博士は二十七日のサンデー・リファリー紙上に「成功せる日本の前途に猶二つの難關がある」と題し左の如く述べた

世界列强の內如何なる國も過去七十年間に日本より以上の聰明さをもつて事に處したものはなかつた、日本は領土的にも經濟的にも發展を重ね今や極東においては何人と雖も挑戰しがたき優越的立場を確保するに至つた

然し余は日本の前途に二つの危險の存在を見遁す譯には行かぬ

一は支那の問題で、他は革命の問題である、永き問題として考へれば七千萬の日本人が四億の支那人に對し何時までも優越せる地位を保ち得るか疑問である、他の問題は日本の農業、農村を檢討する時頭かれるものがあらう、然し賢明な日本の指導者は日本を光明な方向に導くであらうことを信ずる

英米協調の秋

【バーミンガム二十六日發聯合】英國政界の巨頭ロイドジョージ氏は本年七十歲に及んで益々意氣軒昂振りを發揮し、最近米國政治のニューディールを振翳して世界に大旋風を惹起し、朝野の視聽を一身に集めてゐるが、二十六日更に極東問題に關し新政策勞頭の標目として「世界平和保全の爲英米協調」を力說し左の演說を爲した

余は極東の事態推移を見て愈々英、米兩國が相携へて起つ時が近づきつつある事を痛感するものである、英、米兩國がこれ以上沈默を守り極東の事態を放棄するに於ては其の結果は遂に取返すべからざる事態に起ち至るであらう、自分は支那の何千平方哩と云ふ廣大な地面が一夜めに平らげられて行くのを[illegible]するに忍びない、吾々は何んとかしてこれを[illegible]

英米露提携論

【ロンドン二十六日發本社特電】サンデー・オブ・ザヴァー紙は極東の事態對策として「英米露提携論」を社說に於て提唱し、左の如く述べてゐる

英米露三國間に堅い諒解なる協定を結成すること以外には極東の形勢を調整し、不吉な發展を未然に防止すべき何等の手段もあり得ない、米の出動は今や免れ難い困迷の底を踏み[illegible]不斷に目を注いでをり、ロンドン政府もワシントン政府もモスクワ政府もこの相互關係及びモスクワ政府との間に緊き防守同盟を結ぶ必要あることに關し未だ何等明確な決意を下すに至つてゐないのは[illegible]極東に[illegible]ないのである

英、米で協議中の

第二次世界經濟會議

サンデー・エキスプレス紙が內容報道

【ロンドン二十七日發電通】本日のサンデー・エキスプレス紙は英米兩政府が目下第二次世界經濟會議に關し協議を進めてゐる旨を報じた、同紙に依れば協議內容左の如し

一、會議場所、ワシントン
一、時期、本年九月
一、議題、通貨問題、生產問題、砂糖問題、小麥問題、海運問題

豫備金の擴張で代ゆるは不可

政府の追加豫算安協工作に

政友會主流の意見

【東京二十八日發】政府が對政友會安協工作の一法として第二豫備金を擴張せんとするの意向を有するに至つたことに對し政友會幹部は議會再開以來黨內の內訌が表面化せんとする實情を見透した結果强硬派幹部の意見が他の幹部を制したものと見て居り更に豫備金の性質より考へてもこの擴張をもつて追加豫算の提出に代へんとするは問題とならずとしてゐる、卽ち豫備金は將來起ることあるべき豫期しない問題のため備へてあるものでその使途を災害等め農村匡救事業等に限ることは法理上不可能であるとしてゐる、然しながら黨內の强硬派たる主流幹部も二十六日夜床次系と衛政友系が集合協議せることあるに對し可成に刺戟されて居り衛政友系と握手して黨內の統制を確保し反對努力を弱めるために何等か努力を拂はんとしてゐるのは頗る注目されてゐる

數字を擧げねば安協は至難

政友會は早くも審議引延策を講ず

【東京二十八日發】政友會が爆彈動議解決に關し政府を牽制する爲本會議に於ける政府案の審議を引延ばし二十八日は本會議を休み、二十九日本會議を開いて臨時利得稅其他を赤字公債委員會に併託する事となつたがこの重大法案を六件も一の委員會に併託し更にこの委員長は强硬派の岡田忠彥氏としてゐる事は利得稅案の審議を爆彈動議の跡仕末に利用する手段と見て政府は裏面工作の進展を注視してゐるが床次、山崎、內田三相等は種々な對策を準備してゐると云はれ第一は政府が必要あれば臨時議會召集を言明すると云ふにあるが大勢は到底之れを承認しないとの見透したる爲め第二案として滿洲事件費の如く豫備金を計上し必要があればこれより支出すると云ふにあり、政友會の大勢は尠くとも三千萬圓以上を追加豫算として計上せねば安協しない模樣で政友會が利得稅に依る三千萬圓を農村救濟に當てよと主張して居り安協は至難であらう、自軍派の中心となつて居る前田米藏氏の如きも政府が追加豫算を提出せねば斷乎起つといふ實狀より見ても政友會は數字を擧げねば承認しないものと觀られ政府はこの政友會の空氣を考慮して對策を練つてゐるが豫算總會より分科會に移る前後には床次遞相等の裏面工作が熱を帶び解散か否か一月初旬には大體見透し得るのではないかと觀られて居る

擴大强化に床次系動く

第一回世話人會を開く

【東京二十八日發】政友會內に一大波紋を投げつけた床次系及び衛政友系一部分子の時局懇談會世話人等は協議の結果第一回世話人會を二十八日午後五時から芝飛行會館に於て開催する事になつた、同會は二十六日夜問題となつた既報紛糾を見た代議士會の申合せ事項を中心に今後の旗幟を決定し會を擴大强化する爲に同志として呼びかける人々の範圍及び第二回の懇談會開催の日取りを決定する筈である

新事實を携げ津雲氏が肉薄

岡田內閣成立以後の綱紀問題の材料蒐集

【東京二十八日發】政友會では綱紀問題に關しては本會議に於て山口義一氏をして床次遞相の綱紀問題を追及せしめこれに關しては黨內の衛政友系、床次系に不滿があり追窮戰に關しては一部に於て疑問視されてゐたが結局豫算總會に於て追及する事となり津雲國利氏が綱紀問題を提げて政府の牙城に迫る事となつたが、津雲氏の綱紀問題は岡田內閣成立後の問題を主としたものであつて床次遞相の五十萬元事件の跡仕末をつけるものであり同氏は目下各方面に亙つてこれが材料を蒐集整理を爲してゐるから其の上で起つ事とならう

アメリカ國務省が古い公文書を發表

東支鐵道問題に關する

【[illegible]二十八日[illegible]】米國務省は[illegible]文庫內に祕密書に保存せられ一切公開せられた事のなかつた東支鐵道問題に關するシベリア出兵當時の日米兩國の[illegible]公文書を發表した[illegible]

[illegible]當時の趣旨で、日本が當時東支鐵道取得の爲總に米國政府と抗爭した經緯並に一方米國がこれに反對して日本政府竝に支那政府に對し警告並意思表示を爲した事を示すものであるが、恰も日ソ兩國間に北鐵[illegible]

一、一九一九年聯合國東支鐵道管理委員長スティーヴンス氏から米國務省宛て報告內容に東支鐵道取得經過に關するもの

一、當時の駐日米國大使モリス氏から國務省宛てのもの、[illegible]はスティーヴンス委員長の東支[illegible]

その日その日

○

豫算總會の後仕末で政戰いよいよ高潮、困つてゐるのはどちらだ

○

床次は當分荷付け、內田藏相は柔道指南に忙しい、結局は山崎農相が[illegible]場上戰の後仕末

○

銀は流出する一方、政戰の飽たる兩黨は惱むで何らにもならず、いよいよ日本依存へ急轉向か

○

全幅的援助が得られるか何うかは東洋の平和に對する支那の誠意如何によつて決るさ

○

北京交涉の成立は日ソの友好關係に貢獻した事には違ないが、外蒙問題あり古い公文書持出す國もあり、安心は早い

○

[illegible]マラソンの[illegible]はアメリカが[illegible]のマラソン、[illegible]のタクシー、[illegible]チラは少々心配

○

[illegible]會員が全部[illegible]の一奇觀

○

[illegible]

新艦建造に努力を集中

米海軍部內の組織變更

【東京二十八日發】條約廢棄一ぱいの海軍建設を目標に着々建艦計畫を樹立實施しつつあるアメリカ海軍は將官會議の組織竝びに任務を改め新たに設計される軍艦の軍事的性能決定に關し種々の權限を付與するとともに艦船設計會議を設け優秀軍艦建造に更に一段の努力を集中しつつあること判明した、元來アメリカ海軍作戰部では新艦船の軍事的性能竝びに艦船設計に依る性能變更に關し海軍當局に具申することになつてゐるから新設の本會議はこの點において作戰部長を輔佐し各種性能を檢討してその適否を作戰部長に報告するものであるが、從來設計者側と艦隊側に意見の協調を缺くことがあつたものが本會議の新設に依りこの缺陷は完全に除去し得られるものと期待されてゐるとのことである

川島檢閱使正式報告

軍需資材の整備に關し

【東京二十八日發】軍事參議官川島義之大將を檢閱使として昨年末實施された軍需品資材整備機關に就き最近林陸相に對し正式報告されたが檢閱の結果

一、軍需資源の需給關係を調節して一時に多量の軍需資材を製造することに依り生ずる不利不便を調節すること

一、軍需品の發明改良を獎勵すること

等外數項目の必要を痛切に確認するに至つたもの如く陸軍ではこの報告に依り愈々近くこれらの具體的成案作成に着手する模樣である

駐英大使の後任

重光氏か吉田氏か

【東京二十七日發】廣田外相は豫て歸朝の內意を申出てゐた松平駐英大使の希望を容れ同大使の歸朝を機會に駐英大使の更迭を行ひ、之に伴ふ外務人事の大異動を行ふものと見られてゐる、而して駐英大使の後任としては重光次官と元駐伊大使吉田茂氏が有力視されてゐるが、重光次官が駐英大使たる場合には堀內亞米利加局長が外務次官に昇格し、亞米利加局長の後任としてはニューヨーク總領事澤田廉三氏の榮進を見るものと豫想される、尙有吉公使の大使としての待命期限が本年七月を以つて期限滿了となるので、之を機會に駐支公使の更迭も考慮されてゐるが若し更迭實現の際はその後任に有田ベルギー大使の轉任が有力視され、ベルギー大使の後任には來栖通商局長、通商局長の後任には西勾駐ソヴェート大使館參事官の榮轉が有力視されてゐる

人事

▲百武海軍中將（第三艦隊司令長官）二十八日來北（鐵道ホテル）
▲中島仁氏（那覇地方裁判所判事）二十八日來臺（鐵道ホテル）
▲島田利吉氏（殖產局鑛務課事務）二十七日嘉義へ
▲梅野清太氏 二十七日埔里より來北二十八日花蓮港へ
▲山崎英太郎氏（日糖本社文書課長）二十八日瑞穗丸にて歸京
▲沼川警察隊長 二十七日歸北
▲中平昌氏（臺南州地方課長）二十七日出府（朝陽號）
▲內田東氏（臺灣製糖機械係長）二十七日來北（朝陽號）
▲大澤本社主筆 社用を帶び二十八日發の瑞穗丸にて一ケ月の豫定にて上京

アース氏來朝

【橫濱二十七日發本社特電】國際聯盟本部の通商部長エロアース氏は二十六日午後六時三十分橫濱入港のカナダ汽船エンプレスオブカナダ號で橫濱に寄港したが船中に於て左の如く語る

十二月二十六日ゼネバ出發以來三月中の豫定である、今回の渡支は聯盟理事會で決定された上うに支那政府を技術的に指導援助するのが目的で、政治的使命は全く以てない、最近日支間の空氣が好轉してゐるとのことだが自分は未だ何も聞いてゐない

無絃琴

◇この間逝去した郭春秧君は關東震災に三十萬圓を寄附した外、いろいろな方面へ相當に寄附をなし、支那山東省曲阜の孔子廟修理等にも三萬[illegible]何千圓といふ獻金をなしてゐるさうで、總督府側でも階位等について特別の努力を盡してゐるさうだ▲ソレはそれとして本島人間に盛名を代表する樣な巨大な事業家が次第に姿を消してゆく事は寂寥のため心細い事で、後繼者をどしどし造ることも必要だらうとの評▲先頃の本紙クチナシ欄に西村山林課長が[illegible]の歸省に乾隆帝の墨蹟「爾俸爾祿、民膏民脂、下民易虐、上天難欺」を掲げたとの記事は甚だ銘深く讀んだと蓬萊丸の一般客から投書があつた▲その上「官吏と云はず事業家も資本家も官職も紳士も、凡そ上中層の人士が此の心掛を常持するに至らば此の世はどんなに住みよくならう」と附け加へて來た。

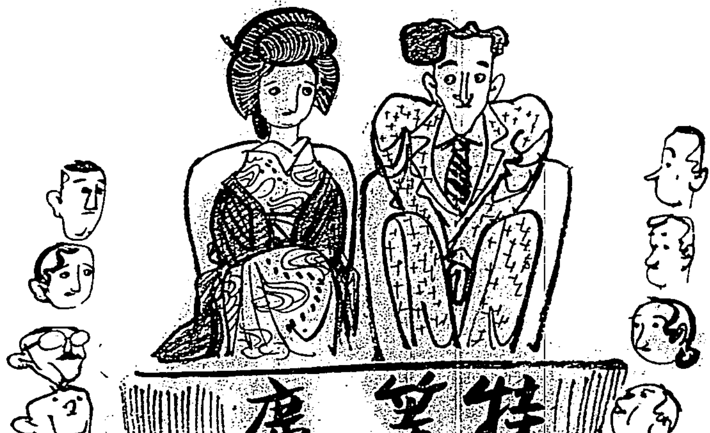
人生明朗曲

（104）

鶴丸資光作
川原久仁於畫

【禁上演上映】

一つの冒險（六）



土曜日のせいか、大分觀衆は場內を埋めてゐた。古賀君はボーイに案內せられて見て吃驚してしまつた。案內せられた所は特等席だつたからである。特等席は二等席より一段と高くなつてゐて、見晴らしはよいが見られるとなると、客が二等席より非常に少いので一目瞭然と判るのである。觀客の瞳孔は一塊となつて二人の身邊にじろじろと集中するので、古賀君は顏がもやもやとほてるのを感じた

「おい、二等で結構ぢやないか。此處は人がじろじろ見てきまりが惡いよ。」

と古賀君は小聲で言つた。

「そやけど、もう仕方がおまへんがな。あてえは顏ひろめになるさかい、此處を前から賴んでおきましたんや。えゝ着物きて人に見せまへんと損やおまへんか。」

と美太郎は古賀君の苦衷も知らないで、呑氣な事を云つてゐる。

「おい君、一等へ行かう。此處にをるんだつたら僕は逃げるぞ。」

と古賀君は氣が氣でない。觀客は皆インテリ級の紳士淑女で占めてゐるので、美太郎のやうな藝者は珍らしかつた。

「變な人やなあ。あてえたんか人に見られた方が、かへつて見られん方より嬉しうおますか。古賀はん、もう少し辛抱しなはつたら眞暗うなるやないか」

と美太郎は逃げられたらないので、かう言つた。

「電氣が消えて辛抱なんか出來るもんか。おい、もう僕は[illegible]るよ」

「歸りたはるなら、あて大きい聲出しまつせ。」

と美太郎は[illegible]古賀君は[illegible]ら言はれて見ると、どうも[illegible]手のつけやうもなかつたのである。

仕方なく古賀君は身體を板のやうに薄くして、美太郎の橫にちぢまつた。古賀君は背を猫のやうに圓くちぢめても、頭は美太郎の頭より高く聳えてゐるのである。

「ほほほほ。古賀はん可笑しいやおまへんか。まるで傀儡のやうにしてさ」

と美太郎はしぼんだ風船玉みたいになつてゐる古賀君を見て、きやらきやらと遠慮なく笑つた。古賀君は顏をイチゴのやうに赤くして、うつむいた。觀客は又眼の一齊射擊を美太郎と古賀君に浴びせかけた。古賀君は生きた心地がない程、ぼんやりしてしまつたのである。

「おい、そんな大きな聲だして笑ふなよ。みんなが見るおやないか。」

と古賀君は小聲で言つた。

「大きな聲したかて、いいやないか。何も惡い事せえへんのやから。」

と美太郎はプログラムを見始めた。しばらくすると場內がぱーつと暗くなつて、スクリーンがさーつと明るくなつた。古賀君は吐きたいものを吐き出したやうにほつと一息ついた。浮き浮きした伴奏が終ると、發聲機からぼりぼりと會話が吐きだされた。

「古賀はん、あの西洋人にべちやべちや言ふだけで何かさつぱり判りまへんな」

と美太郎はつまらなさうだつた。古賀君は此處を逃げるには此の時だと思つたので、

「つまらんなー。お、[illegible]もう歸らうか？」

と誘つた。

「お金拂つてを[illegible]なんにもなりまへんがな」

と美太郎はまた[illegible]る氣にはならないらしい。古賀君は[illegible]てゐるやうに面白くなかつた。

縫物編物の祕訣集に就き急告

（主婦之友二月號の特別評判大附錄）

▲日本で初めての重寶な附錄ですから全國の皆樣に空前の大歡迎を受けて、いよいよ賣切れが迫りました。▲何しろ前例のない豪華版ですから再版增刷は不可能です。▲この機會を逸したら永久に手に入らぬものです。殘部僅少ですから大至急お求めくださいませ。

國寶彫刻の色紙贈呈

門外不出の名作として知られた[illegible]

今主婦之友二月號は二大附錄がついて特價六十錢（送料十錢）です。●書店でお求めください。品切れの節は[illegible]主婦之友社（振替東京一八〇）へ直接御注文くださいませ。

李王垠殿下には 高雄に向はせらる
馬公御視察を終へさせらる

【馬公二十八日發電】馬公に二夜を明かせられた李王垠殿下には連日御多忙なる御視察にも拘らず些かの御疲れの色だに拝し奉らず御機嫌麗はしく馬公最終の御視察日たる二十八日は御豫定より一時間早められ、午前七時御泊所松島記念館御發馬公要港部に御成遊ばさる、大野要港部司令官は司令官公室に御先導申上げ要港部の狀況を御說明申上げ、終つて七時四十分同所御發一路比志島混成支隊上陸記念碑たる新西良文港畔正角御着、高屋要港司令官御先導にて記念碑前に到らせらる、殿下は當時の模樣を御說明申上げ、次いで八時五十五分臨軍墓地御着、高屋司令官御先導墓碑前に御立寄らせられ澎湖占領に際して比志島支隊の戰死者千三百四十九名を祀るこの墓地につき高屋司令官は種々御說明申上ぐれば殿下にはいと感慨深げに御默禱遊ばさる、同九時五分同所御發一路馬公棧橋に向はる同所にて文武官地方官民各團體小公學校兒童等多數奉送すれば殿下には一々御會釋を賜ひ九時十六分棧橋御發、驅逐艦夕風に御便乘李王職長官、御附武官、寺内軍司令官、石垣警務局長等隨從九時三十分高雄に向け御出發遊ばさる

新浮棧橋の渡初 殿下に御願ひ

【馬公二十八日發電】李王垠殿下馬公御成りを機に竣功せしむべく急がれた馬公第二棧橋の浮き棧橋增築工事は既報の通り馬公要港部の大々的好意によつてなつたものであるが、この新浮棧橋の渡初を殿下に御願ひすることとなり二十七日御成りの際大野部長はこの棧橋の由來並にその旨を言上した所、殿下には殊の外御滿足の由洩れ承はる

實彈射擊の實況を御視察

【馬公二十八日發電】二十七日重砲兵大隊では横井大隊長御先導で新兵教育の實況その他教練の御台覽あり御要塞海岸に於て實彈射擊の實況を御視察、殿下には肌刺す寒き季節風の中を御熱心に御覽あらせられ種々詳細なる專門的の御下問等があつた

支那人の女三名が 金塊密輸出を企つ
價格十萬圓、靴の踵にも打込む
鳳山丸の出港間際に逮捕

【基隆電話】二十七日正午基隆出港の商船廈門航路鳳山丸で又も大掛りな金塊密輸出事件が發覺、當局を緊張させた、當日臨檢の水上署吳刑事等が搜査の結果三等船客中に擧動不審の支那人女三名ゐるのを發見、取り調べた所意外にも穿いてゐる靴の踵の中に純金延棒を打ちこみ、又○○に金塊を挿入、廈門に向け巧妙なる密輸出を企てんとしてゐた事が判明したので有無を云はさず引き卸し、留置すると共に本署と打合せ逮捕者檢擧の吳刑事は同夜臺南に向け急行した、同日密輸出されんとした支那人女三名の所持金塊は實に十萬圓にも垂し最近例を見ない大物で警戒嚴重なる網の目を潜り奸智を働かす過り密輸の大親分が背後にあるらしく又共犯者も多數に上り目下各地で檢擧中の事件とも大なり小なり關係があるものと睨まれてゐる

やつと漂著したら 島民が海賊に早變り
燈臺守の妻（本島人）に救けらる
發動機船吉昇丸の遭難眞相

【基隆電話】二十八日未明基隆入港商船福州航路大球丸によつて去る十三日以來臺灣海峽で遭難漂流中を救助された基隆市福德町一ノ一五東昇商行所有發動機貿易船吉昇丸（一六噸）の遭難眞相が齎らされたが小說以上の綺譚である

即ち同船は去る十一日船員六名乘組み、貨物二千圓を積んで對岸泉州に向つて基隆發、十三日同地着歸路に就いたところ風波はげしい上に空船の事とて波のままに

飜弄さ

れ遂には機關に故障を生じて漂流のやむなきに到つたが、十四日夜やうやく廈門より北東九十浬、泉州より東南三十九浬の小孤島烏坵嶼に押し流された、疲れきつた一同はこれでもと喜んで食を求めに上陸した所島の漁民四百有餘名が突如態度を一變して海賊と化し手に手に武器を以て襲擊し來つたので一同船を捨てて疲れを忘れたまんま島の中央に聳える山上に逃亡、幾度となく危機に遭遇しつつもやうやく山頂にある燈臺にかけこみ救ひを求めたが、くしくも燈臺守の妻なる人が本島人であつた爲一同は其庇にかくまはれる事となつた、然し海賊となつた島民は燈臺を圍んで物凄い叫びを擧げつつ船員の引渡を企てるので燈臺守は本島人の妻にすすめられて拳銃をとり應戰・奮努を以て一同をかばふ事途に

一夜に

及んだ、かくてまんじりともせぬ夜を明かして直ちに備付けの無電を打つたので翌十六日には廈門より支那稅關監視船が應援にかけつけ島民を擊退したが六名は危くも救はれ廈門に連れ行かれ丁度航海中の大球丸に託して救助さるの無電を船上に發したものである、今船員六名は廈門に止つてゐるが臺灣海峽に浮かぶ一孤島の燈臺守の妻として佗しい明け暮れをすごす本島人女が身を以て同胞を救つたと云ふ話はそんな所に本島人がゐると云ふ事と共に何かしら力強いものを感ぜしめるものではなからうか

日本丸出港

【基隆電話】去る廿日基隆入港對馬棧橋に繫留中であつた文部省航海練習船日本丸は既報の通り廿八日午前十一時折から吹きつける北東の寒風、霙つく冷雨をついて解纜、四日市に向け出港した

屏東へお成りの李王殿下（寫眞は臺糖の瑞竹前にて）

自動車業者が 決議を可決
ガソリンの値上で

【臺南電話】全島自動車業者聯合會長山之内小鹿二、聯合會事務理事島居鴻造、臺北自動車協會副會長舘松十、臺中副會長黑木豐彦、高雄代表高木十郎、臺南代表留吉氏等十九名は二十七日午前十時市内たつたに會合し、ガソリン値上げ對策に就き協議打合せを行つたが、其の結果一切を聯合會本部に一任する事にし、左の決議を可決し正午午餐を共にし午後二時散會した

決議 聯合會本來の主張の下に過般來販賣業者又は督府に折衝又は陳情中の運賃が合理的採定額を得る迄臺南、高雄兩州有志の支拂ふべき金額中四錢に相當する額は支拂ひ延期方取計ひ相成度

三原山異變

二百尺の底から 救を求む女の悲鳴
青年團員が決死的に[illegible]

【[illegible]】[illegible]

寫眞說明 （上）は百武中將が中川總督訪問 （下）臺北市が乘組員に茶菓饗應

出雲の乘組員來北
臺灣神社に參拜
軍樂隊を先頭に本町を行進

第三艦隊出雲乘組員五百四十名は廿八日午前九時十一分の臨時列車にて來北、臺灣神社に參拜の上十一時半臺北驛に引き返し驛前に整列、軍樂隊を先頭に表町から本町通りを行進してライオンに到着市役所主催の茶話會に臨んだが午後から三々伍々市內各方面に勇姿を見せ第二の國民達を喜ばせてゐた

百武司令長官 總督を訪問

第三艦隊司令長官百武中將は艦隊參謀を隨へ一行十二名酒井海軍武官の案内にて二十八日午前十一時總督官邸に中川總督を訪問各部局長同席にて來訪の挨拶をなしたがこれに對し同十一時半中川總督は林山秘書官を隨へ鐵道ホテルに訪問答禮した

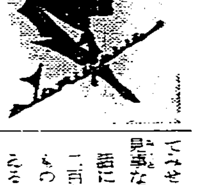
百武中將以下を 招いて晩餐會 今夜總督官邸で

中川總督は二十八日午後六時總督官邸に第三艦隊幕僚部百武司令長官近藤大佐、森中佐、十六驅逐司令大森大佐等十八將校を招いて歡迎晩餐會を催す筈で陪賓として小濱長官代理、安武、田端、深川、野口松岡氏等部局長と民間より河村、三好、安保、後宮氏等が列席する筈

鴈治郎丈 危篤に陷る

【大阪二十八日發】阪大病院に入院中の中村鴈治郎丈は二十八日早曉危篤に陷つたので長岡博士等はカンフル、リンゲン注射を爲し午前九時頃には稍落着を見せてゐるが意識は朦朧となり危險狀態を續けてゐる

鋏一つで たちまち影繪
横顏ならたつた二分間
谷川勝道君が來臺



[illegible]

凸版は鋏で切拔いた同君の橫顏とその署名

「局營バス」の時刻一部變更

李王垠殿下御成當日局營バスは其の運轉を一部左の通り變更すると

一月三十一日淡水方面御成當日淡水發前十時十分臺北着前十一時九分の214便は淡水臺北間、臺北發前十時二十五分淡水着前十一時二十四分の219便は新北投淡水間、臺北著前十一時五分淡水著後十二時四分の221便は臺北新北投間何れも運轉を休止し其の他途中御列車と行違となる自動車便は待合せの爲十分內外遲延

二月一日御離臺當日御乘用列車と途中行合又は先發となる自動車便は待合せの爲十分內外の遲延

かるた大會 來月三日擧行

年中行事の一として古い歷史を有する臺北かるた大會は恒例に依り來る二月三日（日）午前十時より本社講堂に於て臺北かるた會主催の下に開催のこととなつた、當日は市內在住の選手は勿論遠くは基隆、新竹、淡水方面より優秀なる選手多數參加すべく盛況を豫想されて居る、大會要項は

△競技種別 選手競技、一般競技 番外競技

△出場會費 不要

△使用札 從來通り臺灣標準かるた

△競技參加者は當日午前九時四十分迄に會場に申込のこと（締切後參加不能）

海水に溶ける 石鹼を發明
滿鐵の溫田技師が

【大連二十七日發】從來海水は石鹼の苦手とされてゐたが今回滿鐵の溫田技師に依り容易に海水に溶ける石鹼が發明され目下特許出願中であるが右は植物油に海草其の他を加へたものである

沖繩縣警察部 長一行が來臺

【基隆電話】二十八日未明基隆入港商船沖繩航路湖南丸で沖繩縣警察部長總島建左衛門、那覇地方裁判所檢事局判事中島仁、同縣特高課長福田正人、健康保險課小田正行の諸氏及び特高課員二名の一行が來臺した、一同は同朝九時五十五分發列車で臺北に向つたが三十一日發同船で歸任の豫定、總島警察部長は語る

宮古島に巡視に行つた歸途立寄つたもので臺北では總督府當局と近接地としての警務、衛生、刑事諸般の事務につき打合せを行ひ序を以て見物させて頂く、私は最近赴任して來たばかりで何も御話しする樣な詳しい事は知らない、全くの序で旅行と云

基隆市協議會
けふ午前十時開く

【基隆電話】基隆市協議會は既報の通り二十八日午前十時より市役所三階會議室に於て開催された、一同着席と共に桑原市尹議長席に着いて佐野書記の議員議席朗讀の後紹介、更に市政概要並に豫算編成の大綱に就て四十八分に亘り述べこれに對する議員代表長濱氏の答辭あり、係員書記より出缺席會員、議事日程、參與員官職氏名の諸報告あり、會議錄署名者として桑原市尹より王添盛、大倉一良の兩氏を指名、常置員會議事項・追加豫算昭和八年度歲出入決算報告をなした、當日は林懸時、地主、梅井、林の四氏缺席、缺席者は昨年より多く、傍聽人の頭數の多いのに比して面白い對象であつた、それより昨年末退職の市議原田、陳、外山、葉の四氏に對し議長名で感謝狀を贈ることを決議次いで諮問第一號たる十年度歲入歲出豫算案第一讀會に入つたが劈頭豫算案送付の遲いこと及び一部書類の配付洩れに就て潘榮春、王添盛、明比の諸氏が係員に質問、吉原氏の動議によつて十一時二十五分の休憩に入つた、午後一時二十五分再會

臺灣神社月次祭

臺灣神社月次祭は二十八日午前八時より執行され、中川總督に[illegible]

臺灣海洋協會總會（廿九日）

[illegible]

各地溫度（廿八日午前十一時）

恒春	二三度	臺中	一五度
臺東	二〇	臺北	一三
高雄	一九	基隆	一三
臺南	一七	那覇	一六
澎湖	一六	鹿兒島	一〇
阿里山	四	長崎	八
花蓮港	一七	石垣島	一九

佐々木舜一氏 が比島に出張
植物分布調査で

督府山林課の佐々木舜一氏は二月九日基隆出帆のがんじす丸にて比律賓諸島の植物分布調査に赴く、臺灣の植物に就ては同氏は最も造詣深いと云はれてゐるが火燒島、紅頭嶼の分布狀況だけは本島の狀況と趣を異にするので主としてこの點について研究するらしく、此外有用植物の森林調査も行うてダバオからマニラに引き返し四月三日頃歸臺の豫定である、尚中央研究所の中澤博士も同行する

臺灣一高會

臺灣一高會では母校の記念日たる二月一日午後六時より臺北梅屋敷にて會合を催する由

あすの天氣
（臺北測候所發表）

臺北地方	北東の和風曇
一區（北部）	北東の疾風曇
二區（東部）	北の和風曇
三區（西部）	北の和風曇後晴
（南部）	北西の和風曇後晴

概況（二十八日）七七二粍の高氣壓は支那北部を蔽ひ次第に[illegible]へ內地の天氣は裏日本は曇り表日本は晴、本島は北部は曇り南部は晴、北部海上は北東の疾風雨浪稍高く南部海上は北東の和風漣浪は穩であります

潮汐（二十九日）

	滿		干	
	午前	午後	午前	午後
基隆	七時一五分	三時一〇分	十一時三五分	十一時四五分
淡水	五時五五分	五時三〇分	十一時二五分	—

臺日案內

會葬御禮 三浦新

書籍 新臺灣行政法大意（假一・五〇 郵〇・二五） 臺北京町・杉田書店 振替四七九三

料金 [illegible]

料理屋 生そば 壽し 辨金京町店 電四四〇九番

內地土產 滿直輸 ボンカン 臺北榮町一 桐田 電話六五六

寫眞 ザボン ボンカン 矢野商店 臺北本町電話參貳壹參
受驗用寫眞八十錢 榮町四丁目 電貳四〇番 中村寫眞館

レコード蓄音器 タイヘイレコード 臺北本町中通電話七九五 河合蓄音器
蓄音器特價拾圓ヨリ各種 臺北本町參丁目 大石蓄音器店

時計眼鏡 メガネ專門は和田 臺北本局前商銀通り 電話四壹五〇

貴金屬 ダイヤモンドは丸山 臺北新起町參 電四四五五

世帶道具 愛國金に米が白米より美味に炊る 本町一平尾世帶道具店 電話壹參參壹

ラヂオ器械 七球スーパー受信機 特價 臺北本町 中川ラヂオ店 電話貳四六

治療所 はりきう 菊池鍼灸療院 臺北末廣町榮座前通り 電話貳參貳參

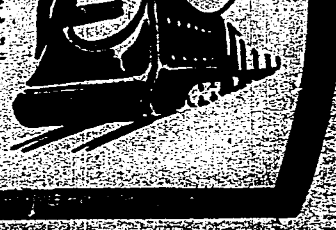
雜件 特許 商標 辨理士 岸喜鑑 事務所 龍口町參ノ拾 電話貳八七
小口貸金 月賦返濟 八甲町二ノ一郵便局前 [illegible]
專賣特許カーシャ [illegible]
薄板包皮製造卸 臺北綠町 電話七九〇番

製氷 冷凍 アイスキャンデー アイスクリーム 冷凍機 製作及修理 カタログ進呈 臺北市北門町七ノ一 電話二二五九番 雙葉冷凍工業所

強腦強精 リキシン（イマヅ）
▲全國藥店に有 ◎說明書無代進呈
定價 二百錠入 一圓五〇 五百錠入 三圓五〇 千錠入 六圓五〇
今津佛國巴黎博士は、植物体より强力な細胞活發素を抽出し、日本人の保健上必至なビタミンBを多量に充塡し、確實ある强壯劑リキシンを完成した。本劑は衰弱せる腦神經細胞及精・卵巢細胞に、充分の榮養と活力を賦與し、其の機能を旺盛にする腦神經衰弱・性慾減退・其他諸症に最も進步せる良藥である。本劑が腦充血、中風、高血壓に可要の良效を奏するのは、かゝる綜合作用の結果で、單なる血壓降下劑とは、全然類を異にす。（何等副作用なし）
主効 ▲高血壓・動脈硬化・腦溢血・中風・早老・老衰・性慾減退 ▲腦神經衰弱・神經衰弱・學生の頭腦疲勞・記憶力減退・神經過敏症 ▲ヒステリー・二日醉・船及汽車暈・頭痛・便祕・胃腸障害
本舗 大阪市東區道修町三丁目 今津化學研究所

ビクターレコード
小林千代子獨唱 あたし純なのよ
[illegible]
別れの舟唄 久富吉晴唱
「關西小唄」でデビウし、大人氣を博した新人
曲は、クラリネツトの低音が寂しげな旋律を奏で、それに續くオーボエの哀調、この間を縫つて流れる久富の甘く柔かい歌聲が、哀愁豐かに歌つて行くあたり、近來の傑作流行歌として是非お聽き下さい

◎頭痛 齒痛はガオガンに限る
近代人含の新服劑 スマイル
藝の爲に健康と美なる魅力のために
25 45 1.00



ハクキンカイロ 懷爐
流線型 それ非常時型 それ高速度型 懷爐に在ては それ保溫型！
保溫十四時間 消費一日一錢 一圓・二圓半
大阪 矢頭[illegible]

親鸞聖人 (109)

吉川英治作
山村耕花畫

去來篇

大和路へ（六）

無事さへ知れればよいやうなものの、やはり範宴は一目でも會ひたいと思つた。

僧正は、その顏いろを見て、明日の朝でも寺の者に案內させるから久しぶりに訪づれて行つたがよからうと云つた。

「まあ、今宵は、旅裝を解いて、ゆるりと休んだがよい」

「ありがたう存じます。」

範宴は、退がつて、風呂所で湯浴みを終へた後、性善坊と共に、晩の膳を馳走されてゐた。

するとそこへ、執事が來て、

「ただ今、僧正のお居間へ、おひきあはせ申したい客人がお見えになりましたから、お食事がおすみ遊ばしたら、もいちど、お越しくださるやうにとの仰せでござる」

と、告げた。

（誰であらう？……自分に紹介はせたい客とは）

範宴は、ともかく、行つて見た、見ると、寛いだ衣を著て、大口袴を豐かにひらいた貴人が、燈架をそばにして、正面に坐つてゐる。

僧正よりは幾歲か年上であらう四十四、五と見れば大差はあるまい。鼻すぢのとほつた下に薄い髭を蓄へてゐる。その髭を上品に見せてゐるのは、つつましくて柔和な眸の故である。

「……」

範宴を見ると、貴人は、前から知つてゐるやうに、にこと眼で微笑んだ。

慈圓僧正はそばから、

「兄上、これが、範宴の弟子でございます」

と、範宴のものでも紹るやうに紹介した。

「うむ……」

貴人は、うなづいて、

「なる程、よい若者ぢやの」

間のわるい程、凝と、見てゐるのであつた。

僧正は又、範宴に向つて、

「月輪殿下ぢや」

と敎へた。

「お……月輪樣ですか」

範宴は驚いた。

そして膝を正しかけると、關白は、

「いやその儘」

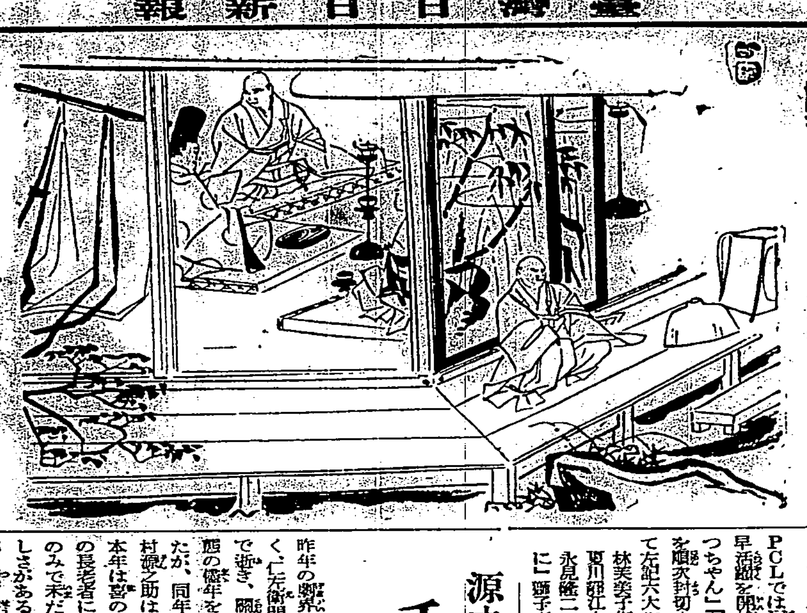
と云つて、至つて、氣輕を好まれるらしく、叡山の近狀だの、世間ばなしをし向けてくるのであつた。

月輪兼實が、師の僧正の血をわけた兄君であることは、かねがね承知してゐたが、關白の現職にある貴族なので、こんな所で、膝近くかうして言葉を交すことなどは思ひがけない事なのである。

「華嚴を研究して、叡山の若僧のうちでは、並ぶ者がない由を噂に聞いたが」

「お恥かしいことです。まだ、何等の眼もあかぬ學生にござります」

「弟も、お許のうはさをすることに、精進の態を、わが事のやうに欣んでをる」



「高居を、無にせぬやうに、勵むつもりでございます」

「いちど、月輪の館の方へも、遊びに出向いて賜もれ」

「ありがたう存じます」

「若くて、求法に熱心な者も、多勢居るから、いちど、範宴御房の華嚴經の講義でもしてもらひたいものぢや。——この身も、聽いておきたいし」

と、兼實は云つた。

それから、僧正が、自慢の銘茶の綠茶を煮たり、一、二首の和歌を作つて、懷紙に認め合つたりして、間もなく、兼實は、舍人をつれて、待たせてある牛車に乘つて歸つた。

松竹の呼物
科學映畫完成

松竹ニュース部內の文化部が製作を發表した科學映畫、スクリーングラフは、大馬力で撮影を行つてゐたが、愈々左の如く三篇が遂に完成した

△全發聲『海底探訪』海底動物の棲息、情態、魚類の生存競爭等を撮影、△全發聲『型紙物語』苫小牧型紙工場後援にて完成△全發聲『文化の母』雜誌の出來る迄

コ社に入つた
ハーヴエイの
第一回作決定

リリアン・ハーヴエイのコロムビア入社第一回作品はブラドレイ・キング原作の音樂と舞踊のロマンス『一度は紳士』と決定、監督は『戀の一夜』をものした音樂家で監督のビクター・シャーチンガー相手役はチェリオ・カルミナチである

PCLの
陽春六大作

PCLでは配給部を設けて新春早々活躍を開始し『絹の泥靴』『坊つちゃん』『乙女ごころ三人姉妹』を順次封切するが更に陽春へかけて左記六大作品提供が決つた

林芙美子作、木村莊十二監督、夏川靜江主演『放浪記』佐伯孝夫永見隆二合作『妻よ薔薇のやうに』獅子文六作『金色青春譜』白井鐵造作『すみれ娘』サトウ・ハチロー作『三色旗ビルディング』久米正雄作『巣立ちの唄』

源之助の名跡を
千代鷹が襲名
紀の國家に一陽來復

昨年の劇界は中車恢復の見込みなく、仁左衛門、梅幸の二名優相次いで逝き、關西の大立者鴈治郎又重態の儘年を越し、昭和十年を迎へたが、同年齡にある田甫の太夫澤村源之助は壯者を凌ぐ元氣なるも本年は喜の字の齡を重ね俳優中での長老者にて、長女榮乃孃があるのみで未だ後繼者なく、一抹の淋しさがあるので五代目源之助の名跡を繼ぐ將來有望の女形を物色してゐたが、此程松竹重役木村錦花氏の令息片岡千代鷹に目をつけ、父君の錦花氏に懇望し同氏も喜んで承諾したので、好き機會に五代目源之助は千代鷹が襲名することに決し、源之助は俳名青岳を名乘るべく、先頃池の端の某旗亭にて內祝の宴を催したが、一陽來復と共に田甫の紀の國家では喜びを重ねてゐる

邦樂二月新譜
コロンビアもの

諏訪根自子の『ドリゴのセレナーデ』とリープレヒトの『スペニッシュ・ダンス』が珠玉盤。流行歌では松原操の『ヒュッテの一夜』と松平晃の『銀座に踊る』古風なところでは松永和風の『鷺娘』が光てゐる

俚謠

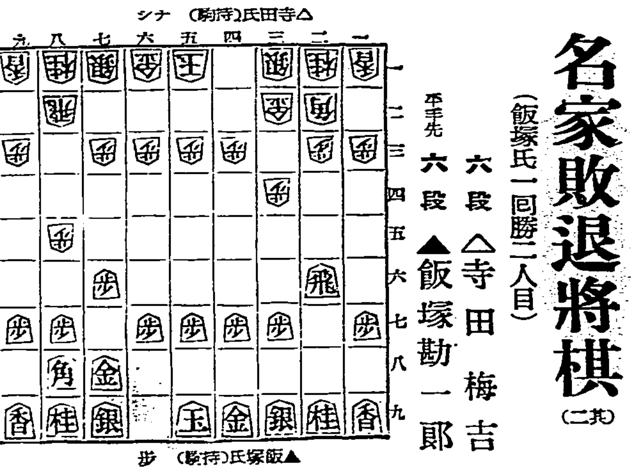
葉書、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△歌留多野球と夜を日について遊びつくせぬ松の內　華堂
△惱む食慾も日出度明けて今年や今年の陽が照らす　一笑
△流れ流れて南の端に今日もさびしい子守唄　正德
△のぼる朝日と日本の國に世界平和のマスコット　匿石
△噂の一言物言ふさへも赤い顏する仲でした　いとし
△春が來た來た庭にも春が梅の小枝に香を立てて　無常
△壁の鈴ほど是監しよお腹は決めてる九千萬　貞照

名家敗退將棋（其二）
（飯塚氏一回勝二人目）

六段 △寺田梅吉
平手先 六段 ▲飯塚勘一郎

△寺田氏（持駒）ナシ



▲飯塚氏（持駒）歩
（圖は前回指了迄の局面）

△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩△八二飛▲四八銀△六二銀▲五六歩△五四歩▲六九玉△四一玉▲一六歩△一四歩

△寺田六段曰く　八六歩は敵との釣合上飛先の歩を交換しましたが八二飛と引くは八四飛と位を張るよりは後手だけに確かであると思ひました

▲飯塚六段曰く　五六歩は此處で一六歩と位を張る手もあるが玉の防備を堅くするが本手でありませう

△寺田六段曰く　四一玉は五二銀三六歩七四歩五七銀六四銀と繰上げ居玉の儘で七五歩と先を取りたかつたが少しく疑つた考へであるので自重した

▲飯塚六段曰く　一六歩は手を拔かれるかも知れないが其時は一五歩と突越し手遲れとなつても端の位をたのみに戰ふ考へでした

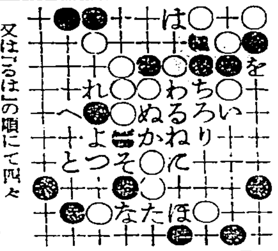
△寺田六段曰く　一四歩は五三銀と上れば私の方に先の味が生じますが一五歩と突越されるが嫌で辛抱しましたが手緩くかつたかも知れぬ

◇大崎八段講評　寺田君の八二飛は古い定跡では多く八四飛と位を張つてゐるが其後研究が進み先手と同じ形となつては後手の損は確實に殘る其の意味から八二飛と辛抱し右銀を早く五三に繰上げ位を張るのが本手である次に四一玉は陣成が出來ぬ感想通り五三銀と位を張つて先を取るべきである又一四歩の受けは君らしい穩やかな指方ではあるが矢張り五三銀と進んで位を張るべきであらう

臺日聯珠
白金正解

◇配珠…黑十九白十四　宮城城月案鈴木七段調

白四珠勝　案　白金正解



第一案「い」に打ち「ろ」又は「り」にて四三若くはぬるの順にて四四ゆる四珠にて五勝となる
第二案「ろ」に打ち「ぬ」にて四[illegible]又は「ぬる」の順にて四々
第三案「は」に引き「わ」にて四[illegible]
第四案「に」に打ち「り」又は「か」にて四三若くは「るわ」の順にて四々
第五案「ほ」に打ち「と」又は「た」にて四三若くは「か」「ち」の順にて四々
第六案「へ」と打ち「ち」にて四三又は「れ」にて三々ゆるさずに止める外なく「とぬ」の順にて四々
第七案「と」[illegible]の順に[illegible]の所

懸賞

一等　田代博、村里濟翁、島田幸石、田中吉竹、高地來、吉永行太郎、二等西東不人、大平井道、西野義男、須田孔泉、阪東枝、猪本珠雀、田中正己、[illegible]紫洋、四等[illegible]一、[illegible]石、川副裕

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可、住所氏名は明記

交通安全と
各自の責任
一市民

◇最近の臺北市バス運轉手毆打事件は要言の臣打が事實とすれば誠に苦々しい事だ、市バスは大きなヅウタイをして朝早くから夜遲くまで間斷なく多數運轉されて居るのだから機會的には事故を起し易い可能性が多いわけで交通取締上最も注目されるのは當然だが今回の事件を發として交通狀態が改善されれば結構な事だ

◇今回の事件に就いては市バス當局にも商業側にも相當の言ひ分がある樣である、前者は度々運轉手が毆られる事を否定し後者は『例の運轉手は性惡頑不逞、交通違反の常習者で要視察者として監視中のものである』とし、市バスの交通事故多きを殊に言つて居る樣である、市バスに具體的な統計を突きつけて注意を喚起する由に傳へられてゐる

◇所謂懲惡不逞の意義も市民の常識で判斷される事と思ふが更に角市バス當局で例の運轉手が事故を起したのは唯一回といふ言ひ分と交通常習者なりといふ言分とは餘りに食違つてゐる事は不可解である

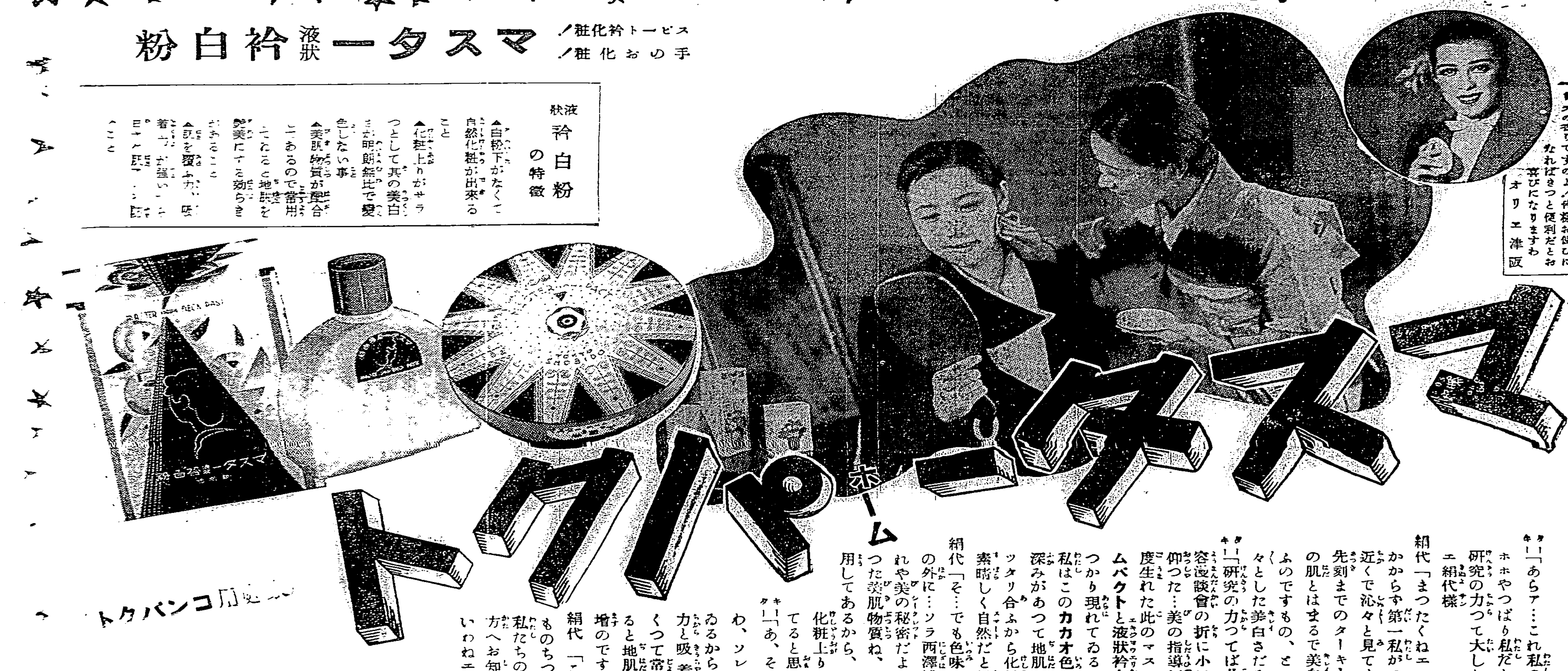
◇取締りの任に當る側としては相當の權威を保つ事は官憲上必要だらうか交通安全の爲めに兩者冷靜に對立的でなく協力的に善處は出來ぬものか

◇最後に何處へ行つても、自動車事故に際しては運轉手の責任が殊更に追求される事である、交通上危險を及ぼすべきものを運轉するのだから特に責任を[illegible]要求されるのは當然[illegible]危險負任の法理も[illegible]是認されなければならないけれども[illegible]綜體的共同生活に於て[illegible]のみ過重の責任を負はしめる事は[illegible]であるのみならず、交通安全の如き一般市民の團體的[illegible]各自が自動車[illegible]に留意しなければ[illegible]事だ、[illegible]

マスター液狀衿白粉
スピード衿化粧！
手のお化粧！

液狀衿白粉の特徴

▲白粉下がなくて自然に粧が出來ること
▲化粧上りがサラッとして其の美白が一日中變色しない事
▲美肌物質が配合してあるので常用すると肌の色と彈力が增すこと
▲[illegible]



お化粧スピードアップ

皆樣ご存じですか！今度新しく出來たマスターホームパクト！とてもモダンな色でお化粧下も何もいらないでそりやすつきり冴へますわそれに化粧うとおサラッとして素晴しいローズの香りですのよ！皆樣お使ひになればきつと便利だとお喜びになりますわ
オリエ津阪

美容指導の標準

松竹女優　田中絹代
松竹少女歌劇　水の江瀧子

ターキー「あらァ…これ私の顏？？ホホやつぱり私だわ…眞に研究の力つて大したものね絹代樣

絹代「まつたくねエ一分間もかからず第一私がこんなに近くで沁々と見ても、つい先刻までのターキーちゃんの肌とはまるで美白さが異ふのですもの、とつても生々とした美白さだこと…

ターキー「研究の力つてば此間の美容漫談會の折に小口先生が仰つた…美の指導標準が今度生れた此のマスターホームパクトと液狀衿白粉にすつかり現れてゐるのねエ…私はこのカカオ色の色味が深みがあつて地肌の色にピッタリ合ふから化粧上りが素晴しく自然だと思ふのよ

絹代「そ…でも色味の効らきの外に…ソラ西澤博士がこれや美の秘密だよつて仰言つた美肌物質ね、アレが應用してあるから、こんなに化粧上りが生々してると思ふの…

ターキー「あ、そうだつたわ、ソレが入つてゐるから肌を覆ふ力と吸着力が強くつて常用してゐると地肌の彈力が增すのですつて

絹代「こんな良いものちつとも早く私たちのファンの方へお知らせしたいわねエ…

新しきスタイル

松竹少女歌劇　川路龍子孃

あたしが水の江さんにそつくりですッて？　そつくりはどうかと思ひますが、似てゐるッて云ふ事はよく皆樣が仰有います。私にとつては非常な光榮です、天下の大スター、ターキイ氏に似てゐるなんて。けれども、顏や格好が少しばかり似てゐても肝腎の藝の方が及びも付かないんですから、全くさびしくなります。十二月の公演には身に餘る大役が付いちやつて却つて面喰ひましたが、先輩の親切な御指導でどうやら無事に舞臺を勤める事が出來ました。

水の江さんと津坂さん、此のお二人は定評のある男役の二大スターで、水の江さんの明快、津坂さんの優美は各々他の追從を許さない獨特の持味です。こんなことは今更申上げる迄も有りませんが、これから男役として舞臺に精進する私にとつては此の大きな兩先輩の事が何よりの關心事なのです。

一生懸命に勉強して兩先輩の後を追かける、然し其丈でいゝとは思へません。今から斯んな事を云ふのは潜越ですが、或程度まで走れば必ず分れ路へ出るでせう。其時に狼狽ないやうに、日常から自分の個性をはつきりと見詰めて置かなければならない。そして、やがては自分自身の道を開拓して行かうといふ希望、現在ではまだ其んな希望に對して恥かしい自分ですが、目標だけでも高い所へ置く方が張合が有ります。御後援の皆樣にも、今後ヨリ一層の御指導をお願ひする次第です。

以上、年の始めなので大層氣焰のいゝ事を申上げましたが、實は內心ビクビクもの、舞臺は大きい役ほど怖いです。先刻のお話の、水の江さんに似てるツていふのも矢張り一緒にゐて種々と敎へて頂くため自然と似て來るのでせう。それに、水の江さんも私も白粉は勿論同じサーワ、さッと付けてクッキリ冴えるサーワです、似るのは當然かも知れません。けれどもサーワ白粉は御存知の、個性美を發揮すのが特色なんで、無表情なお人形式の似方でなく、生々と血の通つた『共通の近代美』を盛る化粧の出來るのが何より愉快です。そこに私共の個性的な喜びも有るので、それは舞臺を御覽下されば直ぐお分りの筈です。

條件の問題
—唄をうたふ心配について—

松竹少女歌劇
江戸川蘭子孃

此頃、歌をうたふ機會が大へん多くなりました。聲樂は私が一生勉強したいと思つてゐるものですし、實に嬉しいんですが、少しでも場數を踏むと餘計に難かしさをはつきり認識しちやつて、何だか身の引緊る樣な低樣に驅られて居ります。

殊にレコードへ吹込んだ場合なんか、よくない所を幾度も繰返されたら、聞いてゐて神經衰弱になるだらうと思ひます。何と云つても、身體の條件が一番大切な譯で、唄をうたふ人間は攝生が絕對に必要だといふ事を痛感します。

尤も、唄に限らずお化粧なんかでも第一は健康ですね。よく眠れなかつた翌日などは指で押した樣に白粉のツキが惡くなるんですから、麗人になる爲にも、是又攝生を守らなければならない譯です。

仲々樂では有りません。而も此の健康といふ事は、たゞ生活に差支へないと云ふ丈でなく生理的條件がいゝッていふ狀態、それを續けて行くことこそ、本當の健康だらうと思ひます。たゞ今の季候でいへば、寒いから地肌の整調が殊に大切、つまり地肌のコンディションをよくする爲に全面的に注意することが、お化粧成功の鍵と謂へます。

近年コールドクリームの使用が激增した事は實に結構ですが、中には何をなさるにもコールドクリーム一點張りといふ方が有ります。あれは感心出來ませんね。矢張り適當の場合には石鹸を用ふのが賢明な方法です。早い話がお風呂へ入るのに石鹸なしでは具合が惡いでせう。顏だつて身體の一部分ですから、身體の他の部分と皮膚の組織に差異は有りません。たゞ、粗惡な石鹸を用へば肌膚が荒るのはどうも仕方がない事で、それだけは注意を要します。

私はミツワ石鹸を專用してゐるお蔭で石鹸のことは些も氣にしないで濟みます。石鹸の良否は用つた時の感觸で大低分ります。刺戟がなく洗ひ流す時にヌラ付かず、後肌がシットリとするものは高級品だと思ひます。ミツワ石鹸など代表的なものと謂へませうが、あれを用つてれば肌が何時も生々とした光澤を保ちます。

斯して地肌のコンディションが上乘だとサーワ白粉のノリノビが又一段とよくなる譯ですね。コールドクリームもサーワのはマッサージや白粉落しに便利なんで私は利用してゐます。よい化粧品を上手に用ふことが近代美への近道、[illegible]一つしかない道です。

今年の冬[illegible]さびしい樣で、お化粧[illegible]つらいのですが、それ[illegible]と美しい地肌の[illegible]美を持つ嬉しさは[illegible]れる譯だと思ひます。

サーワの商品[illegible]白粉（白・肌・黄肌[illegible]）[illegible]クリーム[illegible]

李王垠殿下御巡視 由高雄望馬公啓駕

李王垠殿下。去十七日午前七時。發高雄御泊所。安抵新濱棧橋附近。乘汽艇旗山丸。受西澤州知事。堀田交通局總長。鈴木海軍無電所長。沼川憲兵隊長多數官民奉送。抵驅逐艦夕風。同七時二十五分拔錨向馬公。

駕抵馬公 官民多數出迎

二十七日馬公電。稱李王殿下御乘艦夕風。有篠田李王職長官。杵村。金兩御附武官。寺內軍司令官。石垣警務局長等扈從。同日午後一時半。入馬公港。有大野要港部司令官。高屋要塞司令官。大磐廳長。三浦街長。橫井大隊長等。到御乘艦伺候。同三十五分轉乘白山丸。艤抵馬公第二棧橋。上陸區自動車。同五十一分。抵御泊所。少休後賜大野要港。高屋要塞兩司令官。大磐廳長。木幡要港部參謀。三浦街長等單獨拜謁。次大磐廳長奉呈廳治概況書。並說明要點。殿下入澎湖物產陳列所。台覽諸物產。在玄關前。賜後生廳庶務課長外二十名。列立拜謁。同三時半出發。沿海岸道路抵要塞司令部。由高屋司令官。說明軍狀。次台臨重砲兵大隊。聽取橫井大隊長說明軍狀後。一巡營內。五時頃駕歸御泊所云。

旗艦出雲 冒小雨入港

第三艦隊旗艦出雲。去二十七日午後四時半。入基隆港。同五時繫留于第四岸壁。臺北酒井海軍武官。松本道路港灣課長。石井地方課長。基隆市中島要塞司令官。桑原市尹。林憲兵分隊長。梅田港務官。桐林醫官。日岡築港技師等。到艦訪百武司令長官敘禮。少休後退出。而百武司令長官。偕幕僚上陸。臨公會堂之基隆市主催准士官以上歡迎會。又與三十日入港球磨。交代變更旗艦。同三十一日午後四時出港歸佐世保。修理艦體。按四月赴上海。加入啓戰隊云。

大甲協議會

前報大甲郡大甲街第二十二回協議會。去二十四日午前九時。開於役場會議室。監督官蒲富郡守。烏羽庶務課長街庄主任等列席。柴田街長。就議長席後。報告昭和九年度。市區改正過去工作。及昭和十年度當街諸般施設。預算問題所關。後移入第一號議案。昭和十年度大甲街稅課率之件。鄭參與。各說明大甲男女日南公。各增加一學級。部落振興會預定八處。國語講習養成所增築九處。社會事業施設。產業施設。家畜市場擴築。店舖裝飾競技。衛生施設。以四百圓先建築一座。理想共同便所。其他工作。致稅率比前年增加一成。席上高積上野諸街協。開陳意見。各由柴田議長答辯。正午休憩中食。午後一時十分續開。林麟氏。論家畜市場之創設目的。當爲生產者提倡高價格。及逐年增加。生產頭數。如當街豚肉。年消費達十七萬圓。其中半由南部等處輸入。利權他溢。鄭參與答以家畜市場創設未久。諸般設備該有遺憾。此後當極力獎勵生產。或向各部落。開畜產講話會。以副責意。今井氏質問農村青年指導養成所。李榮子氏希望交通衛生。日南設家畜市場分場等。均由鄭參與答辯。次任氏提議當街欲築江[illegible]。望勿不進何不速起街債。柴田議長答爲起債問題。欲開臨時協議會。恐或不及。高積前氏云當郡下欲設農業實習學校。內定大甲街鐵砧山麓。最爲適當。聞現時淸水沙鹿二地方民。亦熱烈運動。望街當局對此點。要盡力交涉。勿被他處所奪。尙欲寄附或其他費用。街用若不足時。可向諸有志捐題。鄭參與答。郡守課長其他等。皆表示當街之設置。爲有望。諒不久定能實現。富井氏問市區改正。電柱。電線移轉費之件。王對氏。言市區改正。道路自然增加廣長。衛生費僅增一百餘圓。爲不足。富井氏。問水道料徵收。郭木榮氏。希望日南驛前排水溝及消費市場之設置。黃堯龍氏排斥現市區改正內地人技手某氏米突尺法不明。各由參與答辯後。可決原案。聽取滿富郡守講話。續開懇親宴。盡歡散會。

臺北市協議會(最終日) 可決附帶決議案

臺北市協議會第三日。午後三時五十分再開。就第十二款社會事業費。予消防組費。乘合自動車費。一括供爲議題。陳淸波氏問公質將設于何處。若未決定。請留于大稻埕。又關御成町質舖宿泊所。有移轉改爲商品陳列館之意思乎。古市參與答辯。園部氏贊成陳氏說。由社會的地位。希修正設于大稻埕。金子氏亦表贊意。以爲大稻埕多細民。較爲適當。而一口之貸出金額。不得降至百圓乎。古市參與答辯。黃玉對氏言。設定於細民較多之新富町方面。自是賢明。近藤氏。表贊意。競奪場所。安田氏起言。場所俟後日考慮。惟豫算希贊成原案。始得通過。十五款以下無意義。歲出經常部二讀會告終。移入歲出臨時部。由蘇穀保氏問由萬華方面更生意味。希進行同方面市區計畫。付林氏。希在鄉軍人補助增額。安田氏言。社會事業可減。又就青年團補助。團體經營困難。希補助不室扶斯賓扶的利亞豫防等質問。由杉江參與。專門說明。松田氏言。學校用地買收雖佳。然爲此資金處分市有地如何。吉田參與。資金化者。漸次處分。園部氏問。公會堂。屏植木等。在內乎。又諸材料昂騰。可得照此豫算完成乎。永野參與答庭其他在內。確信可得照本豫算。至是。歲出臨時部告終。移入歲入臨時部。並無何等異議。而同臨時部。亦同樣無問題。二讀會全部完了。入三讀會。有唱省略。無異議可決確定。次由大澤氏提出動議。爲附帶決議。期臺北市之發展。圖理事機關之達成。受滿場拍掌。期讀左案。

附帶決議案

我臺北市。居臺灣首府。爲外地都市。有特殊使命與機能。與內地諸都市異趣。從而日常市政之施設經營。自勿待言。就都市之外觀。市勢振興等。亦要特別考慮。由此觀點。臺北市理事者。若依然官制上。以市尹當之。向後以勅任文官。併舉助役增員。而期市理事機關完備充實。絕對必要。市當局爲圖本決議趣旨之上達。期速實現。希望爲努力。

乃由議長。將大澤氏之動議。諮問議場。因得贊成者。採決結果。於滿場拍掌聲中。動議成立。次對諮三號。關于市稅戶稅割稅率件。同四號。小公學校營繕費借入件。同五號。小公學校敷地買收費借入件。同六號。臺北市消毒手數料條例設定件等。省略讀會。供議題。無其質問可決。續就諸七號。臺北市乘合自動車使用條例中改正件。由重田氏。反對回數券之起價。樂滿參與。市尹。陳述非起價。改正割引率之旨。雖有質問二三。可決。入第八號。昭和九年度臺北市歲入出追加豫算件。諸二號。昭和十年度臺北市特別會計水道費歲入出豫算件。又再省略讀會。可決。至五時二十分。全部議畢。十分間休憩。乃由重田。陳淸波兩氏。爲立會人。移入常置員。及同補充員選舉。左記諸氏當選。

▲常置員 安田勝治郎。近藤滿夫。大澤貞吉。陳振能。陳淸波五氏。

▲常置員補助員 重田榮治。金子光太郎。張園。高橋猪之助。楊潢龍五氏。

終有松岡議長閉會辭。協議會員總代安田勝次郎氏敘禮。至午後六時二十分閉會。

政府謀擴張豫備金 以代追加豫算提出 政友幹部不可

東京二十八日電。政府對政友會妥協工作之法。有擴張第二豫備金之意向。政友會主流幹部。則觀議會再開以來。黨內々訌且表現之實情。强硬閣僚之意見。制他閣僚。更考之豫備金之性質。欲以此擴張代追加豫算之提出。不成問題。即豫備金。是備將來發生之事。乃限其用途於農村匡救費等。法理上所不能。然黨內强硬派主流幹部。却因二十六夜。床次系與舊政友系。集合協議。頗爲刺戟。且與舊政友系握手。確保黨內統制。以弱反對派努力。將有所努力。頗堪注目云。

龍江信組 總會平穩

龍江信用組合。去二十七日午後二時五十分。開第十七回通常總會於江山樓。李專務致開會辭。報告業務經過。推李俊啓氏爲議長。李根盛氏報告監查。次審議諸事項。一瀉千里。照原案可決。配當照舊年六分。理事楊仲佐氏辭職。其補缺選任。一任於議長。於是議長乃指監事郭烏隆氏爲理事。鄭得福氏爲監事。信用評定委員之選任。一任於理事會詮選。既畢。金融課長代理水溜屬訓示。三時半終了。

八里信組 組長告退 野心家策動

淡水郡八里庄八里信用組合。于本月中旬間。開通常總會。其後某有力組合員。種々策動。欲自任爲組長。致現組長及專務理事提出辭表。然組合員間。對某野心家。頗無人氣。而某氏仍爲暗中策動。未識將如何了局也。

大溪共信總會

既報大溪郡。大溪街。大溪共立信用組合。通常總會。去二十六日午前十時。開于大溪公會堂。出席組合員。二百餘名。來賓鹿田大溪郡守等。組合長江健臣就議長席。後入議事。就中役員賞與金。雖有多少議論。終照原案可決。並通過定款變更。依督府指令。有限責任。改爲保證責任。及改爲信用購買販賣利用等案。至於理事一名補缺。及監事。評定委員。期滿改選理事。監事用票選。理事林長茂氏新任。監事加藤仁作。黃宗寬。林青山等氏重任。信用評定委員。由郡守指名。江序拋氏新任。餘皆重任。畢由鹿田郡守訓示。午後三時畢會。

沙鹿信組 通常總會

大甲郡沙轆恒產信用組合。去二十五日。午前九時餘。在該組樓上會議室。開第二回通常總會。時有臨監官烏羽庶務課長。內川州屬。大甸吉光兩郡屬等。及來賓多數臨席。首由陳組合長。宣告開會。有總代員謝秋煙氏。起問第二準備金並雜費內容。寄附金額。渡邊恒之助氏。問理事及監事身元保證外數項。王劉汝淸氏。問第一準備金減額之項。均由專務理事李占春氏。一一辯明。又關于定款變更件。第七號議案定款變更。字句修正。一任組合長。第八號議案總代會決議錄中。監督官廳注意要訂正。其訂正方法。亦一任組合長。第九號議案信用評定委員任期滿了。照定款第三十條。各保一名(十七保十七名)。由議長指名件。即受指名者王成春。陳錫滿。王宏藥。梅波。陳無牙。蔡虎林。乞食。陳友朋。童霧。王商。王樹。王悔。吳萬居。陳榮。蔡振修。蔡興。蔡樂等。以上各案。即時通過。第十號議案定款第五十三條除名者決定件。有總代員陳延慶氏。質問除名者債務回收如何。亦由李專務說明。通過可決。終則理事全員。任期滿了。及理監事增員選舉件。時有蔡啓動。渡邊恒之助。李克明氏等質問。有陳九氏者。提議一任於監督官指名。受渡邊氏之反對。結局依多數。付與監督官指名可決。外有鄭添鴻氏。提議議題外之建設農倉一項。李專務答以考慮中。畢烏羽庶務課長。爲臨席官訓示。至同十一時頃畢會。

坡心信組 總會胡鬧 迫賴主事退職

每總代會騷擾有名之員林郡坡心信用購買販賣利用組合。去一月二十六日午前十一時起。在同組合會議室。開第九回通常總代會。總代員百五十名中。出席者百二十一名。監督官廳有森州主事。豐澤郡守。宇都宮課長。內川州屬。黃技手。久保田郡屬外數名。來賓南屯信組長外數十名臨席。刻到理事邱添才氏。就議長席。宣告開會。先行事業報告。監事黃任從氏。報告監查顚末。次欲入議事時。忽有張柳。張文彬。何昌禮。邱瑞如。黃六諸氏。外數名起立。就貸付金之過期無通知及職員之勤怠。滯納延滯利徵收。其他數項等。猛烈質尙攻擊。鬧至下午二時頃。方入第一號議案之財產目錄。貸借對照表損益計算之承認件。斯時總代員中數名。請支出經理上有錯誤。對全案發表不承認。有謂事業報告書。有誤記。主張賴主事當然要負責任。迫賴主事宜自決退職。幸得議長善於答辯。始見平靜。至三時半頃。通過第一號案後入第六號之定款變更。及第七號之農業倉庫經營案。又再鬧一番。發表意見者。達數十名。反對設立農倉有八名。經森主事數回說明。始得諒解。採決結果。以滿場一致。贊成農倉經營。而其決定經營之農倉。乃受州、郡兩當局之斡旋。按四萬圓買收臺中州農會以十八萬圓建設。現在員林街經營之員林農業倉庫。後繼續審議。農倉規程了後。六時頃。入理事二名監事五名。之補缺選舉。依記名式票選。結果當選者如左。七時四十分。經豐澤郡守訓示後閉會閉宴。理事黃炳輝氏五三點。▲張尙鏞氏四五點。次點者黃任選氏。監事。▲張平氏九十點。▲黃任從氏八十九點。▲涂通氏七十二點。▲邱桐氏。(四五點)▲李恰益氏(三五點)次點者蔡傳氏。

正式報告 軍需資材整備 川島檢閱使

東京二十八日電。軍事參議官川島義之大將。爲檢閱使。昨年末。檢閱軍需資材整備。最近正式報告林陸相。檢閱結果。確認數項必要。其中二項如左

一、調節軍需資源之需給關係。凡因一時製造多量之軍需資材。所有不利不便。從而調節之。

一、獎勵軍需品之發明改良。陸軍因此報告。近且著手作成具體案云。

米國建新艦 努力集中

東京二十八日電。米國海軍。籌畫條約量建艦。尤關將官會議組織。並任務改革。而新設計軍艦之軍事的性能決定。且付以種々權限。並設艦船改良會議。建造優秀軍艦。更加努力。元來米國海軍作戰部。關新艦船軍事的性能。並因艦船改裝之性能變更。決定具申於海軍卿新設本會議。此點擬輔佐作戰部長。檢討各種性能。將其合否報告。從來設計者側與艦隊側。意見有所未洽。然因本會議新設。此等缺陷。然得完全除去云。

二次世界經濟會議 英米兩國協議主催

倫敦二十七日電。本日英[illegible]新聞。報英米兩政府。目下議開第二次世界經濟會議。其協議內容如左

一、會議場所。華府。

一、時期。本年九[illegible]

一、議題。通貨問題。[illegible]產問題。[illegible]問題。[illegible]問題。

北州聯合青團主催 第八回幹部講習會 六日間假淡水海浴場

臺北州聯合青年團。爲青年團幹部。研磨必要智能。以促國民的自覺。現乘內地修養團講師勝部耕藏氏來臺機會。爰自二十八日至二月二日六日間。假淡水海水浴場。主開第八回青年團幹部講習會。講習員四十餘名。講習者資格。爲青年團幹部役員之有力者。年齡二十五歲未滿。而現身體强壯。而無傳染性疾患者。一團一名。由市郡推薦希望者。講習科目及講師如左。

一、演題未定 修養團講師勝部耕藏氏。一、演題未定 臺北州內務部長福元岩吉氏。一、[illegible] 臺北州教育課長[illegible]氏。一、[illegible] 臺北州聯合青年團理事關川保氏。一、體育 臺北三高女教諭山橋川德八氏。一、音樂 [illegible]囑託赤尾寅吉氏。又科外講演。一、由國防所觀我國現狀 臺灣軍司令部囑託伊勢少佐。一、本島青年團現狀。及對將來之希望 臺灣總督府屬佐々木龜雄氏。又初日午前十時舉行開會式。野口知事臨場訓示後。撮影紀念。由是開始講習。

瀛社例會 在百合樓上

瀛社例會。經去二十七日午後二時。開於永樂市場邊百合洋菜館四階。命題百合花。[illegible]韻。得詩[illegible]首。五時交卷。六

湳仔信組 開總代會

南投郡下湳仔信用購買販賣利用組合總代會。如既報于去二十六日。午前十時。開於組合會議室。總代四十六人中。四十四人出席。監督官廳有河內郡庶務課長等列席。鹿兒島彰銀兩支店長。林南投信組長。開會後吳組合長。一場敘禮。後就議長席。附議財產目錄。貸借對照表。事業報告書等。有二三之質問。議長一一答之。採決結果照原案承認。剩餘金處分案。依下記之原案決定。即總益金一萬八千八百六十六圓九十一錢。總損金一萬一千八百四十四圓五十錢。扣除外純益金七千二十二圓四十一錢。此處分一千七百五十五圓六十五錢。爲法定準備金。一千五十三圓三十七錢。爲特別積立金。三千八十三圓七十五錢。爲配當金(年八分)。五百六十圓。爲役員賞與金。二百二十九圓六十四錢。爲役職員退職給與基金。三百四十圓爲貸倒見込額積立金。以外各議案。皆依例之案。故俱無異議。原案可決。監事任期滿了。改選方法。滿場贊成投票選。以最高點。順次當選。於是投票及開票結果。陳鴻池四十點。吳紹田四十點。陳深淵四十點。陳廣通三十九點。陳演通三十三點。以上五名當選。吳東明九點爲次點。次改選評定委員。依前例仰議長指名。議長逐指名二十七人。除一二異動外。全部重任。末議組合長與常務理事之報酬金。月給各昇三圓。終有河內庶務課長代理郡守訓示。午後二時半閉會。於閉會前。吳組合長及謝理事相繼起述希望。和氣洋溢中散會。

屏東興農信 通常總代會

屏東市。屏東興農信用購買販賣利用組合。第二回通常總代會。去二十六日午後三時起。開於屏東公會館。刻至。總代六十名中。五十八名出席。監督官。伊藤屏東市尹。州高橋屬。來賓。郡石丸庶務課長。平山臺糖重役。津下屏東水利組合長。其他多數官紳臨席。乃由劉組合長。就議長席敘禮。次上田常務理事。報告事業經過概況。郭監事。報告監查無訛。移入議事。雖有一二總代員。質問肥料其他要件。均由議長詳細說明。議事一瀉千里。原案可決。迨入剩餘金處分案。突有一總代員。動議組合長宜給與報酬金。及常務理事。增俸問題。滿場一致贊成。組合長當場辭明報酬金絕對辭退。而常務理事增俸。即由諸總代員決議。乃有王丁賀氏。提議常務理事。原年俸八百圓。可增俸至千圓云々。滿場拍掌贊成。監事。及信用評定委員。各一名之補缺。由林仙化氏聲明。求議長指名。一致可決。結果監事。鄭有忠氏。信用評定委員。即鄭在氏。畢監督官高橋氏。起立一場訓示。來賓邱長興信用組合長。起讀祝辭。於是閉會。一同赴第一樓旗亭。開宴懇親。

艋舺信組善後策 松岡市尹招理監事等 使引受責任免受解散

既報艋舺信用組合。二十七日總會。因理、監事補缺改選。受少數野心家策動。會場騷然。致被知事命令解散。市當局於翌二十八日午前九時。招現理監事(除范理事)及蔡彬淮。黃金生。蘇穀保諸氏。及吳永富。到市尹公室。由松岡市尹謂關于艋舺信組。在州當局。決定命以解散。念係余管轄。且督府所在地。及地方金融上。諸位若肯引受責任。不復胡鬧時。余當對州知事。力求諒解。對此諸氏。亦念地方計。即席承諾。並懇市尹盡力。爲是諸氏。再訪問州當局陳情。請就總會解散。諸決議事項。求其考慮。州當局。則云僅解散總會。諸決議有效。諸氏再歸組合。議定本二十八晚七時。假龍山寺內。開組合員座談會。報告本日經過。並求諒解。又決議有效。配當金。即時應組合員領取。而營業亦照常辨理。願頻年之策動中心爲誰。其人之厚顏。亦衆所公知云。

被賊穴壁 盜去煙草無數

南投郡名間庄濁水人董壬子雜貨店。去二十四日午後十二時。閉門就寢後。家人晨起。見壁間。開闢一洞。乃大驚。急查之見所賣之煙草失去無數。約值三十餘圓。蓋不知梁上君子。何時穴壁而入者。急報之官。二十五日朝有千葉。黃兩刑事。赴現場查勘。賊人尙未緝獲。

南料理組合 通常總會

臺北南料理屋飲食店組合第八回總會。去廿六日午後四時二十分。開於榮町新建發樓上。組合長陳水勝氏開會辭。並報告收支及加入脫退者。附議十年度豫算。決議組合費降減。次選役員。組合長陳水勝氏仍以得票最多數當選。副組合長謝金[illegible]。江乃[illegible]二氏。由組合員懇請照舊[illegible]任。[illegible]評議員。[illegible]南署衛生主任訓示。次開懇親會。陳水勝氏[illegible]富田[illegible]日本[illegible]會社[illegible]臨席[illegible]。八時盡歡散會。

被車撞傷 落齒四枝

[illegible]二十五日午後一時頃。新竹市南門[illegible]。劉木呈君[illegible]年二十五。在頭前溪橋附近。乘自動自轉車。欲歸新竹。途遇六家庄斗崙人黃林氏九妹。年五十五。欲避不及。額部被撞傷長約三寸之裂傷。前齒四枝脫落。隨昇入新竹醫院。治療要四週間云。

瑞芳

手續獻金

去二十二日瑞芳庄第二十一回通常協議會時。諸諮問事項中。有佐佰議員提出動議。今日吾等之手當及旅費。是吾等正當所得。然時值非常時。全部欲國防獻金。諸出席協員。受大贊成。即時決定金額。三十四圓十五錢。去二十三日。託宮川庄長。提出獻金手續。

救助細民

瑞芳庄方面委員。及家長聯盟主催之舊年末細民救助事件。目下各事務委任方面委員極力爲[illegible]。受地方仁人喜捨。既達相當金額。來二十八九兩日。於左記場所施給。該當區委員須示知管內細民需要。▲四腳亭許景滄宅。▲龍潭堵庄役場[illegible]宅。▲九芎橋[illegible]宅。▲[illegible]十寮[illegible]宅。▲九分[illegible]。▲金瓜石黃仁祥宅。

鹿港

製鹽總會

彰化郡鹿港[illegible]製鹽株式會社。第[illegible]十一回總會。去二十七日午前十時四十一分。開于該社會議室。株主出席七十四名。臨席官臺中專賣支局野々村書記。大垣鹿港出張所長。來賓挂彰銀支店長。謝商工會長等列席。一同席定。首由施議長敘禮。次丁專務報告九年度營業狀況。及剩餘金處分案。遂至採決。一同贊成。次定款一部分變更。亦贊成。及監事補缺選任二事。多數贊成一任議長指名。僅二十分間議畢閉會。會社自創設以來。得天時地利。甚碩良好。當期純益金一萬六千七百六十七圓五十五錢。每株配當六分四厘也云。

斗六

信組總會

斗六郡斗南信用購買販賣利用組合。去二十六日午前十時。在組合事務所開總代會。齋藤郡守。大和山商工主任。嘉義商銀支店長。今村商銀斗六支店長。大東信託嘉南支店長外數氏臨席。組合長李焱炎氏就議長席。照豫定進行議事。其中組織變更爲保證責任。雖有二三反對者。嗣由議長並歐主事詳細說明。總代員李茂松氏亦作法理論。將俱照原案可決。次投票選舉役員。監事葉、海洗、劉海三氏當選。齋藤郡守訓示。午後一時半閉會。

幼園不廢

斗六幼稚園。自昨年改爲私立。乃街補助一千七百餘圓。昭和十年度。爲街財政困難。故將補助金全部削除。似欲廢園意向。該有志。謂廢止幼兒保育上必要之教育機關。乃時代逆行。一齊奮起。自數日來力講善後策。二十七日午前九時。舉今村振。闕宇[illegible]。陳海永。張錫琦。蘇仲琨。黃天經諸氏爲代表委員。訪問鄭沙棠街長。陳情維持存置。並補助金豫算計上要件。鄭街長諒解。決定存置一學級。而補助費自十一年度決定計上云

兩足鑠斷

二十六日午後二時十九分頃。由彰化驛發第五八五號貨物列車。駛至同驛陸橋南方約五十米地點。有彰化市西勢子楽木年四十五。其人乃線路工夫。與同僚十餘名共同作業。未知何故。被該列車轢倒。兩足俱斷。鮮血淋漓。人事不省。一時暈然。即昇入野口醫院。應急治療。恐有生命之虞。而家有妻子數名。一般爲之同情云

人事

▲嘉南自動車協會聯合會長。[illegible]二十七日招集嘉義大同自動車會社長朱榮貴氏。及嘉義自動車會社長林枸氏。同往臺南。開催揮發油價格問題。集各斯業者。磋商善後策云。

▲九分礦山高登君。於舊年末欲救助貧民。起發慈心。于去二十五日。提出金百二十圓。於九分方面委員翁山英氏之處。美舉也。

會事

▲既報府評許丙氏。去十九日還臺。其交遊近二百名。於月二十六日。午後七時起。會場假蓬萊閣旗亭。爲氏開洗塵會。是日內地人方面。亦多出席。本島人有遠自臺中新竹基隆各方面至者。席上由陳天來氏。代表發起人一同。歷稱許氏之才略。及對於地方上之貢獻。及最近三年間。在京中爲臺人士上京之人。多受其照料。祝其此後益對於臺灣內地朝鮮滿洲各方面。願圖發展。次則許氏起立。叮嚀道謝。並强調共存共亡主義。於是宴開。賓主盡歡至近九時。盛況裡散會。

▲大甲街鳳舞[illegible]公司第十回定期總會。去二十五日午前十一時。開於第一樓々上。本期由當年一[illegible]理事一名補缺。監事一名期滿選任。由河[illegible]長指名理事[illegible]進丁氏。監事林炳煌[illegible]小三郎二氏。議至十二時半閉會。開懇親飲宴。

商況 廿八日

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米

▲二期丸糯米

大阪期米前場

東京期米前場

	當	中	先
寄	三〇一〇	三〇四四	三〇七二
引	三〇一六	三〇四六	三〇八四
高	三〇一六	三〇四六	三〇八四
安	三〇一〇	三〇四四	三〇七二

神戸期米前場

	當	中	先
寄	二九一一	二九四九	二九六八
引	二九一三	二九四〇	二九七四
高	二九一三	二九四九	二九七四
安	二九一一	二九四〇	二九六五

株式

東京長期前場

大阪短期前場

大阪長期前場

東京短期前場

東京銀行實株

紐育株式

公債

東京國債

爲替

外國爲替相場

神戸對外爲替

穀肥

シカゴ小麥

砂糖

大阪現物

銀塊

絲況

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁
[illegible]
臺北市[illegible] 發行所 臺灣日日新報社
廣告料 [illegible]

第一生命が百萬圓を結核對策に

□結核に因りて亡滅せる民族尠なからず、結核は亡國病なり。

□結核は、概ね青壯年者を襲ふに因つて國民の保健こ、各人の經濟を打擊するこご頗る莫大なるものあり。

□今や日本は「結核名所」の汚名を受く。現に十五歳より四十歳迄の死亡者中その四割は結核に因る死亡なり。

□昭和七年中の結核に因る死亡者約十二万人、一日三百三十人其慘害の酷烈なる、眞に人をして面を掩はしむるものあり。

□乍然、結核は早期治療に由つて必ず快癒するものなり否通例七八歳以上殆んご結核を感染し而も其多くは自然に治癒す。

□怖るべき結核も當初、適正の途を以てせば必ず快癒し得るものなり。茲に於て當社は結核對策事業に上記金額を寄附し微力を致さんこす。敢て加入者各位こ江湖の御諒解共鳴を乞ふ。

保險案内書呈

東京市 京橋 第一相互館
第一生命保險相互會社
電話京橋 [illegible]

□外交員を若干名募集す（希望者履歴書送付あれ）

人材を探す座談會

一九三五年の危機を迎へて新興日本は悉ゆる分野に於て有爲なる人材を要望して居る！有數のヂャーナリストを總動員して各方面に渉つて第一線の人物をピックアップす！

實話 **チエーン・ギャング** 荒畑寒村
假面の米國に満ちあふるゝ浮浪人と殺人犯をめぐる惡の華・殘酷なる拷問の實相

實話 **ピットケイン嶋奇譚** 松本泰
漂流する難破船の中に行はれる目を掩ふ様な争闘と殺虐の一大修羅場の地獄圖

俳句 荻原井泉水　青木月斗

あうとどあ **スキイ術** 弘木丘太

隨筆

生活の權……松村松年
愚にもつかぬ話……河西太一郎
流儀の定め……宮澤俊義
いたづら趣味……平山蘆江
珍花（繪と言葉）……辻[illegible]丞
小指の評價……東龍太郎
古本と知識慾……茂木惣兵衛
ハイネの生家を訪ねて……小[illegible]美三郎
老妓禮讚篇……矢部謙次郎
褒貶……川口松太郎
顏……田村[illegible]一
大梅小梅……岡榮一郎
かつぐ話（繪と言葉）……小林和作
人形……内田誠
南[illegible]砂張る……伊藤[illegible]堂
世は移る……呉文炳
白廬の葛藤……葉安新九郎

政界夜話 **政界激震の前夜** 城南隱士

時評

「白奴隸の國」 社會時評 長谷川如是閑
帝人事件の報道戰 新聞月評 有樂町人
協會が鳴らす躍進喇叭 ラヂオ月評 B・B・S

人生の眼（中心を人生の機微に置いた小品）西　眞琴
日本樂器漫談（日本樂器の由來と興味を深く語る）田邊尚雄
耽味漫筆 **猪料理** 木下謙次郎（定評ある美味求眞の著者は最近の猪料理を紹介した）
話の屑籠 菊池寛
思ひ出るまゝ 德田秋聲
寒入りの前後 内ヶ崎作三郎
[illegible]蘇危言 入澤達吉

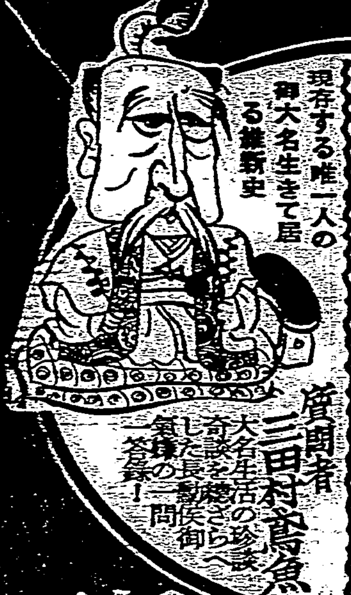
何故日本が怖いか 池崎忠孝
一頁人物 長岡隆一郎　藤井五一郎　[illegible]文郎
刑務所に就て 寺崎勝治

男性への爆彈 山川菊榮　森田たま　河崎なつ　岡田八千代
虐げられた女性の立場を敢て世に問ふ

其の他興味ある讀物滿載

文藝春秋

二月號 40セン



藝州廣島の殿樣
浅野長勳侯に大名生活を訊く
現存する唯一人の御大名生きて居る維新史
質問者 三田村鳶魚
大名生活の珍談奇談を總ざらへした長勳侯御一氣の問答錄！

森田久 **ざまを見ろ！番町會**
第二の眞理の春事件として其の摘發暴露に全力を傾けた元時事新報幹部としての感慨や如何？

創作
圓形四ツ辻 中河與一
富士はおまけ 岸田國士
ぼけの花 相原菊

文藝時評 **文學ザックバラン** 佐藤春夫

新版 **財界太平記**
茂木の出世・王子と日石の借金證文・殺人事件・[illegible]事件・[illegible]

東京市麴町區内幸町大阪ビル
文藝春秋社
振替東京一七六〇二三番

新時代の寵兒
流線型クリツプ付万年筆 [illegible]

セーラーインキ ¥.10 ¥.20

セーラー万年筆

製作所 阪田製作所 [illegible]
台北市[illegible]

臺北市街圖
定價五十錢 送料四錢
發行所 臺灣日日新報社

アストリン
どんどんくだ[illegible]

新日本教育叢書

法學博士 前文部政務次官 東鄕實著
精神日本の建設
—農村問題と教育—

四六版二五〇頁 定價[illegible] 送料[illegible]

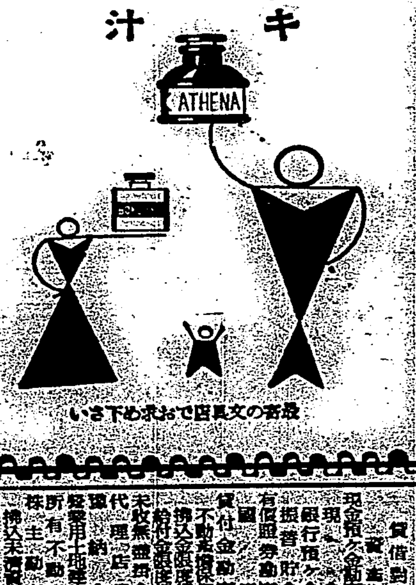
著者は文部政務次官として文教の衝に參畫し、また新政の闘士として政界の第一線に躍動したり。今や我が國擧つて三五・六年の危機を突破すべく血みどろの苦悩をなめつゝあるとき、農村經營に一家の說をなせる著者が、この現實と理想とを原理的に結びつけて、新日本の進むべき方向を指示しようとする、その說くところは祖國愛に燃ゆる強き主張であり、現實の問題に熱烈であり、高き理想へ向つて源淵である。而も誰にも解らなければならぬ平易な文章である。今日及び明日の日本について關心する限りの國民は、如何なる社會に屬する者であつても必ず一度は本書の内容に聽くべきであらう。

兒童百科大辭典

全三〇巻 豫約出版 特價四圓 内容見本贈呈

第十六回歷史篇（東洋 西洋 通史）配本！ 本篇は他巻に於ける日本史、文學史、美術史、科學史等の内容と連絡をとりながら、西洋及東洋に亘る一般の通史を取扱つてゐる。だが通史といつても世にありふれた戰爭史や政治史ではなく、人間生活全般に亘つて起つてゐる記念すべき事件を、その表面と背景とを巧みに織り交ぜながら興味深く描寫し、時代は幾萬年と數へ切れない悠久な太古から、昨今の生々しい歐洲政局、滿洲國の獨立等に至るまでを、地圖といはず、人物圖、風俗圖、戰爭圖、名所古蹟圖その他種々な興味ある挿繪をもつて繋ぎ合せてゐる點は兒童物の世界通史として他に類を見ない。日本の再認識を必要とする今日世界の歷史を要領よく理解することは何よりも必要なことである。

玉川學園出版部
東京・淀橋・西大久保
振替東京一五四二二



日本のインキを代表する
アテナインキ

最上の唐墨を磨下した樣な
丸善墨汁

最寄の文具店でお求め下さい

ぢ 痔出血に **オセロ** 痔滅膏（痔坐薬もあり）
¥.30 .50 1.00

OA-5

御園クリーム
バニシング

これ一つあれば
肌は若さを蘇へらせます
香りは高くつけ心地よく
肌の濁みへさらりと消えて
健やかな美しさに
御容はもうあなたのもの

竹南郡頭分庄役場
頭分庄長從七位勳六等松澤梓氏 [illegible]

臺灣總督府法院書記堀田七五三六儀豫テ病氣加療中ノ處本日午前九時四十五分死去致候間此段謹告申上候
追テ葬儀ハ[illegible]
一月二十八日

男 堀田穂
弟 同 繁勝
弟 同 正隆
親戚代表 伴野喜四郎
同 江上喜代次
同 勝木三千男
友人代表 三浦新

第貳拾九期決算公告

貸借對照表

資產ノ部	
現金預ケ金勘定	[illegible]
現金	[illegible]
銀行預ケ金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
有價證券勘定	[illegible]
國債	[illegible]
貸付金勘定	[illegible]
不動產擔保貸付	[illegible]
拂込金限度貸付	[illegible]
給付金限度貸付	[illegible]
未收無盡掛金	[illegible]
代理店貸	[illegible]
預ケ納金	[illegible]
營業用土地建物什器	[illegible]
所有不動產	[illegible]
株主勘定	[illegible]
拂込未濟資本金	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部	
未拂無盡給付金	[illegible]
未拂入札差金	[illegible]
期限未到着無盡掛金	[illegible]
未拂解約返戻金	[illegible]
無盡給付資金	[illegible]
借入金	[illegible]
給付擔保金	[illegible]
假受金	[illegible]
社員積立金	[illegible]
未經過利息	[illegible]
未拂利息	[illegible]
株主勘定	[illegible]
資本金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
社員退職給與基金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

昭和拾年壹月貳拾八日
臺灣勸業無盡株式會社
取締役社長 [illegible]
取締役 [illegible]
同 [illegible]
同 [illegible]
同 [illegible]
同 [illegible]
常任監査役 [illegible]
監査役 [illegible]

爆彈動議の跡 （二）
仕末は重大 政府も容易に 解散できまい

一

この前の臨時議會に、政友會が投げた爆彈動議は、今度は導火線に火が點ぜられた位であり、今後と雖も爆發の危險性が全然無いとは言へぬかの外見を呈してゐる。即ち此爆彈動議を廻つて、政府も政黨も今や必死の勢ひで何とかして此跡仕末をつけ、今議會を無事に切り拔けたいと有ゆる工作を進めつつある實情である。而も此善後措置の如何で六十七議會は、雨ともなり風ともなる運命にある。

二

先に政友會が投じた彼の爆彈動議なるものは、あの當時は政友會も下手な事をしたものだとの世評であり、事實そんな傾きもあつたが、然し今日となつては彼の動議にはなかなか味ふべき所もあり、其意義も極めて深遠なるものあり議場にかける駈引的策謀としては蓋し金的に値ひするものあるを覺えしめる。その故は何かといふに彼の動議の趣旨は、先に政府が臨時議會を開いて提出した匡救豫算は餘りに少額であつて到底天災や連年の不況に喘ぐ農山漁村を救濟し得るものでないから、政府は地方救濟の資として更に一億八千萬圓を追加計上し今通常議會に提出すべしといふのだ

三

この要求は、今の樣な財政困窮の折柄としては無理であり、無茶であり、態と政府を窮地に陷れんとする爆彈的動議であること必定で、あの當時は政友會の態度に對し甚だ不評であり非難をも蒙つた如くであつた。しかし今日に至つて考へると、彼の爆彈動議は、今の通常議會を當て込み政府をして解散を封ぜしめる實に巧妙なる先手工作であつた事を識り得るのだ 政友會の投げたあの動議が、如何に無理であり無妄であつても、此の一億八千萬圓追加計上の問題のため議會を解散する事になると、野黨側は之を好題目として直に農山漁村に對し政府の無情冷淡さを口を極めて非難攻擊するであらう且軍事費の方では三十二億の總豫算の半額に近い尨大な數字を計上しながら地方農村の窮乏に對しては斯くまで不熱心であるといふ風な政府の急所を遠慮なく論難攻擊する事になり、其の結果は、地方農村に深刻なる反政府的感情を助長せぬとも限らない。

四

斯く見て來ると、政府は議論は兎に角として實際に於て政友會の追加要求を不法として議會の解散は全く不可能といふ事にならねばならぬ。此點が漸く政府にも呑み込め急に近來は政友會との妥協に憂身をやつしてゐるかの如くだが特に山崎農相や後藤內相等は、農林省や內務省としての立場上から何でも政友會の爆彈動議を支持せねばならぬ破目で、政府部內としても益々複雜なる關係を來してゐる。

五

更に與黨的立場にある民政黨にしても、政友會の心の底はよく觀破し一億八千萬圓といふ巨額なる追加要求を不法とは考へてゐやうが、而も表面から之に反對し得ぬのである。若し强ひて反對すれば國民大衆を占むる地方農村に於て選擧を政友會と爭ふ場合、非常な不利を來す事は明かであつて彼の爆彈動議は對民政策としても極めて微妙なる作用をなしてゐるのである。之を要するに、政府が飽くまで政友會の追加要求を蹴くはねて自ら危地に陷るか、或は政友會の議會解散封じの方策たる爆彈動議を或る程度まで認めて妥協するか、茲數日間の議會及び政界の空氣は極めて興味多いと共に此結果が我が政情並に內政上甚だ重大性を持つことを知らねばなるまい。

爆彈動議 妥協案の金額は 果して幾ら位か
政友黨內の關心は 此の一點に集まる

【東京二十八日發】政友會は二十八日の衆議院豫算總會に於て政友の大口喜六氏並に太田正孝氏の農村對策論說で嘗の臨時議會にかける一億八千萬圓の爆彈動議の不當ならざる事を明白ならしめたと信じ、今後は政府豫算に對する理論的檢討に移ることに決し、二十九日には石坂豐一氏及び櫻井兵五郎氏を起たしめ、政府の方針、施設に就き徹底的追究を爲すことになつたが、黨內は寧ろ斯の如き豫算總會の質問よりは爆彈動議に就き政府が如何なる態度に出づるか、特に妥協案を提出するとしても其の金額はどの程度であるかと云ふ事に關心を集中して居り、政府の出樣を俟つて國民の納得する樣な態度を決し各々自派の主張する如くリードせんとする策動を起してゐる

藏相の吐いた暴言 政府の肚裏を示す
衆議院豫算總會

【東京二十八日發】二十八日の衆議院豫算總會は午前に引續き午後一時五十七分開會

大口喜六氏（政友） 陸軍省豫算に滿洲事件費俸給の內譯を明示してない理由如何

大久保主計局長 將來は明示する考へである

大口氏 海軍の經費で昭和十年度だけ追加になつてゐるものがあるが之は將來も續くのではないか

大角海相 主力艦改裝費の如きは將來も繼續する

大口氏 一般に豫算に就て將來どうなるかを明かにして置かないのは不都合である

岡田首相 大體その年度で終るので繼續費として要求しないのであらうと思ふ

大口氏以上をもつて三日間に亙る長質問を一通り終り

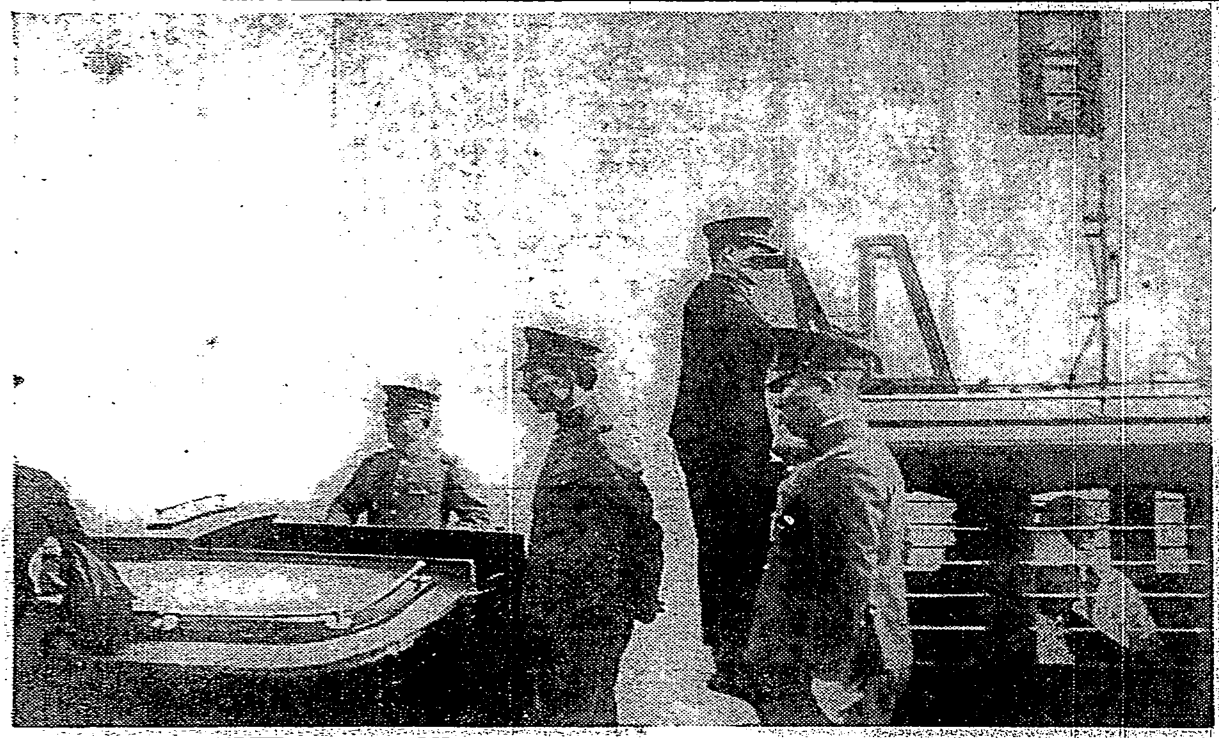
大口氏が大見得

大口氏 十年度豫算に政府の誠意の現はれてゐないことは明白である、藏相が國民が死んでないと暴言を吐かれたがこれは天が藏相の如き正直な人をして政府の腹を示されたものだと思ふと結論しこれに對し高橋藏相の弁明あり、大口氏更めて只今の言葉だけでは國民は承服出來ぬ

高橋藏相 地方自治體にとつて本當に必要なものならば金を出さぬと言ふ譯でない、事實に即しての認識でなければならぬと思ふ

秩父宮樣が軍艦を御見學

秩父宮殿下には二十一日朝九時半自動車にて橫須賀軍港に成らせられ、參謀本部付の御資格で軍艦山城を始め追濱航空隊等を御見學あらせられた、寫眞は御見學を終り軍艦に向はせられる殿下（中央）



院議を如何に處理するか
太田氏動議の核心に觸る

大口氏に代つて

太田正孝氏（政友）

臨時議會において我等は院議をもつて追加豫算の增額を要求したが、其後の實際に即して見て首相はどう考へてゐるか

岡田首相 今後の實情に即し必要なものあらば費用を出す考へである

太田氏 實情に即しといふことにつき總理は實際調べたか

首相 內務省、農林省等で目下調査中である

太田氏（長野縣、福島縣等の實情を述べた後）只今の大口君に對する答弁で見ると、政府は吾々の院議を容れる餘地なしと見ると斷じ、更に語を繼いで 義務教育費國庫補助の經費を削減したことに就て文相は財政が許せば更に要求するつもりか

松田文相 義務教育費國庫補助は九年度で打切つたが農村の實情に鑑み更に之を繼續することとなり豫算に計上した

太田氏 時局匡救費は豫定の三ケ年を經過したから打切りたのか農村は救はれたといふのか

後藤內相 時局匡救事業の效果に就てははつきりした確信はないが相當地方財政を潤したと思ふ

太田氏轉じて中小商工業問題に移り、町田商相に渡り合ひ、更に地方財政調整交付金制度に及び

地方財政の整理は審議を要せずして明白である、政府は內閣審議會に附議してからでないと決定出來ぬのか

內相 將來に及ぶ大きな問題であるから一般の財政整理と共に考へねばならぬ

太田氏 攻究中と云つて濟まされる問題ではない、現に政府は地方に大きな負擔をなすり附けてゐる

後藤內相 災害の全國的な負擔を國家が大部分負つてゐる際その一部を地方が負擔する位のことは止むを得ない

太田氏 地方の中堅階級たる農村の救濟には地方財政交付金より外にないと思ふが如何

岡田首相 地方財政の困窮は知つてゐるが交付金制度は色々の關係があるので充分攻究せねばならぬ

太田氏 國策審議會の根本目的は豫算審議の回避ではないか審議會の設置には如何なる形をとる積りか

岡田首相 審議會は豫算審議を回避するために設けたものでは決してない、審議會は衆智を集める機關である

太田氏 從來より審議會或は調査會と言つたものが多くあるが、國策審議會が出來たら整理するか

岡田首相 整理し得べきものは整理したい

太田氏 滿洲國との國防費分擔の標準を何處に置いて居るや

岡田首相 滿洲國で希望しただけの金額を計上したのであるが今後に就てはまだ研究してゐない

太田氏 豫算增額を要求するのは我々の審議權に依り正當な要求であると爆彈動議の核心に向ひ我等は不況と災害に惱んでゐる國民の現狀を打開すべき十年度豫算が餘りに產業を閑却し、兵農兩全主義において缺くる所大なるものあるを見る、財政案より必要であるが、今は豫算編成當時の偏狹なる方針を是正すべき秋なりと信ず、政府は牢固として存する院議を如何に處理する考へか

岡田首相 私は院議を重んずればこそ地方の實情に即し人を派し調べてゐる

太田氏 院議を重んずるとの意味を暫く保留する

と質問を終り午後五時十一分散會

强硬、自重、床次系 三派三樣の會合
政友會內の動搖表面化

【東京二十八日發】爆彈動議の跡仕末並に床次遞相の綱紀問題退職の可否等に關し政友會內には强硬派、自重派、床次系等の三派が相對立して再び相剋の場面を展開するに至つた、即ち强硬派と目される二日會は宮川一貫、大野伴睦等諸氏の發起に依り二十八日午後六時より柳橋柳光亭に參集、更に床次系は同じく午後六時より飛行會館に世話人會を開き一方自重派と觀られる國政一新會は二十九日午後三縁亭に會合し其の他一二會も近く會合する豫定であり黨內の動搖は日一日と次第にその度を加へんとして居る

臧民政相が高橋藏相と會見

滿洲國民政部大臣臧式毅氏は二十八日午前十時半高橋藏相を官邸に訪問、來朝の挨拶を兼ねて日滿經濟提携其の他財政經濟問題につき種々懇談した【寫眞は會見中の臧民政相（左）と高橋藏相】

意見提出權も認め 議員は增員さる
改正地方制度に依る
新市會の內容

地方制度[illegible]く進捗すれば豫定通り[illegible]公布され十月には實施される運びとなるが新しい市制による市會議員の定數は從來よりも[illegible]增員されることになり

◇…現行の定數とは左の如き割合となつてゐる

△人口五萬未滿の市 二十[illegible]名 臺東二〇名、彰化二〇名

△五萬以上十萬未滿の市二十[illegible]名 [illegible]二十名、新竹二十名、基隆二〇名

[illegible]二十萬以上三十萬未滿の市三十二名 臺南三十名

△二十萬以上三十萬未滿の市 [illegible]

臺北三十[illegible]名

△三十萬以上[illegible]名

臺中及び高雄は議員の定數に[illegible]には變の內容が未だ決定して居らぬ[illegible]であるが之は現在の協議會員の數と大體に於て同數で[illegible]人口[illegible]

[illegible]比例に[illegible]決定する[illegible]最大限二十[illegible]名までとなつてゐる[illegible]協議會には年度[illegible]に開會して豫算を議定することとなつてゐたものが[illegible]

◇開會は[illegible]年[illegible]月[illegible]となつてゐるから[illegible]市會の[illegible]

◇…監査權を[illegible]「[illegible]官廳は監督上必要なる[illegible]檢閱監査を行ふところの[illegible]會員、[illegible]會に知事が命ずることになつて居り、この外監督官廳に事務の報告をなさしめ書類、帳簿[illegible]することとなり、市會の解散は督府評議會[illegible]に對しては取消權と再議權が設けの、收支に關する不適當なる議決[illegible]越、法令違反、公益を害するものは大體に於て內地と同樣で、權限ものである、市の理事機關の權限市會議員の互選により選出される選となつてゐる、名譽參事會員はれ名譽參事會員の任期は二ケ年で隔年譽職參事會員六名によつて組織さ等で市參事會は市尹、助役及び名その區域內に於て、市の職員は關係ある官吏、市の有給吏員は吏、小公學校敎員、選擧事務に判官、檢察官、警察官、收稅官のは

命令及び處分を爲す事を得」となつてゐる、之が官廳側に依ては傳家の寶刀とも言ふ可きもので州市尹に對する睨みとなるわけである、更に法令上當然負擔す可き[illegible]の官廳で職權上豫算に計上す可きものに對して否決したる場合はこれを强制することが出來ることになつてゐる、ただ改正案中新たなるものとして市會に意見提出權を認めてゐる、これは市の公益に關し關係官廳に意見を提出することを認め豫算提出權は內地同樣督府の權限とされてゐる

◇…選擧は[illegible]三月選擧人名簿を調製し二十日より二十六日まで一週間縱覽をなし選擧期日は選擧管理者に於て決定するわけで十月末か十一月初めに行ふことになる

豫算の本會議上程
來月十五、六日頃
豫算總會が延びて

【東京二十八日發】衆議院豫算總會は去る二十五日以來開催し二十八日は第三回目の審議であるが初日より政友會の大口喜六氏一人に依つて質問が續けられ、猶質問通告者は十數名あつて、この審議模樣では到底來る三十一日の期限までには各派の質問を終る事が不可能の情勢となつた、尤も政友會方面では總會を二、三日間延長し分科會の審査期間を短縮する方針の下に豫算總會において爆彈動議の目鼻を附けんとすると共に幾多の政策問題を總ざらひ的に檢討せんとする作戰であるが、この情勢からすれば分科會を短縮しても豫算審議の期間が遲延することが明かであるから、所定の如く二月十二日の衆議院本會議に上程することが不可能であることは明瞭であり、その結果最大期限の二月十五六日頃の本會議に上程さるることになるであらう

けふの兩院

【東京二十八日發】二十九日の兩院

貴族院 午前十時から本會議を開き、前回に引續き國務大臣の施政演說に對する質疑に入り津村重舍氏（研究）の首相藏相に對する質問あり、次で岩田宙造氏（同和）は司法權の運用に關し法相に質疑をなす、尙午前九時五十分より豫算委員正副委員長の互選あり、本會議散會後請願第二、四分科會を開く

衆議院 午後一時から本會議を開き、臨時利得稅法案に對する質問を續行する外、日銀納付金法中改正法律案外三法律案を上程する、右終了次第國務大臣の演說に對する質疑を續行する又委員會は午前十時より豫算總會を開き、劈頭小川鄕太郎氏（民政）より財政、經濟、農村問題に關し藏相、農相等に質し、次で石坂豐一氏（政友）は內務行政に關して過般行はれた地方長官異動問題、災害豫算に就き、櫻井兵五郎氏（政友）は全面的に農村窮乏狀態を[illegible]して政府の對策を追究する筈

日英間の協定
成立の曙光を暗示
山本代表が英紙記者に

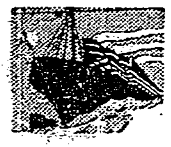
【ロンドン二十八日發電通】モーニングポスト紙は二十八日の紙上で近く歸國の途に就く我軍縮代表山本中將との會見記事を掲載し、山本中將が同紙記者に語つた言葉として左の如く引用してゐる

今次の豫備會談は期待した成果を得られなかつたとは言へ、互に他國の見解や必要を諒解し合つたことは大きな收穫である、若し關係各國が他國の見解や必要を冷靜な且つ協調的精神をもつて檢討するならば遲滯なく圓滿な協定に達し得る見込をもつて豫備會談を再開し得ない理由はないと思ふ、日本が豫備會談が速かに再開されるを最も熱心に希望してゐる所以は、主として新條約が成立するや否やの見極めが附くまでは海軍の豫算を建て得ぬからである

と述べ最後に共通最大限と將來の造艦計畫宣言案に關しては既に日英間に協定成立の曙光が存在すと暗示し注意を惹いてゐる

閣內で牽制し合ひ
答辯の不統一暴露
內、文相の態度に藏相不滿

【東京二十八日發】二十八日の衆議院豫算總會における政友の大口喜六氏の質問中地方財政調整交付金に關して後藤內相は地方財政の實際並に理論の兩方面から實施の必要を痛感するも財政の都合上削除された事は止むを得ないと弁明し更に松田文相は義務教育費臨時補助費の削減に關しても同じく財政上の都合上止むを得ない自分の微力の致す所であると、臆面もなく自らの無力を訴へ夫々所管事務の責を轉嫁し暗に大藏大臣を牽制せんとするが如き擧に出でたるに對し高橋藏相は大藏省は財政の現狀に基いて適當に豫算を編成し之れが閣議にかて正式に決定せる以上閣僚は當然承認を與へたのであるから答弁に際して閣僚が斯くの如く內閣の不統一を暴露するが如き弁明を爲す事を頗る不滿に思ひ今後閣僚の答弁に統一を圖る爲め注意を喚起した模樣である



蓬萊丸より（來航 冬季には珍しき絕好の日和、海極めて穩か 海軍大佐藤留突、同機關中佐荊谷信二郎、中堂海軍中佐、法院判官棒島金生、佐藤滿洲國軍務官、森平汽船社長森平藏、高雄青果同業組合組合長淺野安吉氏夫妻その他一同無事廿九日午後一時着豫定 廿八日着無電）

人 事

▲山田乙三中將（參謀本部總務部長）島內視察を終り二十八日出港瑞穗丸にて內地へ

▲平山蘆江氏 外劇作家一行四名二十八日內地へ

英大使、重光次官を訪問

【東京二十八日發】駐日英大使クライブ氏は二十八日午前十一時外務省に重光次官を訪問し熱河に發生せる宋哲元軍[illegible]事件並に滿洲國軍と外蒙軍との衝突事件に就き意見を交し又議會における外相の演說及答弁に關しても種々懇談し正午過ぎ辭去した

日下臺中州知事大連を出發

【大連二十八日發】日下臺中州知事は二十八日朝ばいかる丸で離滿東京で事務引繼ぎをなし赴任の豫定である

シナチク

[illegible]長はニユーヨーク[illegible]同地のグラツセー・スプレーン・ゴルフ俱樂部に入會し盛んにクラブを振つたが、同俱樂部所屬のキヤツデー共にすら自動車を持つて乘り迴すものが十數人もあるので、一つは見欲にもなるところから此程一臺を購入し且つ臺北自動車組合から世界中に通用する運轉手免狀を取つた▲歐洲に渡る時もその自動車を持つて來て英國內は勿論大陸に來てからも歐洲には殆ど乘らず、自分の自動車で自分が運轉してフランス、ドイツ、スヰス、オランダ、チエツコ、オーストリア、イタリーとヨーロツパ中をノシ廻り、ナポリから那船で歸國の途に就いた▲その自動車の運轉マイルの限度たる二萬マイルは既に殆ど乘盡した位なので、車は賣りこかして歸らうと思つたら二束三文にしか賣れぬ上にシコタマ稅金を取られ、却つて足が出るので、止むなく臺灣に持ち歸ることとしたが、いづれその內密荷するだらうと言つて居る▲臺灣から洋行した人で自動車を買つて、さうした旅行をしたのが、恐らく堀君を以て嚆矢とすることであらう▲目下歸臺中の許內君は二十八日午後四時ころ冬雨そぼ降る中を馬場町の警察社に訪れ金百圓の寄附に牛肉の土產を持參し最近同君の持論たる「共存共榮論」を[illegible]を提供してゐる。

一杯の忠勇
二倍の血液
色しろく 香りよく 味のよい
三拍子揃つた
銘酒 忠勇
灘若林釀
納入代理 桑田商店

天上醬油
（二立詰）
壹本毎に 上等皿 壹枚宛 進呈
春季特別サービス
全島代理店 越智商店

滋養飲料
登錄商標
ノービール
快帆船印王冠マークに御注意下さい
栓をして置けば幾度でも美味しく飲めます
——大瓶の外に小瓶もあります——
アサヒヲ
御家庭に〔冬は溫めて召上ればホツトレモン以上の味が出ます…〕
御宴會に

大阪商船 基隆出帆
門司神戶行
基隆丸 二月一日後四時發
高千穗丸 二月六日後四時發
瑞穗丸 定期檢査ニ付缺航

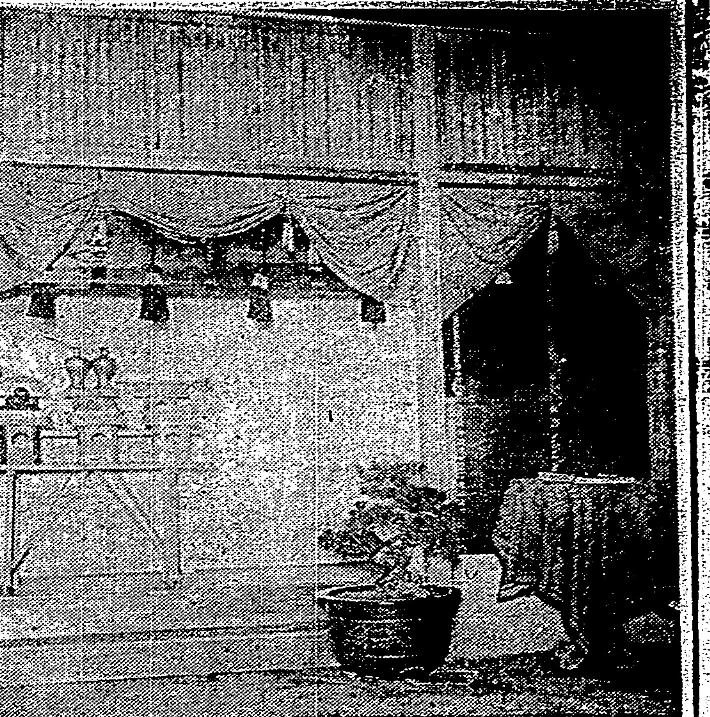
近海郵船 基隆出帆
門司神戶行
吉野丸 一月三十日後四時發
大和丸 二月四日後四時發
朝日丸 二月八日後四時發
大連仁川行
岩手丸 二月七日後四時發

辰馬汽船 基隆出帆
內地行
宮殿丸 二月上旬基隆發
綾葉丸 二月中旬基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 二月四日後五時發
山西丸 二月十三日後五時發
代理店 丸一組 [illegible]

臺東公校内に奉齋殿を建設

卅周年創立記念に



臺東公學校は來る四月十一日を以て創立滿三十年を迎へるのであるが學校では之が記念事業の一として昨年は職員兒童の寄附によつて神宮大麻奉齋殿を建設中であつたが此程完成し愈二十九日奉齋式を擧行した、而して本年初めより毎月職員及び兒童代表は其の祭事に奉仕して神人合一の精神修得に精進しつつあつて兒童訓育上にも大なる効果を收めてゐる寫眞は其の奉齋殿と御尊影奉安殿及び勅語謄本奉安殿の全景である

商工、實業兩會合同するに決定

多少の曲折はあつても

【高雄電話】高雄商工會、同實業振興會合同問題に就き實業振興會では二十七日午後三時より婦人會館にて臨時總會を開き、討議を重ねたが前會の評議員會同樣賛否兩論對立し何等纏まる所なきため交渉進行を同日正式に就任承諾を得た會長船橋武雄、顧問平田末次兩氏並に十二名の幹事に一任することとなり最後の決定は來る二月六日頃開催、豫定の定時總會に附議することに滿場一致承認し同五時散會したが、一方商工會にても同日午後七時より公會堂にて評議員會を開催し合同後に關する規約改正の件を附議し多少の反對意見はあつたが結局現評議員十五名を二十名に、評議員六十名を百名に增加すること、會員を五等級に改正すること等大體にて完全合同交渉委員の決定せる事項を承認し今後誠意を以て交渉を進めることに態度を決定して同九時半散會した、以上は表面化せる合同經緯にて一歩を進め兩會の裏面を觀察すれば商工會員の一部には振興會は商工會より分離獨立したものであるから今回は對等の合同ではなく振興會員が商工會に復歸するのであるとの優越感を抱いてゐる者あり、又振興會の過激分子は兩會共解散して新たに兩會員を抱擁する商工會を設立すべしと主張するものありと云はれてゐるが復歸とか解散とか名分に捕はれず虚心坦懐同業和親懇親して市勢伸展に邁進する誠意を以て商工會評議員會にて決定せる合同後の役員の增加、會費の改正二條件により同合を實現せしめるべきであるとの纏理論も擡頭してゐる

大水窟に積雪三寸餘

【花蓮港電話】研海支廳奥タロコ巒ケ原地方は二十七日朝來寒氣嚴しく積雪三寸に達し室内の氣温零下一度に降下交通困難である、又玉里支廳下は大水窟地方も同日三寸餘の降雪あり室内氣温零下一度内外で寒氣凜烈である

屏東青年團の團旗樹立式

【屏東電話】屏東青年團設立一周年記念式並に團旗樹立式は二十七日午後一時半から屏東公學校で擧行、小山團長の令旨奉讀、團旗樹立宣言等を行つて優良團員を表彰し伊藤市尹の訓示、下東聯隊長の祝辭あつて閉式、引續き餘興の音樂舞踊を行ひ五時過ぎ散會した

金塊入り大鞄のすりかへ犯人捕はる

とつた金塊は二千數百圓で

賣却の上全部費消

【臺南電話】昨年五月十二日午後九時半頃臺南驛三等待合室で臺南市本町四ノ二二洪良山(二七)が携帯する大型トランクが何者にか巧に外のトランクを掏り代へられた事件があつたが時恰も昨年十二月中全島的に金塊密輸出の大捜査に際し臺南署でも各方面に亘り密輸出大捜査を行つた結果その掏り代へられた洪のトランク中には三つのインクスタンドの蓋に二百四十匁時價四千圓の金塊が巧に詰め込まれてゐる代物が入つてをり掏り代へた犯人もそれを守つての仕業と云ふ事をその筋で探知するに至り臺南署では湯淺司法主任を始め池田、陳兩刑事に林巡査と協力犯人の捜査に力めた結果臺南市本町四の一七吳金柔(三二)同じく市內入船町二の八四謝將興(三〇)の兩名を唯一の嫌疑者として引致嚴重取調べた所果して兩名は豫て洪が古金を買集めて支那に密輸出せんとしてゐることを知り前記の通り金塊をインクスタンド蓋としてトランクに入れ基隆より支那に渡り一儲けせんとして臺南驛で上り急行列車を待合はんとしてゐる所を兩人が先廻りして吳が何かと豫て知り合の洪に話をつけてゐる間に一方謝は逸早くトランクを掏り代へて逃走した洪が戻つた待合室には屑紙の詰が一杯に詰込んであるトランクがぽつねんと待つてゐるのみなので驛前派出所に屆出たが金塊密輸出の後暗さに洪は金塊在中のことを云ふ譯には行かずその儘泣寢入りした始末で犯人兩人はその後盜んだ金塊は全部支那人に二千數百圓で賣飛ばして全部を費消してゐたことが判明した洪は金塊は盜まれるし罰金刑は受けるし全くの泣面に蜂の態たらくである

籾代八千餘圓詐欺犯人捕はる

臺南の美人藝妓を身受け

滿洲へ高飛び途中

【臺南電話】臺南州曾文郡六甲庄水添林四二六籾仲買人林添財(三〇)は豫て期米に手を出して大失敗をした事から昨年十月から十二月頃迄に恰も第二期米の收穫期を當込み同庄農民約四十餘名から約八千圓係の籾を矢繼早に買集めて代金不拂の儘行方を晦したので六甲分室では松村主任始め總動員で行方を搜査中同人はまんまと農民から絞り取つた代金で臺南市新町遊廓の眞花樓所轄の美人藝妓高氏彩雲(二七)を九百圓で身受して滿洲に高飛を企てた事を探知したので早速各方面に手配中去る十二月末門司水上警察署で逮捕され身柄を押送して來たので廿八日朝曾文郡警察課より一件書類と共に臺南地方法院檢察局に送致されたが被害農民中には一千五百圓を最高に數多の農民が馬鹿を見た譯である

俸給生活者へ融資の産組

臺中市で計畫さる

【臺中電話】臺中市役所では豫て小商工業者並に俸給生活者の爲め小額資金の庶民信用組合を設けるべく準備中であるが既に過日の市協議會にかても初年度に二千圓の補助をなすことに可決したので大いに意を強うし近く設立準備の發起人會を開き新年度の四月から事業を開始すべく計畫してゐるが右は產業組合法による信用組合で名稱も保證責任臺中商工庶民信用組合とし一口の出資金五圓出資總額は最初三千口、一萬五千圓とし漸次擴大して行く方針である組合は市役所内に置くことになる模樣である

屏東市の豫算内示會

【屏東電話】屏東市の十年度豫算は漸く決定これと同時に豫て缺員中の協議會員五名の任命も發令を見たので三十、三十一日の兩日協議會を召集して新豫算を諮問することとなつたが市役所ではこれに先立ち二十八日午後二時から市役所樓上に協議會員を召集して豫算内示會を開いた

南米品にまさる優秀なコーヒー

花蓮港舞鶴で出來る

【花蓮港電話】全島唯一ヶ所のコーヒー園舞鶴の住田コーヒー農場では愈々本年の初荷で二千ポンド二十俵の出荷を爲し內地にて精製中であつたが豫期の通り南米品より遙に優秀なる製品を得た由である二十五日來花した住田多次郎氏は目下農場に滯在中であるが今後引續きどん〳〵內地の精製工場へ原料を送出すに就き種々調査を爲す模樣である

花蓮港發展の爲お客の待遇を改善

旅館主らが申合す

【花蓮港電話】花蓮港の旅館が內容外觀共に不備の點多く殊に客に對する女中の待遇方法が一般旅客に對し不愉快の念を與へてゐることは花蓮港の發展を阻害するものとして各方面からこれが改善の聲を叫ばれてゐたが街役場では今回遲まきながら漸く一般の與論に從ひこれが改善を圖る方針を立て二十三日午前各旅館業者を街役場に招致し宮崎街長より從來の缺點に就き縷々指摘しこれが改善を促す所あり當業者も今後出來るだけ不備の點を改め客の滿足するやう萬全の策を講じたい旨申合せた

大埤庄協議會

臺南州斗六郡大埤庄協議會は二十六日午前十時より同役場に於て山田庶務課長、椛島街庄主任、永江街庄係臨席の下に開會出席議員張佑氏外六名先づ劉庄長の庄政概要及豫算編成方針の演説あり次で張會計役場助役吳員として各款につき詳細説明後審議に移つたが劉富、張鴻藉、陳鐵臭及各議員より多少の質問及希望を述べただけで一致千圓原案通り可決し最後に臨席山田庶務課長より一場の訓示あり午後十二時十分閉會した

宜蘭信組總會

【宜蘭電話】宜蘭信用組合の第二十回通常總會は二十七日午後二時から宜蘭街公會堂において開會組合員總數六百四十六名中出席者二百五十四名委任狀八十七名計四[illegible]掛合計算書、業務狀況、剩餘金處分案を説明後議事に入り一組合員に對する貸付金は從來の擔保付五千圓を改め無擔保三千圓土地建物その他有擔保一萬圓とする事を滿場異議なく可決當日の最重要議案たる定款の一部變更に關する件即ち從來の總會制を總代會制に改むる件は前年同樣一部組合員から猛烈な反對出でて容易に纏まらず結局組合員十五名につき一名の總代を選擧する項を十名につき一名を選擧すと改め組合員大多數の賛成を得て無事可決梅谷郡守の訓辭來賓の祝辭あつて午後六時無事終了散會した

五ツの公學校を二校に併合を計畫

宜蘭郡壯圍庄

【宜蘭電話】宜蘭郡壯圍庄の協議會は三十日開催されることになり目下庄當局はその準備に忙殺されてゐるが同庄協議會の諮問案中最も重要とされてゐる同庄內公學校の併合問題は先般來庄役場吏員が手別して部落民に説明を行ひ一方協議會員内示會に於て詳細説明をなした結果協議會員を始め部落民も庄當局の努力に感謝し來る三十日の協議會に於ては滿場一致を以て可決されるものと豫想されてゐる、學校併合の問題は複雜に亘されてゐるが仄聞する所によると現在同庄には過四、土圍、大福、過嶺、廍後の五公學校があり之の大部分に[illegible]の改築もあり學級數も五學級以下の二學級で年々修繕費のみで約二千圓を計上し一兩年後には當然校舍の新築を行はねばならぬ狀態に立至つてゐるので今回これを思切つて合併し現在の五校十七學級を三校十八學級に改め土圍、大福兩校所在地の中間古亭笨と過嶺廍後兩校の中間公館に校舍を新築し古亭笨に六學級公館を四學級となし現在の在四公學校を廢らか增級せしめるもので之の經費四萬八千圓これを低利資金に仰ぎ昭和十一年四月一日を以て開校せしむべく協議會の協議を得た後準備に着手することとなつてゐる教育費の膨脹に苦しめられてゐるのは獨り同庄のみでなく全島各地の共通問題でありこれを如何にして整理するかに腐心してゐる今日同庄が全島に魁て庄內の公學校の併合を行ふことは本島教育界に先鞭をつけるわけで同庄の學校併合問題は島內各方面の非常な注目を惹くもので成行き如何んを期待されてゐる、尚同庄はこの學校併合により校舍修繕費諸經費を合せ約三千圓の節約となると云はれてゐる

線路工夫兩足切斷さる

[illegible]

凍子脚の第一號井盛大な開坑式

官民多數が參列

【嘉義電話】臺灣鑛業株式會社の凍子脚油業出張所第一號井開坑式は二十八日午前十時雨に煙る嘉義郡中埔庄凍子脚現場で同社島田專務祭典委員長となり殖產局長代理西村鑛務課長、加福中研工業部長、原口統計官、早坂臺大教授、顏國年、近江時五郎、坂本素魯哉、松岡富雄の諸氏地元より今川臺南州知事、嘉義郡守代理津田庶務課長、川添市尹、州市協議會員等來賓多數列席の下に嚴肅に擧行し午後一時半よりは嘉義市公會堂で官民百廿餘名を招じ盛大な開坑祝賀會を催した現場は嘉義市より嘉義郡中埔庄流水迄自動車で三十分、此處にて臺鑛社專用の臺車に乘り文字通り羊腸たる八粁の軌道を一時間半で到達する標高四百五十米の山奥で附近には噴出ガスが盛んに燃えてゐる所があり、これは御神火と呼んでゐる、この鑛區は明治四十四年五月臺中市松岡富雄氏に許可されたもので現在臺鑛社と共同名義になつてゐる臺鑛社では向ふ五ケ年間に七百五十萬圓を投じて十四本の試掘を行ふ計畫で第一號井は衝擊掘を採用してゐる、尚來る三月中に新營郡白沙郵便局より電話も通ずる筈である

壹岐丸缺航

【馬公二十八日發電】壹岐丸は二十八日より來月二日迄汽罐掃除の爲め缺航することとなつた

幼兒を宥めすかし首飾をぬき取る

物騷な臺南の昨今

【臺南電話】二十六日午後一時頃臺南警察署司法室に慌しく電話のベルが鳴り臺南市永樂町一の二一許送の孫娘許氏秀霞(三)が同日午前十一時頃市內西門町五の七一洪成方前道路で本島人雜貨商行商人に金製首飾りを盜まれたとの屆け出あり愛甲、陳兩刑事がすはとばかり出動して午後三時頃市內西門町二大碇ホテル前にて行商してゐた市內入船町一ノ三七黃東洋(三七)を犯人と睨み引致取調べの結果秀霞が親戚の郭[illegible]なる者と連立つて前記場所で落花生を買つてゐた所を宥め賺して秀霞が嵌めてゐた三匁金製首飾りを外し取り直ちに市內永樂町二金銀細工商吳龜方で賣飛ばさんとしたが怪しいと睨まれ買つてくれぬので豫て金細工の經驗のある同人は最早自分でこれを溶解して金塊としポケットに入れて大碇ホテル前で行商してゐる所にその筋の手が廻つたもので豫て知合の陳刑事を見てその金塊を腹中に吞み込んでしまつたことを自白したので、二十七日朝同人は留置場でヒマシ油を飲まされた

砂糖積荷

【高雄電話】二十六日高雄出帆の郵船岐阜丸は三井物產取扱ひ大日本、明治、臺灣、新高各製糖會社の產糖四萬九百五十噸を積取つた

金富裕丸の船長ら歸る

【高雄電話】二十七日午前六時對岸方面より高雄に歸港した市內新濱町一の四九協振成商行取扱ひ發動機貿易船海琉丸に去る二十一日廈門東山沖にて支那海關監視船に拿捕された市內旗後町五利發商行所有砂糖運搬船金富裕丸船長林喒外六名が便乘して來た

水利講習會

【嘉義電話】嘉南大圳第三回水利講習會は二十九日から三十一日迄三日間嘉南州會議室に開催するがこの講習會は各水利組合職員約四十名に對して水利事務の講習を行ふもので二十九日は午前、午後に亘り水利法規、卅日に河川法、國稅徵收法、卅一日は水利行政、水利取締同日午後三時終了式を行ふ筈

朴子街の方委助成會

臺南州朴子街當局は昭和五年方面委員制度の實施に伴ひ同委員會を設立し當街の社會及び生活狀態の改善向上に貢獻して來たが實施當時より朴子救濟社をして本委員會を援助せしめ方面委員事業の目的達成に努む所あつたが從來同社に基金無く委員をして思ふ存分に活動せしむることを得ず委員を始め一般の等しく遺憾とする次第であつたが街當局も深く是に意を留め豫てより救濟社を解散して新に純粹な方面委員助成會を組織し州當局へ認可申請中の所此度許可に接したので直に趣意書を發表し基金を募集することとなつたが同會は會長に街長を郡守兩課長を顧問に推し左記の通り會員を以て組織するが成立の曉は方面委員事業の進展、委員の活躍に拍車をかけるものとして期待されてゐる

會員　一、名譽會員は一時金五十圓以上二、特別會員は一時金二十圓以上三、正會員は一時金五圓又は毎月五十錢一ケ年醵出したるもの

高雄劇場の總會

【高雄電話】高雄劇場株式會社第一四回定時總會は二十八日午後二時より同劇場に於て開催[illegible]靄々裡に同三時閉會同四時よりは一同同劇場演藝中の市川右田次中村歡藏一座の餘興に興じ同十時散會したが同社昭和九年度の業績は純益金一萬八千七百九十一圓餘利益配當一割の好況である

千五百圓を橫領

海產物商の外交員

【臺中電話】臺中市綠川町五ノ二○番地[illegible]昭和八年春頃より[illegible]行陳品方に外交員名義で傭はれ[illegible]に海產物の委託販賣を託されたの[illegible]かへ逃走せんと準備中を臺中署の新共、陳兩刑事に逮捕されたが目下取調べ中

一般會報

[illegible]

幼稚園へ補助

臺南州斗六幼稚園は昨年より私立幼稚園となり街當局より一千七百四十九圓の補助にて經營して來たが昭和十年度街財政困難の故を以て右補助金を全部削除し豫算に計上せざるのみならず右幼稚園を廢止する意向を洩らしたので父兄有志は幼兒保育の必要なる教育機關を廢止する事は時代逆行であり且つ大斗六街の恥なりとして一齊に蹶起し、同地重大問題として二、三月來之が善後策を講じて居つたが二十七日午前九時今村街、關翁、陳海水、張錫時、蔡仲瑤、黃天德諸氏は新街長を訪問して存置方と且つ街より補助費數を計上する樣陳情したが新街長の誠意ある諒解を得て一學級存置することに決定補助費は昭和十一年度より計上することになつた

現地戰術演習

【屏東電話】屏東飛行第八聯隊では二十八日から來月三日迄一週間臺中、新竹兩州下に於て幹部現地戰術演習を實施することとなり下東聯隊長以下將校二十二名は二十八日朝上り急行で出發した演習はまづ新竹地方より始まり漸次臺中州下に移る豫定である

納稅組合を計畫

【花蓮港電話】花蓮港街役場では今回納稅獎勵金を作成して街內の納稅完納の實を擧ぐべく種々考究中であるが廳下經濟力の中心たるにも拘らず一番納稅成績不良で惱まされてゐるが今回納稅組合を新設して完納の組合に獎勵金を出し組合事務費の一部に充當せしめ完納者には表彰及び獎勵金を交付する等色々考案中である

中の非常捜査

【臺中電話】臺中州警務部では二十七日午前三時より午前六時迄州下一齊に非常捜査を行つた結果百七十九件百七十七人を檢擧した

記念博分館の發起人會

【臺中電話】臺灣博覽會開催に伴ふ臺中州の各種施設に付ては既報の如く、發起人を選び施設に關する一切の件を決定すると云ふことになつてゐたが大體に於て各種施設をなすべしと云ふ意見が多數であるので來る二月一日午後四時より臺中市市民會館に於て發起人會を開くこととなつた

部落振興會

【臺中電話】臺中州大屯郡では來る三十一日午前九時より郡役所會議室に於て部落振興會座談會を開催する

臺南青果總會

【嘉義電話】臺南州青果同業組合では來る二月一日午前十時嘉義公會堂にて評議員會午後一時より組合總會を開催する

鹿港製鹽總會

【臺中電話】臺中州彰化郡鹿港製鹽株式會社第十回總會は去る二十七日午前十時四十分同會社事務所にて野々村、大重兩書記臨席の下に開催出席株主七十四名施議長より會議成立を宣告者陳夘生、王三發兩氏に指名挨拶を述べ丁瑞圖氏業務狀況報告次で監査役事業監査報告をなし引續き財產目錄、計算書、利益金處分承認案、定款一部變更の件一瀉千里に可決確定次いで監事補缺選擧は議長指名に一任し閉會僅か二十分間にして和氣靄々裡に閉會した

大屯郡教育會總會

【臺中電話】臺中州大屯郡教育會總會並に實務講習會は二十七日午前十時より南屯公學校に於て開催出席者百餘名、長峰視學の開會の辭に次ぎ會務報告後宮島北屯公學校長の內地學事視察談あり、眞方郡守の訓示等あり午後三時過閉會した

嘉義郡下の業佃好成績

【嘉義電話】嘉義郡では去る十八日より二十四日迄を業佃施設週間と定め郡下小作地面積の九十パーセントに相當する長期小作契約締結を目標に猪口郡守始め庶務課員總動員で獎勵に務た結果、小作地全面積二萬三百三十一甲步の內契約濟は一萬八千六百四十二甲步で九十一・七パーセントで好成績を納めた

李泉氏記念に辭典を寄附

臺東街寶町に開業の李泉氏は臺東公學校創立三十周年を記念して今回自家所藏の百科辭典全二十七卷に書棚付き(時價百五十圓)を寄贈したが學校側では大いに其の篤志に感激し之を受納した

會事

△臺南同志會では三十日午後六時より市內カピタンで第五回總會を開催する（臺南電話）

△臺南英語會では二十九日午後六時寶美樓で例會を開催する（臺南電話）

人事

△菱村彥十郎氏（督府土木事務官）二十七日來花二十八日廳に於て吉野村借入金問題に就き打合せを爲した

△今川淵氏（臺南州知事）林文書課長を隨へ二十七日より嘉義新營地方の產業狀況を視察關子嶺に一泊の筈

嘉なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

技師及門生 採用履歷書持參本人來談 [illegible]

女中 但し內地人 [illegible]

女給 入用地方行給料前貸金相談に應ず本人來談 臺北三玉町一ノ二 山城旅館方

貸家 [illegible] 大正町 [illegible] 田川

BRAONGIN
KENGOL
ANTIGONORRH MITTEL
ブラオンギン
ケンゴール
NITTO SEIYAKU GOMEIKAISHA
日東製藥合名會社

淋病 藥價低廉 治率効大

殺菌力なき內服藥、多量を使用して併發症の危險多き一般洗滌注入藥、或は挿入困難にして然も治療上不要件ある放尿を長時間禁ずるが如き、治療上生理上の不合理ある一般挿入固形劑等は、何れも治療短縮に致命的矛盾を有し、之れを長期使用するも治癒甚だ困難なり。本劑は前東京吉原病院長佐藤榮先生の發明創製されたる合理的局所殺菌劑にして深達殺菌力の甚だ强く消炎作用並に治療法の最も合理的なると相俟ち、一回に數滴の使用により[illegible]

新發賣 [illegible] 一円九〇

文獻進呈

日東製藥合名會社

新聞廣告は
大阪で
旧くて信用ある
（創業明治廿八年）
新聞廣告取扱
金水堂
大阪市南區平野町電停前
電話中央局一五一四・五六五〇

健胃補血強壯劑
キナ
ブルトーゼ
BLUTOSE

胃腸の働きと食慾を增進す肺結核重病恢復期産前産後に賞用せらる

B4

巡査

內地及植民地の巡査志願者は本會發行の巡査受驗案內及全國試驗日割表無代進呈すられよ上ハガキで申込次第

東京市 日本警務學會

肋膜＝肺＝氣管支炎
外用藥 テラピア

內服藥の如く胃を害する事なく……疼痛を去り、咳嗽劇甚を減じ、過剩熱を除去するため、テラピア塗布により非常に爽快なる氣分を得せしめます。
單なる昆布劑と異り、病氣に對する强力なる殺菌作用があり、且つ滲透性あるため、特に深部の炎症に賞用せられ良効を得せしめます。
夜間に咳嗽を斷へ睡眠し得ざるとき、テラピアの應用により安眠を得せしめ、且早朝に於ける喀痰の減少するを見ます。

一五〇瓦……一円二十錢
六〇〇瓦……四円
各地藥店にあり
東京・大阪 田邊商店
臺灣總代理店は臺北市日本橋本町田邊元三郎商店より發賣す。

TR 311

家庭

寄らば斬るぞ

われらは海賊、みつけた財寶、渡してなるものか、寄らば青龍刀がものを云ふゾーと云つた恰好に、大上段にかまへてゐますが、實はお祭りをひかへてはしやいでゐるのです、所はカルフオルニヤ・パサデナの海岸、娘さんの名前は左からベツチイ・ウイバー、カロル・ニイメイヤー、クレアー・ラルソンさんです

末廣高等小學校 存廢問題の檢討

廢止論者の追求に對し 學校當局はかく反駁する

先き頃、開かれた臺北州協議會の席上にて會員の内から末廣高等小學校は廢止する意思なきや

との質問が出た、その理由として

一、同校には中等學校不合格者のみ入學し兒童の心理上面白からず、また可愛相である

二、內地と同様、また中南部都市の如く、高等小學校を別にせず尋常高等小學校として、尋常科を卒業すれば同じ學校の高等科に入學する事が出來る様にする方が良くはないか、またその方が經濟的ではないだらうか

との種々の項があげられた

× ×

成程一應はもつともな事ではあるが之れに對する州當局の答弁の主旨は

一、高等小學校には、尋常小學校とは異つた高等小學校としての使命がある筈であるから、一般的には高等小學校のみを獨立させた方がよい

二、末廣高等小學校には八割の中等學校入學志願者があり、殘りの二割は高等科を卒業するのが目的である爲、この二割の兒童の適當なる區分方法さへあれば無條件にて贊成である

と云ふ

× ×

之は高等小學校の本質を深く攻究しない一部の觀方であつて、殊に臺北唯一の高等小學校である末廣校を考へる時一概に表面だけを觀て論ずる事は出來ないだらう、之について學校側の意見を聞くに

△中等學校の不合格者のみの集まりで可愛相だと云はれるが、之は不合格した事が可愛相であつて、何もその全部、今後の生活までをも云々すべきではない、尋常科にも高等科が併置してある學校では不合格者はまた今までお世話になつた先生に顏を合はせなければならない、之は兒童にとつて非常な恥かしさを感ずるものである、之は同校退學生の全部が之を言明してゐる事實をみてもわかる事であらう、兒童はかへつて今までと異なつた新しい環境の下に心氣一轉して勉强する事を喜び、またかうしてやる事こそ同情ある方法ではないだらうか

△高等小學校を獨立せしめず、尋常高等兩科の併置については、之は必ずしも最良の方法と云ふ事は出來ない、高等科生徒數の少ない時には併置するもよいが、都會に於て眞に高等小學校の教科を有效に教育せんとするならば、之は當然高等小學校として獨立させるべきものである、獨立させず併置する場合は學區制、その土地の歷史等によるもので必ずしも教育的に經濟的に有利なるが爲ではない

△經濟的見地から考へても、尋常高等兩科の併置が必ずしも經濟的ではない、すなはち各學校に男女六箇學級を增し、之に高等小學校としての設備をせねばならない・高等小學校の獨立又は併置による教育上の利弊を考へてみる時

▲併置による教育上の不利

尋常科と高等科とは年齡、知識、感情、體力等に於て多大の違ひがある爲に全般的取扱に於て不便であり、相互に於てその效果を減殺し高等科生は訓練上の中心勢力となり尋常科生の立場からも面白くない

▲高等科獨立の利

全市の多數兒童が集まる爲に將來の志望別にもわける事が出來て兒童の爲にも良い、また尋常科に於て机を並べて居た學友が夫々中等學校にすすみ、自分だけが落伍者として意氣沮喪し母校に殘るみじめさよりも心氣一轉、環境の變つた方がどれ程良いかわからない・等々を數へる事が出來、結局高等小學校は教育上にも經濟的にも獨立するのを良しとしてゐる

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申出下さい電話や面會は御斷りします

地主の子を産み 今は棄てられる

私は二十二歳になる一女性で御座います、現在は老父母と共に或田舎で農作して居ります、今から五年前私は現在の地主と相思の仲となりました。妻子ある男です。初は私は父母から或る青年を入夫して一家を繼ぎあげやうと相談してゐましたが、地主が時々甘い話を聞いて參り、家の生活費も負擔してあげるからとのことで私の親に他の縁談をやめさせました。地主は相當地位ある人です。私はたうとう其翌年に姙娠して一女を產みました、その後は生活費も送らぬ様になり此頃では彼は、君もまだ若い身だからあきらめて適當な人と結婚してくれと申しますけれども私は此男と離れる事にはできません、子までなした私は今更他へ嫁ぐなんて事は良心に恥かしくできません夫に老父母は私を一人娘として杖とも柱とも頼んでゐます、今子供も病氣なので人を介して話しても治療代もくれません、私は彼の變心が憎くてなりません、處女を奪つた彼を憎みます、私は子の養育費と慰藉料とを求めたいと思ひますが裁判所へ訴へたら私がまけるでせうか、それとも凡て隱に秘めてゐた方がよいでせうか（哀れな女）

當然慰藉料養育料が請求できる

地主が貧しい小作人の家の一人娘に手をつけるといふ野心を持つた時から此男は其娘と其一家との面目を長く見てやらねばならぬといふ考へを當然持つてゐねばならぬ害です、然るに子供が生れてから急にいやになり子供の治療代も送らぬといふ事は怪しからぬ事です、しかし實は斯うなるのが本當で地主の氣まぐれな徒ら心にあなたが弄ばれたのです。妻子のある男に氣をゆるしたといふ事があなたの間違ひで、貧しくても正しい夫を選んで正しい家庭を作るべきでした、兎に角今となつては仕方ありませんから、人を以て子供の養育料や慰藉料を請求し全く彼と手を切るのが宜しい、若し彼がそれ等を出さぬなら裁判所へ訴へ出るがよいでせう、必ずあなたが勝ちます、そしてあなたは今後は正しい清い女として一家を背負つて雄々しく生活なさる固い決心をせねばなりません（係）

主婦の栞

昆布を水に浸すとやはらかにはなるがそれでは榮養分がなくなるので醤油に浸した方がよい、ダシがらをぬか味噌の中へ入れると漬物の味をよくする

荒れ止めのベルツ水

水仕事の後などよく手を拭いておきませんと荒れてひびやあかぎれが出來ます、それで冬期はベルツ水を用意しておき水仕事のあとなど手をよく拭つてからつけますと皮膚を保護し荒れ止めになります

ベルツ水は次の藥劑を藥局で調合してもらへばよいのです

蒸餾水約一合の中に炭酸カリウム二瓦をとかし、グリセリン百五十瓦、アルコール百瓦を加へる

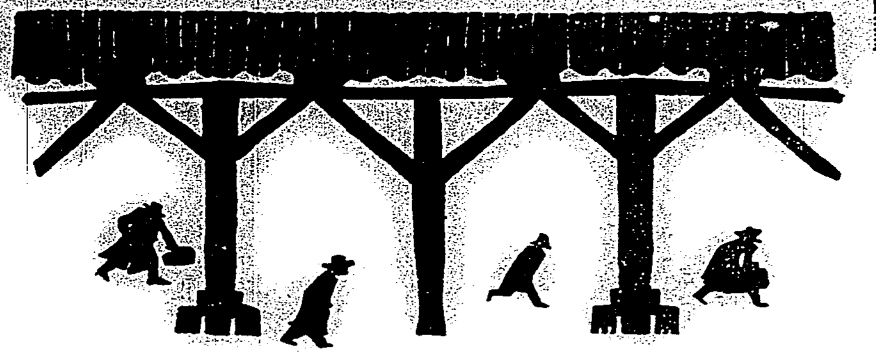
もし香料を加へたければ、これにベルガモット油二滴を入れればよろしい

新刊紹介

◆**三等に乘りて**（東郷實著）著者と同姓名の東郷實と云ふ人は著者の知つた範圍内だけでも三人居るさうである、一人は小學校時代の友人、一人は東郷元帥の二男一人は洋服屋さんである。ここに四人も東郷實がゐるのだから種々混線し大物語が起る！これは農學博士東郷實即ち本書の著者が執筆した「四人の東郷實」と云ふ隨筆の梗概だが、かうした面白い味のある隨筆を六十餘篇集めたのがこの隨筆である、陣笠の群に入りて「雨の飯盛山から」「白亞染」「彰化一年有半の思出」「ドロテア」「臺南にかける或日の思出」「二人の數者」「僕のステッキ」等著者が嘗て臺灣にゐた人であることを思へば、一層興深い（四六判上製三六〇頁定價一圓五十錢東京市神田區神保町一ノ三富山房）

◆**詩の作法講義**（大木惇夫著）白秋の直系として韻律を重んずる著者が、詩壇に於ける韻律無視の傾向を嘆ひて、藤村、泣菫、有明、白秋、露風、八十等のすぐれた正統派を跡づけ且新しい韻律詩を創造するために、韻律を絕對のものとして執筆したものである、詩歌概論、詩作法心得、韻律意識を質の三篇に別つてわかりやすく詩の何ものたるかを說いてゐるから韻律に關心を有する人には興味があらう（四六判上製二八二頁定價一圓八十錢東京市芝區車町三一萬昇宮）

◆**農山村天産物の利用**（谷本龜次郎著）山村に遺棄されて徒らに顧みられなかつた天産物の自然價値から尊い文化價値を創造せんとして、植物、動物、礦物岩石の利用法を各部門にわかち詳細にしたためたもので、或は日用品に食糧に裝飾品に利用される幾多の天産物をあますところなく蒐集してゐる。藥用植物の採集、藥病の治療、廢物の利用法等に關心を有する人の參考書として好適であらう（四六判上製二九八頁定價一圓五十錢東京市神田區小川町三ノ二四泰文館）



春寒く

たんせき
ぜんそく
百日ぜき

今こそ治療季

益々名藥の評判を高まゝにせる龍角散に就て一言

オブラートを用ひず、爽やかに、心地よく、胸も咽喉もセイくとする香を柔味の中に徹底的に治療の出來る龍角散の評判をお聽下さいましたか。永年難澁の喘息にも大ゐなる效果を顯はしますので益々賣行激甚を極めて居ります。殊に近頃龍角散は家庭常備藥と てのみならず温泉、スキー場等の旅行携帶藥として又盛んなる需要を頂きつゝあります。

【登錄商標】

龍角散

RIUKAKU-SAN
Good Medicine
for
The Cough and Asthma

龍角散の適應容態書

- （喘咳）／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
- （喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
- （頻咳）／せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
- （流感）／流行感冒より起るたんせきの人
- （肺炎）／肺病にて常に力なきせきの出る人
- （血痰）／たん臭氣を帶び時々血の混る人
- （音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
- （小兒）／百日ぜき又ははしかせきの小兒

定價	
二日分	二十錢
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豊島町
本舗
株式會社 藤井得三郎商店
振替東京九一番
電話（67）[illegible]

▽全國各藥店
▽[illegible]

お足許の非常時!!

何とこの寒さ！
が福助の一足で
ポカポカ解消

福助足袋

X-55

流感・肺炎

氣管支カタル
肋・腹膜炎
扁桃腺炎等の

遺憾なき手當……に

液狀濕布劑 **キツール**

飽迄濕布本來の意義に立脚してその性能を增强せる本格的濕布劑で、患者に安靜を保ちつゝ最高の療法效果を期し得る所に特殊液狀たるの所以があります

交換は朝晝晩各一回。症狀に應じ十…廿倍に湯か水に稀釋して普通濕布を行ふやうに應用する。

有名藥店にあり　大三〇〇瓦 一・二〇　小一〇〇瓦 ・五〇

（[illegible]）

發賣元 昭和光堂 [illegible]

新血壓降下劑
ノルマトーン

東京室町 三共株式會社

丸久式製粉機

丸・久・製・粉・機

十馬力用 五馬力用 二馬力用 一馬力用 半馬力用 足踏用 其他各種有

用途

米、小麥、ソバ其他一般穀類、鑛石粘土、木炭、タドン原料、線香原料、トウガラシ、ソーダ原料、飼料、肥料、高粱、砂糖、寒天、牛馬飼料、粉料、澱粉、醤油味噌、ジャム其他一般穀類ノ磨碎シ、攪拌混合に最適なり

丸久 手廻製粉機

動力用に同じく各種原料に應用して能率石臼の五倍

大規模大量製作により可及廉價提供

（カタログ進呈）

大阪市東區東雲町電停前
久保田工業所
電話東三〇〇五番

防腐劑ナシ
大阪市立衛生試驗所
檢查證明付

清酒 **月桂冠**

醇中の醇

御宴會に 御家庭に
必須最適の芳醇

宮内省御用達
大倉恒吉商店吟釀

昨年中の本島鑛業界（上）

金鑛及石油鑛の擴張

石油や瓦斯は投資時代

二十八日開催せられた臺灣鑛業會總會席上島田會長より報告された昨年中の會務中鑛業の大勢を摘記すると次の通りである

昨年中の本島鑛業界を大觀すると時局の影響を受け金鑛及石油鑛方面に非常な事業の擴張が行はれ未曾有の

盛況 を呈した、即ちその前年末に金瓜石鑛山が一千萬圓に增資すると共に社名を改めて臺灣鑛業會社と稱し金鑛業の大擴張を圖ると共に油田の開發に乘出し先づ其の手初めに新竹州下竹東油田員崠仔に二月中其の第一號井の掘鑿に着手し掘進僅に二九八米の淺層に於て五月七日俄然一晝夜一億五千萬立方尺を算する大瓦斯を噴出し、我邦未曾有の瓦斯火事を起し三十六日目に漸く消止めたといふ椿事もあつて此の珍ニュースの遠近に傳へらるると共に本島の油田の石油埋藏量が如何に豐富なるかを如實に認識せられた譯で之に勢を得た同社では續いて二號、三號と開坑すると共に少しく西北方に隔りたる錦口

油田 に世界的にも珍らしい三千米の深掘を決行することとなり一號井は十一月五日開坑式を擧げ鋭意掘進する一方竹東にはガソリンプラントの建設を急ぎ近く竣功の上愈々之が採取の運びとなる筈で、又之と相前後して日石社でも赤錦水の三十二號井に是また三千米の大深掘を試むることとなり九月二十日から愈々掘鑿に着手した、一方海軍省でも亦新竹市に近き寶山油田に二千米程度の試掘に着手し南部の甲仙油田同樣日石社に委托し五月から掘鑿を開始したので此の方面は油井掘鑿で大に賑つたわけである、當年中は何れも開坑日尚淺く、豫期の成果を得るまでには相當の月日を要するが各油田共非常な意氣込を以て作業を進められて居る模樣で速かに之が好果を收むることを——

期待 する次第である、尚新竹市には海軍省の瓦斯研究所が新設せられ取敢ず錦水の瓦斯を利用してベンゾールを抽出する工場が出來上り年末頃から事業を開始されたが、總督府でも此の瓦斯事業に漸く着眼するに至り五月一日瓦斯事業取締規則を發布即日施行された、折柄電力會社から分離獨立せし資本金百萬圓の臺灣瓦斯會社は當分石炭瓦斯を臺北市に供給し漸次高雄、臺南其他の市街に及ぼす方針であり行々は天然瓦斯をも取扱ふこととならう、次に金鑛方面は金瓜石、瑞芳兩鑛山共大局力で作業を進めて居り特に金瓜石鑛山では坑內作業は別とし坑外施設として

前年 來の繼續工事たる大精鍊場や選鑛場の工事も漸次竣功に近づき運搬施設たる本山と水湳洞海岸を連ぬる複線軌道のインクライン隧道等も夫々完成し又金瓜石山頂からの大鑛索も既に支柱の建設を終り更に水湳洞獎子寮間の鐵道も既に開通して運轉され居るが別に基隆より瑞芳、九分を經て金瓜石に到る基隆輕鐵會社經營の自動車道路は既に瑞芳までは開通し山地の方も大部分の土工を終り全部の開通を見るも程遠からぬ事と思はれる、又瑞芳鑛山でも前年來引續き掘鑿中の九番坑が八月頃愈々着鑛したので取敢ず坑口に小規模の精鍊場をも建設し又獎子寮への

軌道 も略ぼ開通したので今後は大に產額を增す事が期待されるまだ正確な統計を得ないが昨年十一月迄の金瓜石鑛山の鑛石移出高は從前の統計では六百七十餘萬圓となつて居り之に自山精鍊の金銀塊を加ふれば餘程前年よりは增產したこととなるべく又瑞芳鑛山も同樣著しい增產となつて居る（未完）

生死の境地に立つ

問題の艋舺信用組合

州は强硬、組合解散の命令まで考慮

松岡市尹が調停に乘出す

臺北市艋舺信用組合は二十七日の總會に於て理事、監事の補缺選擧に當り紛擾を醸し遂に臺北州知事の命令に依り解散を命ぜられ紛糾裡に散會するに至つたが州當局では總會每に紛擾を來すので遂に愛想をつかし組合の解散をも辭せざる强硬意見を持してゐるが松岡臺北市尹は臺北市內の信用組合でもあり民情にも思はしからぬものがあるので調停に乘出すこととなり二十八日午前九時理事、監事並に評議員、黃金生、蘇樂保の諸氏並に反對派の主謀者と目さるる吳永富氏らを市役所に呼び出し

艋舺信用組合に關しては州當局でも强硬意見を持し場合に依つては組合解散の命令を發するやも知れぬ狀態である、然し萬華は臺北市の實體であり且つ總督府の所在地で地方金融上にも重きをなしてゐるものである、若し諸君が責任を以て引受け再び騷がせないなら私は野口知事に對して極力諒解を求めて見たいと思ふ

と述べこれに對し右諸氏は地方のためこれを即座に承諾し松岡市尹に何卒御盡力をお願ひしたいと依賴し其の足で臺北州に赴き州當局に對しては解散せぬやう陳情すると共に總會席上に於ける決議が無效とならぬやう陳情して組合に歸り懇々協議をなした結果二十八日夜は龍山寺にて組合員の懇談會を開き陳情の經過を報告する等有ゆる善後策を講じてゐる

尚は反省無くば

斷乎、解散せしむ

傳家の寶刀、六十四條を撫す

强硬なる州當局

艋舺信用組合の總會解散に關し州當局は語る

金融機關である以上斷乎たる處置を取る事を差し控へた一面何等反省の餘地を與へたもので議場の空氣から見ても自ら墓穴を掘るに等しい策動を敢て爲す一派の人々を痛烈に攻めた人々もあり二十七日の總會策動家の策にうまく乘せられた形ちであるから之が禍根を斷つ事が當面の問題であると思ふ、昨日の解散は總會に對するものであるが場合に依つては產業組合規則六十四條に依り組合其のものの解散を命ずるかも知れないの止むなきに至る

大阪商船總會

【大阪二十八日發】大阪商船會社では二十八日午後二時より株主總會を開き利益配當金（年五分）處分案を可決し取締役四氏の改選を爲した

三芝庄業佃會

小作料制定に新機軸

淡水郡三芝庄業佃會にては茶園の贌耕料に關し數十年來習慣づけられてゐた畫一的な小作料制定の弊を破つて生產物たる茶の相場に依つて小作料を徵收する事とした即ち三芝庄方面に於ける相場は昭和五年十九圓二十九錢、六年十圓八十三錢、七年十一圓五十七錢、八年十三圓九十六錢、九年二十五圓（見込）と云ふ樣に變動甚だしく昭和六年の如き大部分の小作料は徵收不能に終つた苦い經驗を有してゐるので業主佃人を集め協議の結果左の如く春茶の相場に依つて小作料を定める事とした（粗製茶百斤）

春茶相場	小作料
十圓	二圓
十五圓	五圓
二十圓	八圓乃至十圓
二十五圓	十圓乃至十二圓

天上知らずの

丸糯又新高値

賣方は手も足も出せない狀態

越年後の二期丸糯米の移出は引續き頗調に行はれ二十七日までに四十萬七千六百四十七袋を積取り、臺出期以降の移出累計數量百二十二萬一千五百九十四袋に達し優に百廿萬袋を突破した、之を前年同時季の積出實績に比較せば[illegible]二月末現在十一萬九千百十九袋積となつてゐたのが、二十七日現在では十一萬三千六百九十袋を增加するに至つた、之は全く關東相場の渡乏に惠まれたものであるがここも平年以下となつてゐるため買占め勢現はれて最近の丸糯は遂に凶作相場を出し天井知らずの奔騰振りを續けてゐる、二十八日では[illegible]袋突破し賣方の[illegible]

銀行會社の計畫資本調

製造工業の新設が增加

日本銀行の昨昭和九年中に於ける銀行會社計畫資本調べによれば、前年に比し新設は一〇八社增の四八八社、增資は四一社增の一一三社、社債は一八社增の三三社で合計に於て二〇七社增の六三二社であつた、而して之を各細別について見ると製造工業が時局を反映して最も旺盛を極め新設は二〇三社三億一千百三十二萬五千圓、增資七二社十億九千六百八十八萬三千圓、社債一二社四千百六十萬圓、合計二八七社五億四千九百八十萬八千圓で前年に比し新設は七九社一億一千九百七十二萬三千五百圓增資二六社二千八百三十六萬五千五百圓社債一一社三千三百六十萬圓の增で結局一一社一億八千百六十八萬九千圓の增であつた、之に次ぐものは、商業の新設一三八社增資一一社社債二社であつた

鐵工業協會總會

昭和七年九月創立されたる臺灣鐵工業協會は二月二日午後三時臺灣鐵工所の所在地たる高雄市公會堂にて第二回總會を開く由

日糖の藤山社長來臺

社長就任と新高合併の挨拶に

大日本製糖と新高製糖との合併を去二十一日の臨時總會にて兩社夫々株主の承認を得たので日糖社長藤山愛一郎氏は社長就任及新高合併の挨拶旁々現業地視察の爲め近日先づ朝鮮に向ひ二月三日[illegible]より來る九日來臺の旨通知があつた同行者は同社の重役たる秋山孝之[illegible]

臺灣勸業無盡會社總會

廿八日終了

臺灣勸業無盡株式會社の第二十九期定期株主總會は二十八日午前十一時より臺北市本町同社樓上に於て開催された、吉鹿社長以下古川、永井、田邊、中內、許の各取締役長谷川、觀瀾監查役定刻前より詰め來賓としては總督府より金融課長代理荒地屬、州より高行盛ら臨席十一時廿分定まるや吉鹿社長議長席に着き本日の出席株主委任狀共で五十四名の七千百五十七株に達し定款超過總會成立を報じ開會の挨拶を經へ次で古川支配人より營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書の承認及び第二十九期利益金處分案等の上程案は全部原案通り可決確定正午議事を終り來賓地盤席官の祝辭あつて零時十分終了午餐を共にし散會した、本期利益金處分案は次の如く積立金の如き株主配當及役員賞與合計額の約二倍に達し、又繰越金も前期より多く配當は監督官廳の方針によつて据置となつたが、それだけに社內保留金を加增し內容を一段と固めたものである

利益金處分

當期純益金 二萬五百六十四圓二十錢也
前期繰越金 一萬一千四百七十一圓五十二錢也
社員退職給與基金戾入 二千八百圓也
合計當期利益金 三萬四千八百三十一圓七十二錢也
之を處分すること左の如し
法定準備金 八千圓也
別途積立金 三千圓也
役員賞與金 二千二百圓也
社員退職給與基金 四千圓也
式主配當金 五千三百圓也
後期繰越金 一萬二千三百三十一圓七十二錢也

倫敦糖況

【ロンドン二十六日發本社特電】今週のロンドン砂糖市場では精糖は需要少量一ハンドレッドウエイト當り一片半方落ち粗糖は閑散で取り限迫なく、九十六度物基準陸上未渡品四志三片、二月渡四志四片半見當、定期相場は一時弱かつたが後强りになり四志四片四分の一、四志一片四分の三、四志三片四分の一等で手合せがあつた

肥料業統制法は愈々議會に提出

近日法制局に廻付し

二月上旬には上程

昨年來懸案となつてゐた商工農林兩省の間に折衝を重ね漸く大綱の妥協成立を見た肥料業統制法案は近く成案を見るので農林省との間に最後的折衝を行ひ近く法制局に廻付して二月上旬には遲くとも今議會に提出する事となつた、而して現在商工省案として決定せる大綱は大體左の通りである

一、肥料業は許可制とし增減產設備の變更は主務省の許可を必要とする、新企業を設立する場合も同樣

二、肥料販賣商は一應營業を自由とするが重要肥料の輸出入に關する事項其他肥料界に重大影響ある事項は主務大臣の認可を必要とする

三、統制法に指定される肥料は硫安、石灰窒素、過燐酸石灰の三種類とす

四、之等三肥料に關する生產社は法の所定に基き組合を設立し生產數量販賣數量その他需給調節販賣價格を協定し之を主務大臣に申請する事

五、主務大臣は必要ありと認めたる場合生產社に對し命令をなし得る事

臺北商工協會

總務委員會開催

臺北商工協會では會長陳清波氏以下總務委員集合、二十八日午後一時から臺北勸業信用組合にて總務委員會を開催、次記事項を協議可決して午後三時散會した

一、臺灣銀行券保證限度の擴張實現促進を期するため大藏大臣、拓務大臣、津島大藏次官、大藏省銀行局長へ陳情電報を出す事

二、博覽會開催中、有意義な催物を會で主催すること

三、協會定時總會を二月十六日午後一時から蓬萊閣に於いて開催すること

アメリカへ續々

金、銀が集中する

珍しくロシアから

【[illegible]二十六日發本社特電】アメリカ商務省二十五日發表金銀輸入は何れも著しく巨額に上り、前週に比し金は二倍銀は三倍の輸入を增し殊に英國から多量の銀の入荷を受け又珍らしくもロシアからも金の入荷があつた[illegible]

前週輸入高 三四八、[illegible]
金輸入高 一、七二三、[illegible]
前週輸入高 一二、二七一、四[illegible]
銀輸入高 六一二、九三[illegible]

臺中米價

（二十七日）
[illegible]

日蘭會商休會後ジャワも幾らか反省したのか、或は昔に對する認識を新たにしたのか本年度の糖を壓々三十萬噸に制限するとの耳寄りなニュースがあつた、數年前までは三百萬噸を生產したジャワが一昨年米五十萬噸內外に激減し本年にそれより更に減產だといふのだからジャワ糖業者が如何に糖價の維持に困つてゐるかといふことが知る▲ところが此のニュース[illegible]

度と日本を主とするお得意先を失ひ比律賓糖が米國市場と緣遠くなりつつある實狀はそれを甚だ弁に物語つてゐるやうだ▲我が國の糖價は我が國だけの事情で動くといふ見方も或程度まで是認し得るやうだが、唯一つ安心出來ぬのは爪哇の產糖の處分に關聯して臺灣今期の過剩糖處分即ち對支輸出がうまく行くか、何うかといふ事である▲過剩糖の輸出に力瘤を入れてゐるのは臺灣、鹽水港、大日本、明治の四社で前三社には三井、明治は三菱の手で輸出販賣を進めてゐるが[illegible]一、二等糖よりも耕地白糖[illegible]に廻りスヱチ入の者に[illegible]てゐるので白糖なら六圓三十一錢分蜜一番糖なら五圓三十錢で[illegible]

に支那へ賣れる筈であるのに爪哇糖の反擊的對支賣込やら廣東政府の砂糖專賣、サテは國府が上海にも砂糖專賣部を施くと云つたやうに日本に不利な情勢から白糖を六圓まで賣り與した會社もあるらしい▲砂糖の販賣にかけては人後に落ちない臺糖の西田專務が客臘十日東京を發して先づ上海に向ひそれより廣東汕頭及南支一帶を廻つて一月九日來臺、目下花蓮港に行つてゐるが、同君の支那視察に次ぎ今度に新臺本社の販賣係長が[illegible]に向つた、[illegible]ひと支那の砂糖專賣部と言ふか國への影響に重點を置き調察しようといふのであらう、臺糖だけに期待が[illegible]

東京株況前場

【東京二十八日發】月末整理商內に長期諸株は高値區々であつたが議會の形勢樂觀と對支關係好轉氣構へで新東は好調を辿り百四十一圓三十錢の高値を見せたので大體の人氣良好で長期も握して引締りを見せたが引際短期鋼管の崩落を移し折角の好人氣も挫折し新東も四十圓割となり短期引際の人氣は早くも賣人氣に轉じた、長期紡績株では鐘紡不申新鐘三十錢高日清紡七十錢方安人絹株では倉絹新一圓五十錢高洋レ新一圓十錢安の區々で砂糖株は日糖八十錢高滿糖一圓二十錢安以下小甘きもの多く雜需株の一角は一齊安で鋼管新、帝株は大體手堅かつたが鋼管安に軍同優新、戶畑、新潟、日立、磐城等一、二圓方安日鐵、日產保合ひ東株新、新三、五十錢高と引けた短期、新東は保合稍々上放れの形で百四十圓四十錢と七十錢高に寄附いたがアト鋼管が特殊事情で賣狙はれたので仕手關係悲觀から逆に瓦割の九圓六十錢の安値引となり日產も百三圓泥より百四圓六十錢と朗れ鋼管は百三十五圓七十錢高値に弱氣の策動と投に三十一圓七十錢と安値引し波瀾含みであつた

商況（廿八日）

米況

臺米現物相場

基隆高雄着　車乘渡百斤

		前日對比
南部二期在來米	八、六〇	二高
北部二期蓬萊米	一〇、一〇	一高
中部二期蓬萊米	一〇、二四	一高
南部二期蓬萊米	一〇、〇八	三高
北部二期丸糯米	一二、二〇	三五高
中部二期丸糯米	一二、二九	二四高
南部二期丸糯米	一一、六五	二五高
南部二期長糯米	一〇、三五	一〇高

基隆在庫米

（二十八日朝現在）

二期蓬萊米	六八、一〇九袋
一、二期蓬萊白米	四、六八九
二期丸糯米	一〇三、四〇八
一、二期丸糯白米	三、五九一
一、二期在來白米	三、五二一
合計	一八〇、一四九

高雄在庫米

（二十八日朝現在）

到着米	二〇〇車（二三七三噸）
二期蓬萊米	二二三、三六六袋
二期丸糯米	四〇、九一
二期長糯米	一一、〇四三
二期在來米	二〇、三八〇
一、二期在來白米	二、一一六

正米市況後場

▲二期蓬萊米
當限 一〇、一五 一車　中限 不中　先限 一〇、四八 五〇 二車
▲二期丸糯米
當限 寄一二、四八 止一二、四〇 高一二、四八 安一二、三七 七一車　中限 不中　先限 寄一二、五五 止一二、九二 高一二、五六 安一二、四八 五〇車

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三〇五九	三〇七二	三一〇一
二	三〇五八	三〇七二	三〇八八
三	三〇五八	三〇七三	三〇九七
四	三〇五二	三〇七二	三〇九九
五	三〇五一	三〇七一	三〇九九
六	三〇五二	三〇七一	三〇九八

東京期米後場

	當	中	先
寄	三〇一四	三〇四七	三〇七九
引	三〇一六	三〇五〇	三〇七九
高	三〇一六	三〇五〇	三〇七九
安	三〇一三	三〇四六	三〇七七

神戶期米後場

	當	中	先
寄	二九一二	二九四二	二九七一
引	二九〇九	二九三七	二九六九
高	二九一二	二九四二	二九七三
安	二九〇九	二九三七	二九六九

堂島前場先限兩建控除主なる手振

買方 田中金二、〇〇〇 田中龍六〇〇
賣方 岡崎一、二〇〇 村岡一、〇〇〇 瑤八〇〇 文前英六〇〇 今村、潮先五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限 六六、〇〇〇石 買方 岡崎以下一七店 賣方 潮先以下九店
中限 一三〇、三〇〇石 買方 北川以下一六店 賣方 田中金以下一四店
先限 一五一、三〇〇石 買方 岡崎以下一四店 賣方 小河以下一九店
本日出來高 六一、八〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方東京筋 山種、井筒 田中金、賣 岡崎、田中龍）朝鮮筋（田中金正米筋緊ぎ（潮先）地場乘替 潮先） 買方株式筋 石井（瑤甚、潮先） 神戶筋 岡崎、潮先 地場强氣（文前今村）

堂島米況前場

【大阪二十八日發】神戶高を入れ神戶、地場强氣買ひに三十圓九十六錢と寄りアト東京筋地場、正米筋緊ぎに對し買方主力神戶筋買ひ六節まで同事と無付き一般仕手は手詰と乘替以外は見送り勝で八節土方が買物薄の折柄纏つた買物を發したので一氣に九十七錢より一圓臺乘せの〇九錢と跳ね戾賣に〇二錢と小波瀾を演じて引けた

堂島米況後場

【大阪二十八日發】三十一圓臺には緊ぎ賣物絕えず東京筋乘替と新規、正米筋賣り神戶筋、株式筋地場强氣買ひ先は一圓〇一錢と寄りその鼻九十八錢と一圓臺を叩込み更に九十七錢と押し株式筋乘替買に九十八錢と支へて大引

堂島雜觀

【大阪二十八日發】高寄り成立と共に硬派に新進の有力仕手加はり氣分を明るくしてゐたが高値は米先れ氣味に警戒人氣强く高値を買添へる向多い爲無活氣となり今日は山種井筒等の賣物可成注がれそれに朝鮮筋、地場、正米系の賣米緊ぎ新規に押へられてゐたが後半買物薄のところへ株式筋石井が一千石買物を運はしたので一圓臺を突破した然し一圓臺は伸り鈍くアト氣乘薄となりこの鼻强材料現はれぬ限り高値期待難とされてゐる

青物魚類相場

中央市場　一月廿八日（仲値）

青物（百斤相場）

大根	蕪菁	人參	牛蒡	萵苣	甘藷（赤）	同（白）	蓮根	馬鈴薯	里芋	水芋
三、〇〇	五、〇〇	四、〇〇	五、〇〇	四、〇〇	四、五〇	三、〇〇	八、五〇	六、〇〇	六、五〇	八、五〇

山芋	玉葱	教葱	太葱	韮	蒜	麻竹筍	冬筍	高苣	シンギク	甘藍	土白菜	白菜	結球白菜	長菜	芥菜	大心菜	花椰菜	蒜菜	ミツバ	芹菜	豚菜	ウド
七、五〇	七、〇〇	七、五〇	七、五〇	二、五〇	六、〇〇	—	三、五〇	一五、〇〇	六、五〇	三、〇〇	二、〇〇	三、五〇	八、五〇	三、〇〇	三、五〇	五、〇〇	二、五〇	一、五〇	二、五〇	二、五〇	三、五〇	二〇、〇〇

ワサビ	エンスイ	モヤシ	胡瓜	內地南瓜	西瓜在來種	冬瓜	長茄子	丸茄子	小茄子	蕃茄	菜豆（長）	同（丸）	豌豆	蠶豆	醬賀芥菜	蒟蒻	芭蕉	木瓜	雪柑	桶柑	椪柑	賣高計
三〇、〇〇	一五、五〇	四、〇〇	一三、〇〇	八、五〇	四、〇〇	四、〇〇	八、二〇	五、五〇	一五、五〇	四、五〇	三、〇〇	三、〇〇	八、〇〇	四、五〇	六、〇〇	六、〇〇	四、〇〇	四、〇〇	八、五〇	六、〇〇	一〇、二〇	[illegible]

魚類（百斤相場）

マタヒ	生スタヒ	小タヒ	マグロ	カジキ	大フカ	丸サワラ	沖サワラ	カレイ	アラ	サバ	ハモ	イセエビ	車エビ	中エビ	小エビ	カニ	赤小エビ	ヒラメ	タイラヤ	賣高計
八五、〇〇	一八〇、〇〇	一三五、〇〇	二六、〇〇	三六、〇〇	一七、〇〇	七〇、〇〇	—	六九、〇	—	一九、〇〇	二五、〇〇	—	二八〇、〇〇	一三〇、〇〇	一二八、〇〇	二一、〇〇	二五、〇〇	—	—	二、九九九

株式

東京短期後場

	寄	引
洋レ新	九〇、六〇	九〇、六〇
日石	—	四二、七〇
宇治電	三八、九〇	三八、九〇
東新	一三九、六〇	一三九、三〇
大新	八八、一〇	八七、七〇
鐘新	一三一、九〇	一三一、四〇
鐘紡	一二五、五〇	一二五、三〇
日清紡	一一〇、〇〇	—
帝人新	八一、五〇	八一、五〇
洋レ新	七七、一〇	七七、〇〇
日魯	六七、三〇	六六、九〇
北炭	六五、二〇	六四、七〇
三菱	一一二、七〇	一一二、七〇
日產	一〇〇、七〇	一〇〇、六〇
鋼管	一三一、二〇	一三一、三〇
東電	一三九、六〇	一三九、六〇
明糖	一〇九、一〇	—
寶酒新	[illegible]	[illegible]
淺野新	[illegible]	[illegible]

大阪短期後場

	寄	引
商船	四六、一〇	四六、三〇
日魯	六七、一〇	六六、九〇
日產	一〇〇、九〇	一〇一、五〇
日糖	七四、〇〇	七三、九〇
倉絹新	一四三、一〇	一四三、二〇
レーヨン	一〇〇、六〇	一〇〇、三〇
帝人	一四七、六〇	一四七、五〇
淺野新	二三、八〇	二四、〇〇
滿鐵	—	六〇、九〇
東電	三九、六〇	三九、六〇
日毛	一〇二、四〇	一〇二、二〇
鐘紡	一二一、九〇	一二一、九〇
鐘新	一二四、八〇	一二五、四〇
東洋紡	一七三、六〇	一七三、八〇
東新	一三九、八〇	一三九、八〇
大株	九三、〇〇	九二、八〇
大新	八八、〇〇	八七、八〇

大阪長期後場

	寄	引
大株	九三、九〇	九三、四〇
大新	八八、六〇	八八、六〇
東新	一四〇、五〇	一四〇、五〇
鐘紡	一二三、四〇	一二三、二〇
鐘新	一二六、二〇	一二六、三〇
日糖	七四、八〇	七四、六〇
同新	五五、九〇	五六、〇〇
臺銀	—	—
同新	一〇八、八〇	一〇八、八〇
商船	四六、八〇	四六、八〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期後場

	寄
富士紡	一七一、〇〇
鐘紡	二三一、九〇
日清紡	一二三、九〇
東洋紡	一七四、七〇
片倉	二二、六〇
帝人	一四〇、六〇
倉絹	一四七、一〇
洋レ新	九〇、八〇
日糖	七五、〇〇
鹽糖	三二、五〇
新高糖	一〇八、八〇
帝糖	六五、七〇
明糖	五七、九〇
沖臺糖	一〇八、九〇
日鑛	一五、二〇
東株	一一八、三〇
石川島	一三〇、九〇
浦賀	六五、〇〇
新潟	—
北炭	八一、九〇
九炭	六五、四〇
磐城	九七、三〇
入山	五七、〇〇
三菱	六六、八〇
鋼鐵	一一三、七〇
鋼管	七一、〇〇
同優新	一一二、二〇
戶畑	九八、九〇
人肥	八〇、〇〇
東拓	四五、一〇
秋木	七二、七〇
王子紙	二一、九〇
洋セメ	六八、〇〇
帝麻	一〇八、三〇
帝火	四三、九〇
熱電	四五、五〇
東亞	二〇、九〇
日魯	二九、一〇
日產	七一、一〇
淺野	一九、七〇
松竹	[illegible]

[illegible]

銀塊

臺銀建値

（二十八日）

倫敦	一志二片三二分三一
紐育	二八弗四分一
孟買	七七留八分一
新嘉坡	二〇三圓
爪哇	四一盾八分五
馬尼刺	一七六圓二分一
上海	一二八圓四分三
漢口	一二九圓四分三
福州	一二八圓四分三
廈門	一三〇圓四分一
香港	一五六圓四分三
東京	一五六圓四分三

穀肥

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	四、九一	四、八五
一月限	四、八六	四、八四
二月限	四、九〇	四、八六
三月限	五、〇〇	四、九〇
四月限	五、〇五	四、九六
五月限	五、一二	五、〇三
豆粕現物	一、三九〇	一、三八五
二月限	一、四〇五	一、三八〇
三月限	一、四一五	一、四〇五
四月限	一、四二五	一、四二五
五月限	一、四四〇	一、四三五
六月限	一、四五〇	一、四四五
豆油現物	一、五八〇	一、五五〇
二月限	一、五七五	一、五四〇
三月限	一、五七〇	一、五三〇
四月限	一、五七〇	一、五二〇
五月限	一、五八〇	一、五五〇
六月限	一、五八〇	一、五四〇

神戶豆粕

▲前場
一節 一限 三、九八 五限 四、〇三
二節 一限 三、九八 五限 四、〇三
▲後場
一節 一限 三、九七 五限 四、〇二
二節 一限 三、九七 五限 四、〇二

砂糖

大阪清算

▲前場
一節 一限 一二九九 二限 一二二八 六限 一〇四五
二節 一限 一三一〇 二限 一二二九 六限 一〇四三
三節 一限 一三一三 二限 一二二九 四限 一〇二五
▲後場
一節 一限 一三一六 二限 一二二六 五限 一〇四五
二節 一限 一三二四 二限 一二二七 五限 一〇三四 六限 一〇四四
三節 一限 一三三二 二限 一二二七 五限 一〇三三 六限 一〇四三

絲況

大阪綿絲

	寄	引
▲前場 二月限	二一五、三〇	二一五、三〇
七月限	二一九、五〇	二一九、三〇
▲後場 二月限	二一四、九〇	二一四、四〇
七月限	二一八、九〇	二一八、三〇

大阪棉花

	寄	引
▲前場 二月限	六八、〇三	六八、一〇
▲後場 二月限	六八、〇三	六八、〇三

大阪人絹

	寄	引
▲前場 一月限	七八、八〇	七八、四〇
▲後場 一月限	七七、一〇	七七、二〇

橫濱生絲

	寄	引
▲前場 六月限	八四三、〇〇	八三三、〇〇
▲後場 六月限	八四三、〇〇	八三八、〇〇

肝油界を風靡せる
日本最初の一粒肝油
甘い糖衣小粒で樂々服める！

弱い子供を丈夫にする ハリバ

虛弱體質、腺病質者に

……肝油が良いことは誰でも知る常識です。しかしこの油は腥さくて服み難く、服んだあとで胃腸にモタれ、不快なオクビが出たりするため家庭では子供が嫌がつて服まず、止むなく學校で先生の力を借りてまで否應なしに服用せねばならない有樣でした。

ヴィタミンAの新資源

然るに北洋の深海に棲む鱈魚の肝臟には、鱈の百倍以上もヴィタミンを含んで居ることが判りこれから抽出した小豆ほどのたつた一粒のハリバには實に一匁（四瓦）と同じの肝油力價があり、用量がこれまでの何十分の一の少量で足りることになりました。

油塊に糖衣をかける發明

ハリバは眞珠玉ほどの小粒で、不消化性の膠囊を用ひず、腥味を糖衣で密閉し、胃腸に障らず病人でも小兒でも喜んで服めます。殊に肝油そのものを小さな糖衣粒とすることは製藥技術上の劃期的發明として專門技術間にも大なる好評を博して居ります。

今は肝油が良く効く時

西洋では「感冒を引き易い人は肝油を服め」との諺があるほど肝油の呼吸器病に對する豫防的效果は人口に膾炙されて居ります、感冒は怖るべき肺炎になり易く、或はこぢれて種々の重病の因を作りますが肝油常用者はその危險率が極めて僅少、今は實にハリバ服用の好季です。

微量で効く

一日量	肝油なら	ハリバなら
幼兒	四グラム	一粒
小兒	八グラム	二粒
大人	十五グラム	四粒

百粒（幼兒三ヶ月大人一ヶ月分）……二円五十錢
五百粒 十円五十錢 藥店にあり

『[illegible]をすゝめる』
[illegible]する名醫博士諸氏の冊子（見本つき）[illegible]

東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店
大阪市東區道修町 株式會社 田邊五兵衞商店

哭くな青春

（112）　[illegible]

三上於菟吉

吉邨二郎畫

新しき日（その九）

回頭は轉じる――。

晩秋の鎌倉の朝の海は、相も變らず、深緑色に、なぎ渡つて、階上までは波のさざめきさへ聞えて來ないのだつた。

しかし、この朝、堀田夫人千夜子の胸の中は、どのやうな暴風の夜よりも、よりすさまじく黒々と荒れ狂つてゐた。

義父が、折角、湯ヶ原から戻つて來ながら、どのやうに引き留めたにも拘らず、ふり切るやうにして東京を指して、その晩のうちに出て行つてしまつてから、もう三晩たつてゐた。

その間、殆ど一睡もせず、夫を呪ひ、新しい愛人のやうにいはれてゐる、さつきを憎み通してゐた彼女は、頬はそそけ、瞼はくろずみ、目は血走り、唇は土氣色に鬱つてゐた。

手足は絶えず、わな〳〵と戰慄し、瞳は一ヶ所に落ついてゐないのだつた。

その千夜子が、今や更に一層暗い、狂ほしく、あがきもだえてゐた。ベッドに坐つた彼女は、一葉の新聞紙を絶えず震へる手で摑むやうにして、じつと學藝欄の片隅を見つめつづけてゐる。

――やつぱし、本當だつたのだ。あのおしやべりな女記者がさつきといふ娘と、うちの先生と湯ヶ原をほつつき歩いてゐるのを見たと、遠廻しに言つたのを聞いたとき、事あれかしの連中の噂話だ、どこまで本當かとも思つて見たのだつたが、東都新聞が、こんなゴシップを書くやうでは、一も二もなく、みんな事實だつたのだ。何といふ娘だらう。あいつは――

東都新聞の學藝欄のゴシップ――即ち千夜子の目を、かくも惹きつけてゐる記事といふのは、次のやうなものであつた。

× ×

フランス文學者の堀田喜久又といへば、なか〳〵文學少女の間に勢力があるのは、誰でも知つてゐるが、一月に一度は下すらしいこの艶福紳士の四ッ手網に最近引つかかつたのが、女性文學研究社の曾若子門下の何とかさつきといふ美女だそうな。飽食の堀田夫人が、どんなに厳しい監視人だかは説明を要さない。この戀の密獵者があまり手酷い憂目を見ねばよいがと、堀田の友人たちは心配してゐる。

× ×

夫人は、新聞を、くしや〳〵に引き破つて、ベッドの下に抛り込むと、

――わたしには、かうしてはゐられない。今度は何時もとは、あの人の容子が違ふ。

さう呟くと、ひよろ〳〵とした足どりでベッドを下りて、寢間を出た。

「バスの仕度をおしよ。」

と、彼女は、荒つぽく女中部屋の方へ叫んだ。

「わたしは大急ぎで、東京へ行かなければならないのだから、そのつもりで急ぐのですよ。」

さつきが、何時ぞやの晩、夜の外濠端で邂逅した呼賣新聞の河田記者は、流石にわけ知りの男のこととて、自分の新聞が文藝記事を賣物にしてゐるものの、この種のゴシップを耳にする早々、書き記すやうなことはしなかつた。

しかし河田記者の趣味、學藝界の男女に對するさうした心づかひは、今は無であつた。大新聞ではあるが、なか〳〵思ひ切つた記事も載せる東都新聞の學藝部記者は、お喋べりな一女性の口から聞き込んだ事實でも、それが世間的興味を惹くに足りると信じたと見えて、あからさまに、ニュースとして取扱つたのだつた。

記事は今や十二分に、耳目を聳さうとし、千夜子夫人をして急いで外出の用意をせざるを得なかつたのである。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】母の講座（東京）第五講兒童の言葉（三）家庭と學校、石井小浪

【一〇・二〇】家庭料理獻立（臺北第一高等女學校金村カネ案）ドウナッツ、[illegible]

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）管絃樂 歌劇「ファスト」拔萃曲（グノー作曲）ウエーバー管絃樂團、獨唱 歌劇「ノルマ」「天つ國の女神よ」（ベリーニ作曲）トチ・ダル・モンテ、二重唱 歌劇「セヴイリアの理髪師」では私はあの方の戀人なの（ロッシーニ作曲）トチ・ダル・モンテ、モンテザント、管絃樂 歌劇「ローエングリン」婚禮の合唱（ヴアーグナー作曲）獨逸コンサート管絃樂團

【〇・五〇】經濟市況に引續いて內臺定期船基隆入港時刻並接續列車時刻のお知らせ、鐵道部運輸課發表

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（大阪）獨唱 日本アルプス（小學新唱歌）外九ツ、西尾四季子、ピアノ伴奏林幸光

【五・二〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二

【五・二五】語學講座（東京）中等英語第四講、梅谷典一

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ニュートン・エドガース

【六・〇〇】子供の時間（臺北）子供圖書館ニュース「世界の驚異丹那トンネル」のおはなし、臺灣總督府圖書館上森大輔

【六・三〇】講演（東京）武士道の精神、文學博士平泉澄

【七・〇〇】浪花節（東京）千住の仇討、春日亭清鶴

【七・三〇】ピアノと管絃樂（東京）ピアノ マタラー・マッソン、管絃樂 日本放送交響樂團、指揮 山田耕作、ピアノ協奏曲第二番ト短調（サン・サーンス作曲）第一樂章アンダンテ・ソステヌート、第二樂章アレグロ・スケルツアンド、第三樂章プレスト

【八・〇〇】流行歌謠週間（東京）その一、第一部－東海林太郎、伴奏日本ポリドール管絃樂團、イ、雁太郎街道（佐藤惣之助作詞、大村能章作曲）ロ、下田しぐれ（前田まさる作詞、森儀八郎作曲）ハ、國境の町（大木惇夫作詞、阿部武雄作曲）第二部－〆香、伴奏同右イ、メッチヨン節（清水みのる作詞、山田榮一作曲）ロ、赤城思へば（秩父重剛作詞、山田榮一作曲）ハ、三ガリ節（山田榮一編曲）第三部－東海林太郎、伴奏同右 イ、女の友情（久保田宵二作詞 田村しげる作曲）ロ、山に月のぼれば（サトウ・ハチロー作詞、山田榮一作曲）ハ、赤城の子守唄（佐藤惣之助作詞、竹岡信幸作曲）

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】義太夫（臺北）近頃河原達引（堀川の段）淨瑠璃楢若文華、三味線竹本房玉、ツレ豐竹友玉

【九・二〇】氣象通報臺北觀測所發表、翌日ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示並告知事項明日のプログラム發表

締切り迫る！

クラブ美身クリーム

クラブ美身クリーム
クラブコールドクリーム
クラブ淡白クリーム

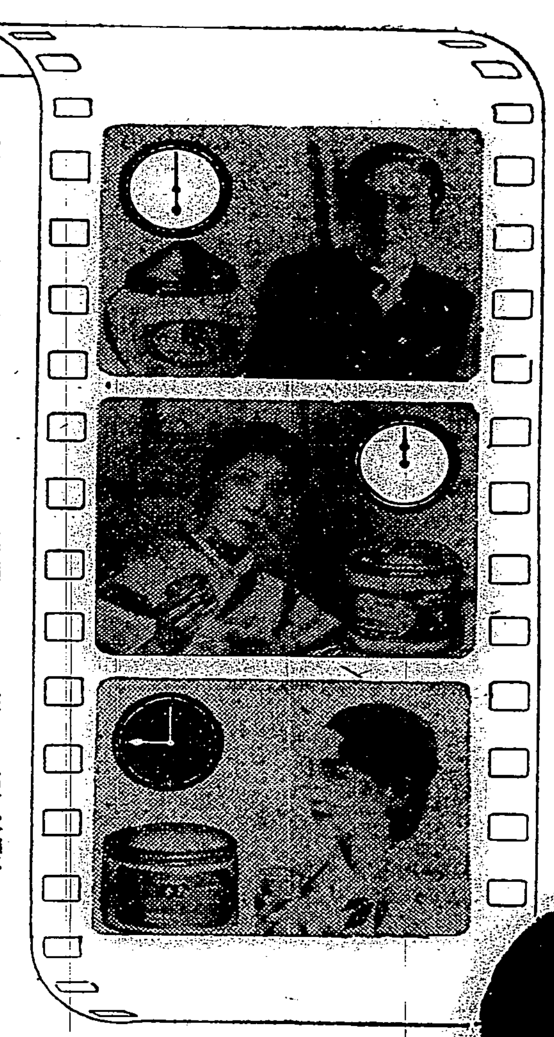
課題

クリームは何でせう？

（左の寫眞を御覧の上當つて御應募下さい、）

午前六時……洗顔ヒゲ剃後にはクラブの何といふクリームが良いでせうか？
正　午……お化粧下にはクラブの何といふクリームが良いでせうか？
午後九時……お寢み前にはクラブの何といふクリームが良いでせうか？

（何れか一題お答へ下さい）



松竹スター坂東好太郎丈は…クラブ〇〇クリーム
松竹スター小池政江嬢は…クラブ〇〇クリーム
松竹スター川崎弘子孃は…クラブ〇〇〇〇クリーム

締切り迫る！

愈々……昭和十年一月末日限
發表……昭和十年二月下旬

本懸賞答案を取纏め御送附の販賣店は特別御優待申上ます至急お取纏めの答案を御送附下さい（受付二月十五日限）

特別賞	日毛特選流行手編用**純良毛糸** （副賞）美容と編物パンフレット（一冊宛）	一ボンド宛	**三千名**
愛用賞	**クラブはき白粉セット**（流行の十二色組合美裝函入） **プラトン文具セット**（シャープ鉛筆封筒便箋組合）	何れか一函宛	**七千名**
優待賞	クラブあぶらとり紙 クラブカテイ洗粉 家庭一品藥プラターム（小罐）	何れか一品宛	**五萬名**

愛用者御優待　大懸賞

★御應募規定★

（規定以外や郵税不足は無効になりますから特に御注意願ひます）

御回答の方法

御愛用のクラブ美身クリーム、クラブ淡白クリーム、クラブコールドクーリムいづれかの外函を回答用紙として其裏へ答へとあなたの御住所、御姓名並に販賣店の住所店名を判り易く書いて下さい。他の用紙でも可。

答案の送り方

答案は普通の手紙と同様に必ず封書として（十五グラム・約四匁毎に）三錢切手を貼り左記宛御送附下さい。御郵送の際は重量を輕くするため外函の兩端（蓋と底の部分）は適宜切棄てゝ下さい。御一人で何通でも御應募が出來ます。

但し答案は一通宛別々に封じて御送り下さい。郵税不足はお受取り出來ません。

答案送り先

大阪市浪速區水崎町又は東京市京橋區鍛冶橋際
中山太陽堂 美身クリーム懸賞係
（又はお近くのクラブ化粧品店へ）

純良毛絲三千ポンド贈呈

共産軍討伐に蔣、日本に求援か

愈よ實際の問題となれば

支那軍の輸送援助位の所

【東京二十八日發本社特電】駐支有吉公使より二十八日外務省着報告によれば、同大使は二十九日又は三十日南京に於て蔣介石、汪精衛と會見の豫定であるが、右會見に於て蔣介石は共産軍討伐に就き日本の援助を求めるであらうとの報道が盛んに行はれてゐるが、外務省方面では共同の敵たる共産軍の討伐援助は主義としてこれを拒むものではないが、實際問題として如何なる援助を爲し得るかは愼重に考慮する必要ありとしてをり目下可能性あるは共産軍討伐部隊の輸送援助位と見られてゐる

親日の外に道はない

巨頭會議で意見一致

【南京二十八日發電通】蔣介石は過日南京入り以來汪精衛、孫科、王寵惠、居正、孔祥熙、宋子文等首腦部その他政府高級要人を屢々會集せしめて對內外策を協議してゐたが、支那側某要人が我官憲に言明せる所に依れば、蔣介石を中心とする巨頭會議において對日策を協議の結果現下の支那としては積極的親日策を執るの外なしと言ふに一致し、支那政府の決意を適當の方法で我方に表明するに決したとのことで、二十九日の鈴木中將と蔣介石の會見及び有吉公使と汪精衛との會見において右に關する表明あるものと期待されてゐる、而して我出先官憲の意向としては、從來の支那の態度より具體的事實に依つて誠意の表現を支那側に要求する要ありとして居り場合に依つては聲明書の交換又は共同聲明の發表に至るものと見られ會談成行は頗る注目されてゐる

鈴木中將が南京著

けふ蔣と重要會見

對支積極政策の具體化を前に

【南京二十八日發電通】蔣介石よりの會見申込に依り上海から來京した鈴木中將は影佐中佐帶同、午後二時四十五分着列車で旅館寧海館に入り、直ちに出迎への雨宮武官と打合せをなしたる上、須磨總領事を訪問し、對蔣介石會見に就き聯絡した、二十九日午後四時中央軍官學校官邸に蔣介石を訪問し、率直に蔣介石の對日方針を叩き、我對支積極政策の具體化を前にして日支關係の將來を卜すべき重要會見をなすことになつた

有吉公使も同日に會見

取敢へず汪精衛と

【上海二十八日發電通】有吉公使は蔣介石、汪精衛等國民政府最高首腦部と會見のため豫定を早めて二十八日午後十一時發の列車で南京に向つた、有野兩書記官等を帶同し南京着後二十九日汪精衛と會見し、最近全支に亙り再燃の形勢にある排日運動の即時絶滅、水先案內問題の即時解決等に就き嚴重な申入れをなす筈、併せて廣田外相の新對支方策の說明をなし、同時に支那政府の對日方針を聽取し、支那側の誠意の有無を確かめる筈である

宮中講書始の御儀

鳳凰の間で行はせらる

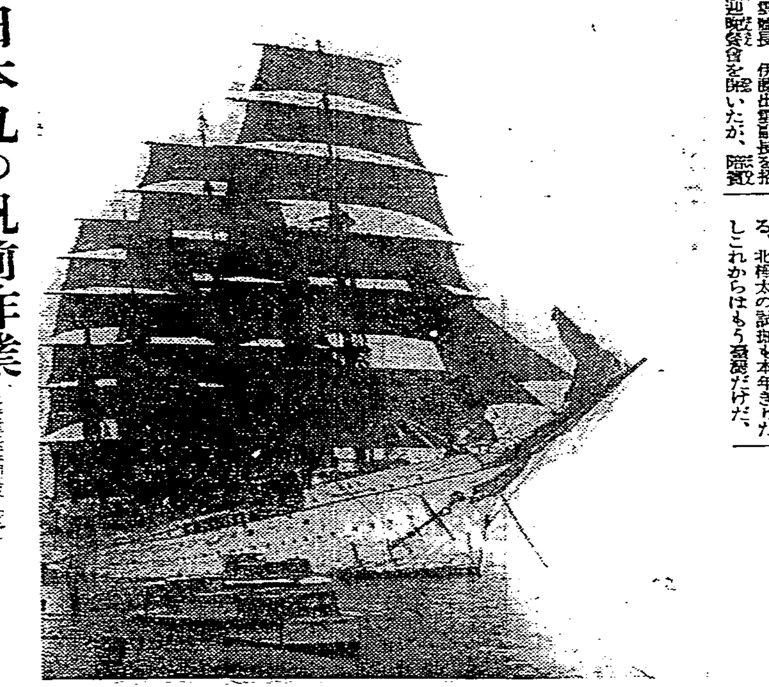
【東京二十八日發】宮中新年御儀の掉尾を飾る講書始めの御儀は二十八日午前十時より宮中鳳凰の間において天皇、皇后兩陛下出御の下に嚴かに行はせられた、この日講書の御役に奉仕する國書の新村京都帝大教授、漢書の宇野東京帝大教授、洋書の姉崎東京帝大名譽教授の正進講者は控の間に松浦臺北帝大總長、羽田京都帝大、濱尾東京帝大各總長と共に威儀を正して宮中に參內、先づ新村博士は恭しく國書の一節を奉讀し嚴かに講じ奉り、續いて宇野博士は漢書を姉崎博士は洋書を夫々進講し奉り御儀は同十一時二十分終り兩陛下には御氣色麗はしく入御一同には御陪食の御思召で酒饌を賜はつた

李王垠殿下

高雄に御著

【高雄電話】澎湖御巡視を終らせられた李王垠殿下には御豫定より二時間を早めさせられ二十八日午後一時四十五分馬公發夕風にて高雄港內御著、汽艇鼓山丸にて御出迎へ申上げた西澤知事、鈴木要塞司令官、萩原專賣局長等を從へさせられ汽艇に御移乘同二時新濱町岸壁より御上陸後御先著の新田交通局總長の[illegible]

車に召させられ官民多數奉迎裡を御泊所壽山館に向はせられ同八分同所御著、御休息後同六時三十分御居間にて御晩餐を御攝り遊ばされ高雄に於ける御三夜を迎へさせられた



日本丸の帆前作業

（[illegible]）

質問で賑ふ

基隆市協議會

【基隆電話】基隆市協議會第一日二十八日の午前十一時四十五分開會後は先づ初議案の土居氏が發案第一讀會のトップを切つて基隆議業の輕鐵敷設地問題、商工業の不振なる事實、經濟的施設に支出の少き點を擧げて當局に質し女給稅全廢稅に迄論を及ぼせば桑原市尹を始め山下小松、角田、千葉の各參與が一々詳細に答へ正午休憩、午餐を共にして午後一時再開、松浦氏起つて詳細な統計數字を擧げ水道使用料の增收に對する希望を述べ、こ財政確立の調査を進められたしと結び顏欽賢氏は都市計畫案の實質案發表前に市民の意見を聞くこと瑞芳、金瓜石、八堵方面をも基隆市に編入する考へ無きか、市營バス運行の意思如何を質した後基隆川を堰止めて貯子寮に流せば水道水源となる外安價な電力をも得られると石坂莊作氏の著書を引用して希望を述べ兩氏に對しては桑原議長より一々答へ市營バスは市財政に影響を與へざる時期を見計つて計畫する意思ありと述べる、何聯氏は稅制改革、市有財產造成、道路舖裝の受益者負擔、外國人勞働者の入國制限等に關する質問を爲し王添盛、古山氏は專門的立場から衞生諸問題に就き質問、吉原氏は寄附金の非常に多い例を擧げて民力の負擔を輕減することに就き希望を述べ緊急事業の實施に就て質問ある 以上諸氏に對し桑原議長以下各參與より夫々答弁、最後に松浦氏再度起つて豫算案を早く配布すること市有財產明細書に記載漏れの事項があると鋭く突込めば角田參與これに答へて第一讀會を終了

日程を變へて勉強

これより第二讀會に入り、敎育費に就て吉原氏は學校兒童保健狀態が非常に惡い視力も惡いが殊に双葉小學校の如きは齒疾が九十二パーセントもあり學校衞生費を增額されたし、同雨天體操場の外別に講堂をも作られたしと希望を述べ多賀視學これに答ふ 顏春氏は公學校卒業生の中等學校入學希望者は年々增加するが合格率が惡い、小公學校とも同じ敎科書を使ふ故、又入學試驗に內臺の區別をつけぬ樣府州當局に考慮方陳情を賴む 外に王、何氏等より質問あり、多賀參與夫々答弁し、土木費は土居氏の質問あつたのみ、更に時間を延長することとし五分間休憩、次いで公園費は土居、顏兩氏一人づつの質問で通過、勸業費では謝、潘、大倉、松浦諸氏の質問及び希望開陳あり 田尻氏 輸入組合を作られては如何んと述べるや隣の商工信用利用組合長たる明比氏御尻に火がついた樣に立つて 商工利用組合と輸入組合は抵觸する とて反對し、田尻氏發言せんとするや、桑原議長これを制して小松參與に答弁せしめたので田尻氏大に憤慨、商工利用組合の宣傳を聞きに來たのではないと議長に喰つてかかり、眠氣覺ましの波瀾起る 第十款社會事業費以下第十八款諸支出迄は一瀉千里に異議なく可決、最後の豫備費は殘して歲出經常部はこれで終了した、第一日、日程は最初第二讀會歲出經常部迄であつたが時間があるので議事日程を變更して歲出臨時部に入る、第一款營繕費及び土木費は謝、玉、潘、吉原、田尻諸氏の質問あつて、顏田參與一々答へ、同時間を三十分延長して議事續行、歲入を除く第二讀會全部を終了午後五時半閉會した

宋軍は關內に撤退

我軍は紅泥灘で宋軍監視

【新京二十八日發】關東軍二十八日發表 宋哲元軍は完全に熱河省境より關內に撤退を了し關東軍が聲明した滿洲國領內肅正の意圖もここに徹底したので我が先頭部隊は目下紅泥灘南方高地一帶に於て同軍今後の出樣を嚴重に監視中である

誠意を示さねば所信を斷行

關東軍の意向

【新京二十八日發】關東軍では今回の宋哲元軍の騷止一段落を待つて對支政治協定締結に向つて前進するの方針を決した、即ち關東軍は去る一月四、五日大連會議の決定たる北支協定事項に基く軍事協定を全面的に前進せしむる意味において日滿支三國政治協定締結の最後の段階に到達せんとするものである、然してこれが第一着手として今回の宋哲元軍事件善後解決を圖り次で長城線の確保協定より三國の全面的政治協定に向ひ商議を進めんとしてゐる

協定締結方針

【新京二十八日發】關東軍の企圖する日支政治協定は北支協定による通郵通車、設關其他の解決を圖り更に之を擴大して政治經濟的提携にまで前進せんとするものであるが支那が誠意をもつて我要求を迎へぬ時は關東軍は大連會議の方針に基き蔣介石政權に見切を付け眞に東洋平和確立のため所信を斷行するの決意を有してゐる

百武司令長官

歡迎晩餐會

昨夜總督官邸で

中川總督は二十八日午後六時官邸に百武第三艦隊司令長官はじめ近藤參謀長、加藤艦隊長、田代軍醫長、長安主計長、三好副官、森、松原、安川、小隈、中村の各參謀、大島出張艦長、伊藤出張副長を招待、歡迎晩餐會を開いたが、臨席者としては福田守備隊司令官、桑木軍參謀長、土橋高級參謀、酒井海軍武官、小濱長官代理、安武文敎局長、田端專賣局長、深川遞信部長、野口州知事、松岡市尹、梅田港務官、石井地方課長、民間側からは河村、安保、後宮の諸氏出席、海の諸崖を偲び主客歡談裡に八時過散會した

今夕百武中將が

官民を招待

第三艦隊司令長官百武中將は二十九日午後六時半から臺北市鐵道ホテルに關係方面の主なる官民を招き晩餐會を開催する

石油の調査に

岩倉男來臺

大和丸で神戸出發

【神戸二十八日發本社特電】貴族院議員岩倉道倶男は大和丸にて渡臺したが語る

渡臺の目的は石油の調査で、議會中だからすぐ歸つて來る、戰爭がどうの斯うのと云つたとて油の八割迄輸入してゐる我國の現狀では仕樣がない、現に議會にこれが法律案が出てゐる所である、北樺太の試掘も本年きりだしこれからはもう臺灣だけだ、あれだけ深掘してガス許りである臺灣ではあるが、油がないとも云へまい、滿洲は駄目だし愈々となればボルネオから買はねばならんが、それは英國が抑へてゐるから之れと提携せねばならん譯になる、議會は我々は解散を主張してゐるが、政府も政友會も出來るだけ避けてゐるやうだ

福州海關の取締が緩和

我が關係者は反つて薄氣味惡がる

【基隆電話】二十八日朝基隆入港大球丸によつて齎らされた情報によると、福州馬尾に遷される豫定であつた支那海軍大學は最近看板を揭げ一今にも開校出來る樣に準備してゐた所本紙既報通りの事情によつて近く南京に移される事となつた ▲福州海關はここ數月來急に取締りが緩やかになり我が關係者は反つて薄氣味惡がつてゐる位である、稅關指定解船問題も結局は昨年あつた大球丸の石炭過積問題によつたものであつて今の所當方にはたいした不利の點もないと

基隆都市計畫委員

會は三月末開く

【基隆電話】久しい問題である基隆都市計畫は要塞地帶の關係から軍部その地域の上から自然延引されて來たがその後大體の諒解を得るに至り目下督府內務局にて臺中花蓮港彰化等に續き全力を傾けて鋭意準備進捗に努めて居る、問題となつて居るのは公共建物豫定地の計畫線內區域編入面に基隆驛移轉若くは新に貨物驛新設に伴ふ道路關係などであるが要地豫定地の今は大體其筋の諒解を得たと共に鐵道新線も目下鐵道部に於て方法攻究中と謂はれて居る、之等の事實に依つて同計畫も二年越しに漸く成案を得る見込みがついたので凡そ三月下旬頃には總督府に於ける同計畫委員會に附議し得る運びとなり將來を期待すべき大基隆としての懸案が出來上つた譯である

記念博の會期中

佛教講演會を開く

佛教各宗聯合會が計畫

臺北佛教各宗聯合會では今秋の博覽會を機として全島の各宗派間に連絡を圖り佛教講演大會を開催すべく博覽會場の一部借受方を會當局に出願した、若し右の出願が聽き屆けられれば、博覽會期中（十月十日から十一月二十八日）まで聯合布敎師なるもので全島から馳せ參じて博覽會觀覽者を相手に信仰上の氣焔を吐くことになつてゐる尚本會は一般人士を歡待する意味から休憩所茶所を設置し無料にて茶菓を振舞ふ由である

一齊搜査の獲物約二百名

臺北州警務部では二十七日午後十時から二十八日午前一時迄管下の一齊搜査を行つたが、搜査網に掛かつたもの賭博二〇件七三人、阿片令違反五二件一〇人、浮浪者四件四四人、竊盜七件八人、罰金未納二七件二七人、起訴中止七件七人、逮捕狀一件一人、所在不明者二件二人、行政規則違反一三件一三人、挙動不審者四件四人、計一三〇件一八九名であつた

鄕軍基隆分會の武道大會

二月十一日に

【基隆電話】在鄕軍人基隆市聯合分會では二月十一日の紀元節當日恒例により基隆武德殿で武道大會を開催する事となつたが、柔、劍術部及び銃劍術とも參加申込期限は二月九日迄 ▲日時、十一日午前九時集合▲柔道部午前九時半から午後一時まで▲劍道部及び銃劍術午後一時から同四時まで會費不要

集金人を毆打

【中壢電話】中壢郡役所庶務課の雇水商保德水商車は電燈料六箇月分滯納の爲中壢旅館宿所集金人温千盛は二十六日午後一時半頃同人に請求した所今晩十時宿舍に來いと云はれたので温は午後九時頃同人宿舍へ集金に行き御免下さいと呼ぶと、德水は誰かと聞いたので、温が電燈屋ですと答へた所德水はすぐに戸を開け、いきなり手拳を以て温の頭部を毆打し暴行を加へたので温は直ちに告訴狀を警察課に提出し目下田湯司法主任の手で嚴重取調べ中

海老フライとアイスクリームで二百餘名が中毒

新大阪ホテルの大失態

【大阪二十八日發】近代建築の粹を集め一月十六日華々しく開業した世界的大ホテル大阪市北區中之島、新大阪ホテルでは去る二十六日午後六時から大食堂で大阪株式取引所代理人會の新年會を開催したが、同席上出された海老フライとアイスクリームで七百五十名の會合者中二百數十名の中毒者を出し囂々たる非難の聲を浴せるに至つた、中毒者は何れも下痢吐瀉を起し中には吐血し臥床中のものその數半數に及んでゐるが、生命には別狀なく、被害者も大阪關係者のみで翌二十七日は日曜休日なりしため靜養したので二十八日頃に至つて發覺したものであるが世界的と稱される同ホテルの大失態とて警察當局では重大視し係官を派し殘品を押收し目下嚴重取調中である

旱害義捐金

鹿兒島縣人會で募集中

昨夏九州一圓に亙る旱魃は稀有のものであつたが就中鹿兒島縣下の被害は全縣の八割被害額約三千萬圓に達し縣內の困窮は莫大なるものがあるので、これが救濟の一策として鹿兒島縣知事、市長、商工會議所、新聞社等が發起となり[illegible]義捐金募集に努めて居る[illegible]今度臺北の同[illegible]縣出身者有志者その他一般の同情に訴へ義捐金を募集することとなつた[illegible]一圓以上とし一圓未滿[illegible]寄付されたいと

ハルハ事件は之以上は發展せず

地方問題として解決

[illegible]

[illegible]募集

[illegible]

許婚殺しに求刑十二年

判決言渡は二月四日

數年前より臺北市內有明町四ノ一六七郭氏阿好の妾女郭氏罔（一九）と婚約を結まし、罔が二十歲になつて自分と結婚するを樂んでゐたが、その間罔の歡心を買ふべく生活費を稼ぐ手段として窃盜を働き、三回に亙つて檢擧され刑務所へ送り込まれたものである、ところが第三回目の刑期を終へ昭和九年四月二十四日臺北刑務所を出所、歸家して見ると許婚[illegible]

[illegible]許婚の女から裏切られた腹癒せに殺害したと云ふ殺人事件の公判が二十八日午後一時臺北地方法院刑事部[illegible]山本裁判長[illegible]

[illegible]を貰つてゐたので激怒のあまり「これ迄おまへに貢いでゐた金を返せ」と迫つたら今度は「金を返せと云ふのなら未發覺の窃盜の罪を官憲に密告してやるぞ」と反對に面罵されたので憤慨し、罔を殺害すべくチャンスを待つてゐたところ、同二十九日更に罔より惡罵された上「殺すなら殺してくれ」と詰め寄られたため遂にカッとなり懷中に隱し持つた短刀で罔の頸部を突き即死させたものである 辯論の後中村檢察官は懲役十二年を求刑 之に對し吳和辯護士は情狀論をなして有利なる弁論をなし、同二時半頃閉廷、判決は二月四日の筈

女の黒髪を

市尹へ送り屆く

內妻の事で憤慨して

數日前松岡臺北市尹宛に親展の手紙を添へて郵便小包が屆けられたが小包の中には無殘！グロ味たつぷりな女の黒髪が根本からブッツリ切られて白紙にくるんであつたので、一同を氣味惡がらせて居たが差出人は本籍熊本縣天草郡上村一五七四當時市內八甲町三ノ六三番地土木職人太田新一郎（三）と稱し、手紙の內容は

內縁の妻井上タミエ（二六）が市役所土木課員某と情を通じたのを憤り見せしめに同女の髮をブッツリ切つたのでタミエは家を飛び出し其の儘行方不明となつたが、之はテッキリ女遊しで評判の前記某が匿つて居るに違ひない、市として斯んな男を使ふ事は不都合だ、二十八日には市尹に談判に行くから某をクビにして呉れ

と云ふ意味が認められ尚太田は欽入りに文面通り二十八日市役所に怒鳴り込んだと云はれ、市當局も捨てて置けず一應土木課長に命じ事實如何を取調べさす事となつた

眞相調査を終へ特派員歸る

ヒースブラウ事件

臺南州新營郡のヒースブラウ事件に關し同方面に出張して人權蹂躙の眞相調査を完了した臺灣辯護士協會特派員顏、蔡の兩辯護士は去二十七、二十八日に歸北し三十日迄にこれ迄の調査報告を作成した上、三十一日の協會理事會に精細なる報告をなし善後策を講ずる事となつたが、一週間に亙る綿密なる調査の結果、七點の事實につき人權蹂躙の確證を握つたとて三十一日の理事會には長文の聲明書を發表して人權擁護の使命を持つ辯護士協會の所信を社會に披瀝すると共に今後の對策として

一、總督府要路者に對する陳情

一、高等法院檢察局に對する意見表示

一、新聞記者に對する眞相發表

最惡の場合を豫想して

一、市民大會並に島民大會開催

一、新營郡當局に對する民刑事事件の訴訟並に告發

等に亙り具體的討議をなす筈

青年團幹部講習會發會式

臺北州聯合青年團主催第八回幹部講習會發會式は二十八日午前十時から淡水海水浴場にて擧行された、州から野口知事、藤田敎育課長等列席した

臺北商工協會の常議員會

臺北商工協會では二十八日午後一時より勸業信用組合樓上で常議員會を開催次の三項目に付て協議をなした 一、商工協會として博覽會開催中の催し物に付て 二、臺銀發行券擴張問題に付て 三、總會日取りに付て

[illegible]し常備消防手を十五名配置する爲め、一般より消防手希望者を募り南署長、州保安係長、南北兩署警務主任、臺北消防組長、渡邊警察署長等が詮衡委員となり二月五日午前八時より南署にて一般應募者中より、陸海軍既敎育者、年齡二十三歲より三十歲迄身體强健なる者の三條を規準に詮衡をなすと

家畜防疫の講習會終る

臺北州畜產技術員に對する家畜防疫に關する講習會は淡水血清製造所にて開催中であつたが二十八日終了午後一時から終了式を行つた終了者十七名と臺北州武上技師並に畜產關係者一同は引續き家畜防疫に關し懇談會を催した

職工らが賭博

臺北市大和町三ノ一、臺北印刷株式會社職工蔡兩興（二〇）以下數名の男女工が二十八日晝休みの折、同工場內で二組に分れ銅仔と稱する賭博開帳中を南署刑事が全部逮捕

第三號井掘鑿中

【新竹電話】臺灣礦業株式會社油井業所の第一、二號井は目下掘鑿を中止し第三號井のみ掘鑿中、現在既に二百米に達し第一號井及び第二號井同樣三百米附近に至ればガス噴出の見込みで若しガス噴出しても未だガソリンプラントが竣功してゐない爲めこの際本井は土質の調査に重きを置き從つて掘鑿歩合は普通の半分程度であると

米倉利用組合總會

【新竹電話】新竹州米倉利用販賣組合第七回通常總會は二十八日午前十一時公會堂に開會、九年度事業報告 △承認事項 九年度財產目錄、貸借對照表、損益計算書、剩餘金[illegible]

△協議事項 十年度利用料額を[illegible]に決定外五件[illegible]三時閉會した、同當選理事監事左の如し

△理事 陳啓貞、蔡伯塚、謝春木、曾安辞、劉延熙、郭阿坤、吳德泉、林添、郭阿本、洪莊榮、劉金發

△監事 陳德馨、周炳忠、黃劉發、陳仁里、黃新興、何天助

基隆郡下各庄の細民救濟資金募集額

【基隆電話】基隆郡各庄でも新年に對する細民救濟の施米を行ひつつあるが、調査の結果判明せる各庄の現在募集額は左の通りである ▲萬里庄寄附者十八人一一三圓七五錢救濟者六〇人▲金山庄寄附者一九人白米八石救濟者八二人▲七堵庄寄附七八人五七圓六五錢救濟者五六人▲貢寮庄寄附者二〇人二四圓五〇錢白米二石四斗五升庄救濟者四九名[illegible]一〇〇圓前年度より繰越四一圓[illegible]なほ瑞芳、貢寮、平溪各庄とも募集中で前記各庄金額も期日迄には相當增加の見込みである

娼妓が自殺を企てた原因

二十七日[illegible]を服毒し赤十字病院に收容された[illegible]（既報二重橋は誤り）抱へ娼妓円糸は手當の結果一命は取止める模樣である、原因はお客に振られた爲め

石川氏の妙技

啼聲の名手石川鳴朗氏は二十八日午後四時から督府一階食堂にて三屋會計課長紹介の下に實演十數番を行つたが、物が物とて滿場立錐の餘地なく聽衆一同妙技に聽き入つた

鐵道ラグビー大會

三十日に開會式

鐵道ラグビー部主催第三回臺灣鐵道ラグビー大會は三十日及二月三、四の三日間に亙り臺北商業運動場にて左の如く開催される

△三十日 開會式（午後四時）A、B、C對本課（同四時二十分）

△二月三日 [illegible]（午後三時）

△二月四日 決勝戰 午後四時

角の牛水

四十歲の砂金を云ふせずと[illegible]目さましい發展振りである、ところがこの本元締めの督府[illegible]課長[illegible]師や臨時が[illegible]

○この[illegible]は決してカザリものでないといふ事を如實に示すために就任して以來二ヶ年研究したその結果が[illegible]となつて出版さるるに至つた

○これによると[illegible]はじめ大小の手[illegible]が細大漏らさず記載されてゐて、もう[illegible]に御百度をふまなくてもよい事になつた、これで[illegible]を明るく明かにしたとて大喝采を博してゐる、尙同書は東京[illegible]發行で內地でも大うけだそうだ

天のふけ

△臺北地方 北東の和風 曇

△北部地方 北東の疾風 曇

△昨日の最低溫度十二度（午前六時）

（臺北觀測所發表）

山の呼び声

信州アルプスに愛慾葛藤の大メロドラマが展開される

中野英治・志賀曉子・江川なほみ・菅井一郎

一刀流酒供養

戀は海邊で

芳乃館

松竹映畫

發聲時代のトップを切る小唄百人集

山は夕燒

慈風宴

坂東好太郎・飯塚敏子

特120　普100　二等60　三等40

世界館

商工協會緊急役員會
就臺銀保證發行擴張
打電於大臣次官銀行局長
總會訂來二月十六日

臺北商工協會。去二十八日午後一時半。在臺北勸業信組樓上。開緊急役員會。陳會長其他役員多數出席。協議事項。一、就臺銀保證發行限度擴張之件。由各役員協議結果。決以陳會長之名義。即日向高橋大藏。兒玉拓務兩大臣。津島大藏次官。荒井大藏省銀行局長等。發出懇請電報如左。就臺銀保證發行限度擴張。並發行稅率降下。鑑于本島經濟事情。此時懇祈斷行。二、關于始政四十周年記念博覽會之件。除第一會場之交通土木館。產業館。特設館。賣店。與（以上公會堂）府縣館。興業館。國防館。南方館。特設館（以上本會場）第二會場之迎賓館。文化施設館。演藝館。兒童之國。特設館。賣店及草山分館。觀光館。大稻埕分館外。各役員提議另欲於大稻埕設種々計畫。若設觀覽團體案內所。遊覽自動車。其他。議論不一。結局暫時之間。各自研究。然後提出審議。三、關于總會期日件。決定於二月十六日午後一時。會場假蓬萊閣。映寫活動寫眞爲餘興。然後入雜件磋商。至同三時過。閉會。

李王殿下巡視馬公
聽取上陸時狀況
乘夕風望高雄而發

李王垠殿下。視察馬公第二日。即二十八日。較豫定早一時間。午前七時。發御泊所。抵馬公要港部。由大野要港部司令官。導入司令官公室。聽取說明要港部。四十分出發。抵比志島混成支隊上陸記念碑。由高屋司令官。導至記念碑前展望臺。聽取高屋司令官。說明當時狀況。八時五十五分。抵陸軍墓地。再由高屋司令官前導在墓碑前。聽取高屋司令官說明。九時五分啓程。抵棧橋。沿途有文武官民及各團體。小公學校兒童多數奉送。殿下一々答禮。乘驅逐艦夕風。于三十分出港。

初渡新棧橋

李王垠殿下駕臨以前。欲念于竣功之第二棧橋。受馬公要港部好意援助。業已竣功。該新浮棧橋。欲懇殿下初渡。去二十日。駕臨之時。由大磐艦長。說明棧橋由來。並懇望初渡。殿下甚然滿足。

查閱新兵教育
實彈射擊

二十七日。殿下駕臨重砲兵大隊。由橫井大隊長前導。查閱新兵教育實況。及其他教練。更在後面海岸視察實彈射擊。並有種種專門的之下問云。

臺灣勸業無盡總會
業績著爲向上

臺灣勸業無盡株式會社。

貴族院
本會議

東京二十八日電。二十八日貴族院本會議。津村重舍氏（研究）質問後。客秋在臨時議會。質問大藏事件關係之人權蹂躪問題。以寒政府心膽之岩田宙造氏（同和）決就司法權運用。再提出該問題以迫政府。人氣大振。傍聽者。不論一般席。議員席。皆滿員。午前十時二十一分。近衞議長。宣告開會。齊質問國務大臣演說。先開一般施政方針。津村重舍氏（研究）登壇問曰。

一、關米國亞里答那州日僑排斥問題。外相其後如何處置。

一、外相對華政策根本如何。

一、軍縮會議決裂之時。所料建艦競爭所關。海軍。外務兩當局。見解如何。

又關外交工作費。問豫相。外相所見。又關國防問題。問軍部大臣以國防費軍事航空問題。關遞信大臣。以民間航空。而後降壇。廣田外相答曰。亞里若那事件。其後經過。極其順調。又滿洲問題。對華關係。務使不缺圓滿。極力調整對華外交。軍縮會議。切望協定成立。且確信之。外交工作費。自理想言。要相當巨費。然當參酌國家財政。大角海相答曰。軍縮會議。前途多難。我國非常努力。以期主張貫徹。苟不見容。全國民。當覺悟暌粥。以處難局。林陸相答曰。航空兵力之劣勢。固所認。然已計上相當豫算。想得相當充實。床次遞相答曰。民間航空所十分努力。然民間航空之充實。必先約束其經費支出。而後得言。津村氏。再質問保留。決議大臣[illegible]竟不入所期待岩田博士與法相論戰。傍聽者失望甚。正午散會云。

査會社之經營。抒述感想。議至過午畢會。遂共午餐。本期配當仍舊。每株五十三錢。下午六時更招待出席株主於竹廼家懇親。及慰勞諸社員云。

小基隆信組
總代員會

淡水郡三芝庄。小基隆信購販利組合第一回總代會。去二十六日午前十時半。開於三芝庄公會堂。岡本郡庶務課長等臨席。出席總代六十名。組合長盧根溫氏開會辭。專務張九連氏報告損益等。各總代對報告內容熱心質問。約費二時間。後附希望。承認原案。定款變更案附議。盧議長說明變更內容。定款變更案一部修正可決。理事張維銓。江茂城。張添慰三氏當選。監事林木火外四名當選。信用評定委員由議長指名。決議事項照案可決。議畢。岡本課長訓示。高橋臺銀支店長祝辭。三時半閉會。即舉表彰式。盧組合長。對十年以上勤續役職員等。授與表彰及銀杯。式畢在組合事務所設宴而散。書記張錫棉。信用評定委員江瑞源盧石定。

南州地租等
查定完了

臺南州本年度後期分地租。其他。去十一日起查定。至二十五日完了。對納稅者。發送告知書。納期至二月二十日。聞查定額。直轄之臺南市。新豐。新化。曾文。北門各郡計三十萬九千九百七十一圓二十五錢。外曾文溪改修及嘉南大圳水租等。有四十六萬五千八百五十七圓二十一錢云。

基隆市協議會
初日午前議事平凡

基隆市協議會。二十八日午前十時。開于市役所三階會議室。桑原市尹就議長席。書記朗讀議員席次後。紹介新市議員四名。更就市政概要。並豫算編成大綱。說明四十八分。議員代表長濱氏答詞。報告出缺席議員。議事日程。參與員氏名等。對議事錄署名者。指名王塗盛大倉一良兩氏。次報告常置員會議事項。追加豫算。昭和八年度歲出入決算。對昨年末退職市議原田陳外山榮四氏。決議以議長名。對四氏贈感謝狀。由是入諸問第一號十年度歲入歲出豫算案第一讀會。關豫算案送付遲緩。及一部書類配付脫漏。潘榮春王塗盛明比諸氏。對係員質問。吉原氏動議。休憩十五分。十一時二十五分再開。

臺中南投間交通
居民慮被獨占車資高貴

臺中南投間之交通。有中南線汽車。中南線自動車。均爲帝糖所有。其間之旁線。有大里自動車。即臺中霧峰間而經由大里者。又有二三自動車。自草屯經南投而至濁水者。兩頭皆極事競爭。故車資甚廉。自草屯至霧峰。恒持其未曾有之高價。一任地方反對。陳情。不肯降下。際茲裡南投。道路將成。又思伸長至埔里。極端與臺中輕鐵競。日前更買收士城自動車。去二十六日。又以二萬五千圓。買收大里自動車。聞將於二十九日。引受經營。如此全線路。除草屯南投間外。已歸其獨占。他日苟埔里線再落其手。又未知如何高價。沿線地方民。咸重大注視其推移。

宮中新春
晉講御儀

東京二十八日電。宮中新年御儀。最後爲講書始。二十八日午前十時。天皇皇后兩陛下。出御鳳凰間舉行。國書新村京都帝大教授。漢書宇野東京帝大教授。洋書姉崎東京帝大名譽教授。三正進講者。及幣原臺北帝大總長。羽田京都帝大。穗積東京帝大各教授。均服燕尾服。正其威儀。濟々參內。新村博士。進講國書一節。宇野博士。進講漢書。姉崎博士。進講洋書。同十一時半告終。兩陛下怡然入御。御賜酒饌。慰勞諸儒云。

臺中州下
前年檢帽

臺中州下。九年度帽子製造業。始終大好況。檢查數千百五萬九千四百五十七箇。價二百九十三萬二千三百九十二圓。較諸前年。數量增百五十萬七千百五十一箇。價增六十萬

衆議院豫算
總會延長歟
本會議上程歟

東京二十八日電。衆議院豫算總會。去二十五日以來繼開。二十八日爲第三回審議。初日政友會大口喜六氏一人。陸續質問。而質問通告者。猶有十數名。以此審議狀況。至來三十一日期限。各派質問到底不能告終。政友會方面之意。總會延長二、三日間。分科會短縮審查期間。而在豫算總會。收拾爆彈動議。並檢討幾多政策問題。觀此情勢。分科會短縮。豫算審議期間遲延已明。而二月十二日衆議院本會議。不能上程亦明。結果或一程最大期限二月十五、六日頃本會議云。

上海事變三周年紀念日
中華輿論變爲自重

[illegible]二十八日電。日華外[illegible]經濟還[illegible]之際。上海事變三周年記念日。中華各報。一變前年悲憤慷慨論。而爲自重論。可堪注目。申報曰。徒悲憤慷慨。豈非使日本政策改變。與我國物質精神之建設。迄今毫不舉實績耶。我國民。依賴心強。國家觀念缺。且乏刻苦忍耐心。民衆對外行動。全無規律。頗多缺點不先除之。無紀念日意義也。新聞報曰。[illegible]三周年記念日。每年[illegible]一年。國民記念意義。視同儀式。不知國民記念。爲愛國舉之[illegible]近無[illegible]記念。亦無[illegible]深望一般[illegible]

參拜神社
出雲乘員來北

第三艦隊出雲乘組員五百四十名。搭二十八日午前九時十一分臨時列車來北。參拜臺灣神社後。於十一時半。歸臺北驛。整列于驛前。以軍樂隊當先。自表町。至本町通行進。抵獅菜館。臨席于市役所主催之茶話會。午後自由行動云。

訪問總督
百武司令長官

第三艦隊司令長官百武中將。偕其幕僚一行十二名。受酒井海軍武官向導。二十八日午前十一時。於總督公室。訪問中川總督。同十一時半。中川總督。亦偕桝山祕書官。往鐵道旅館。爲訪問答禮云。

總督官邸
開晚餐會

中川總督。二十八日午後六時。招待第三艦隊幹部百武司令長官。近藤大佐森中佐。十六驅逐司令大森大佐等十八將校。在總督官邸。開晚餐會。有小濱長官代理。安武。田端。深川。野口。松岡氏等。及民間河村。三好。安保。後宮氏等陪席云。

臺灣製氷同業組合
評議員會及總會
廿八九日在警察會館

臺灣製氷同業組合。二十八日午前十一時。在警察會館開評議員會。全島評議員二十七名中。大多數出席。協議定款變更。十年度歲入出豫算。製氷工場增設移轉。豫算項目流用諸件。二十九日午前十一時。仍假警察會館。開第一回組合定期總會。協議評議員所提出諸議案。全島五十四工場代表五十四名將出席。又全冰販賣區域及仲買人。皆未指定。俟總會後乃由組合長及關係組合員協定之云。

爲前生不了相思債
更結成今世冤孽緣
青男女之留學內地者鑑諸

月之二十五朝。臺南市大正町一丁目道上。有少婦年二十許。截髮時裝。懷抱一嬰兒。嚶々啜泣。淚如斷綆之珠。旁一西裝青年。狀至不安。亟欲避去。婦不令之行。時圍觀者衆。該青年益窘。方在無可奈何之際。適李王殿下車駕將過。警衞之警官來。乃將觀衆驅散。婦力促該青年至清水町某宅理論。聞婦係高雄州鳳山郡下某庄黃姓女。小字仙姬。母爲大家妾。寵愛集于一身。女蕭雖旁生。花則獨艷。數年前。得母蔭。留學東都。方冀有成。詎有臺南市永樂町人。林氏子。年二十四者。亦負笈京華。就居與女比鄰。天涯游子。互道相思。初爲友誼之交際。繼作閨房之伴侶。倩影雙々。居然伉儷。此兩年前事也。無何女父亡。而母爲多人所不容。斷其給養女之學資。因而告絕。所幸依林已久。不至窘蹙。第林以失女之資助。向父所索過奢。久之父偵得所爲。絕其學資。於客年秋時女已舉一雄。滬京猶望函召之歸。不令再往。斯之往。及久消息毫無。買棹回臺。探得底蘊。竟造林家。求見林父。訴其所以。以企留容。而父視爲路柳墻花。堅拒不許。幾經交涉。乃有棄檀藏珠意。然女未忍棄其愛兒。琵琶別抱。故邀林至是談判。林雖愛女。懾於父威。且以歸後賦閒。寄食於家。自顧不遑。未敢更以妻子累父。或有勸婦訴諸法庭者。婦則言以愛始。而以怨終者。儂不爲也。倘林肯自食其力。儂不難相助爲理。脫不然。亦願甘就傭保。以所得。養兒至長。寧使人負我。我心不負人云々。所聞如是。此後不知將何了局也。

時評

國家時局。艱難異常。政府政友。苟眞有心爲政。則在致君澤民。以與列國實行協和外交。爲第一策耳。

○

如徒先黨後國。以區々題目。爲政爭之具。縱使一時解散。亦難徹底清算。目下大局。不妨妥協處之。

○

上海事變紀念日。中華報紙論調。變悲憤爲自重。確爲一卓見。何不更轉而唱相親爲直裁乎。

○

島內所謂機會均等者。固有多之。然有如產業組合之名實相稱者乎。苟不自愛惜。天下事。再無可也。

○

產業組合。一般或善利用。不止於一產業。能期發展大衆經濟。亦可資助。豈堪荒壞哉。

北港進香
募集團體

臺北驛長主催。募集第三回北港朝天宮進香團。人員約三百名。于舊曆一月五日出發。同七日歸北。每人費大人五圓五十錢。小兒半價。食費宿泊費在外。途中參拜新竹城隍廟。彰化南瑤宮。新港奉天宮。北港朝天宮。希望參加者。至舊曆除夕。通知臺北驛案內所。

教員不謹慎
深夜泥醉胡鬧

臺中州大甲郡清水小學校長。及梧棲公學校長。[illegible]教員四名。二十四日[illegible]一行訪清水街[illegible]館。[illegible]大肆揮霍。飲得酩酊大醉。近狂近狂。大發胡鬧。於十二時過。雇賃切自動車。巡迴四處。遂被一警官[illegible]見。該[illegible]三[illegible]不[illegible]警察當局。召喚取調。並爲處罰。教育家之不謹愼如是。聞者皆爲皺眉云。

三中華婦女舉動可疑
圖密輸金塊十萬圓
鳳山丸出港刹那間破獲

月二十七日正午。基隆出港之商船南華航路鳳山丸。再發覺有大黃金塊密輸出案。當局異常緊張。當日臨檢之水上署吳刑事。搜查結果。於三等船客中。發見有三中華婦女。舉動可疑。查究結果。判明彼等于靴鞋之中。密藏純金。及於下部。挿入金塊。企圖密輸出。乃急捕之到案。嚴重查辦。而吳刑事。爲檢舉連累者。於同夜急赴臺南。聞三華婦所帶金塊。時價達十萬圓。爲最近稀見之大宗密輸出。故其背後料必有多數之共犯者云。

臺北州下
一齊搜查
檢舉百卅件

臺北州警務部。爲間接警衞上。欲發見各種要注意人所在不明者。于去二十七日午後十時。至翌朝一時。對州下各郡署。一齊大舉非常搜查。其檢舉成績。賭博二十件七十三名。阿片令違反五件十名。違警例四十四件四十四名。竊盜七件七名。罰金未納二十七件二十七名。起訴中止七件七名。逮捕狀一件一名。刑事要視察人二件二名。行政諸規則違反十三件十三名。舉動可疑四件四人。計百三十件百八十九名。爲此檢舉。於州下配置人員九百九十一名云。

埔里烏牛欄公校
某訓導強汚女生
因妻罹病託其操作

[illegible]日在烏牛欄公學[illegible]某內地人訓導。正月[illegible]其妻罹病。故託同[illegible]三。假名潘氏三華[illegible]代爲操作。僅宿[illegible]被強汚。事既[illegible]二一分債權。發提[illegible]訴。託臺中某辯護士。因強姦告罪。故使其直接提出。現成爲保護者會問題。要求當局公平處置。顧能高郡下小公學校。於二、三年來。頻發生此種問題。關公學教育者。十分憂慮之云。

臺中

興業總會

臺中興業信用組合。第二十二回。定期通常總會。去二十六日。午后二時半起。開於同組合樓上。提出之承認事項。皆照原案可決。理事監事。任滿改選。一任議長。乃宜佈一律重任。三時半散會。

協贊總會

臺中協贊信用組合。去二十七日。午后二時起。假臺中公會堂。開第二十二回。定期通常總會。出席組合員。三百餘名。監督廳。中野市尹。要其他列席。一同入席。旋於滿場一起立之中。顏組合長。捧讀詔書。次常務理事。報告業務。監事報監查。提出之承認事項。及協議事項。俱無異議。照原案可決。信用評定委員。任滿改選。一任議長。宣告重任。理事監事改選。雖有數名。希望改選。依大多數意見。一律重任。二時半閉會。本年度剩餘金。一萬六千八百七十五圓。扣準備金。積立金。配當年八分六厘。

附屬考試

臺中師範學校。附屬學校。來四月新入學。第一學年生。男女按各募集四十名。而男生。志望數。超過一倍。故於去二十七日。午前七時起。傳集志願者。施行口頭考查云。

沙鹿

冬防警戒

大甲郡沙鹿庄。因日來盜難頻聞。特早準備冬防警戒。二十五日起。由各保甲民。出爲輪番。按至二月三日止云。

部長贈衣

沙鹿庄人有陳居氏者。性頗迫。家貧四壁。日在街中露宿。著衣又薄。該派出所坂本部長。見狀憐之。立將所有毛織服一枚。給與之穿。及欲爲之覓一職業。誠愛民如子也。

粟案續聞

既報大甲郡沙鹿庄沙鹿字斗抵[illegible]米棧。去二十五日破曉。再被盜出粟三十一袋一案。犯人陳進發。及共犯者陳水木等。立被郡綿引。黃鐘錠二刑事捕去取調。聞尚有該店員卓清貴等之共犯者。淸貴現亦被拘審中云。

議建集所

大甲郡教化聯盟沙鹿第一教化區教化委員王成春氏。因鑑該部落。尚無有一集會場所。如若欲開會時。須向他部落告貸。乃於二十七日午後七時。傳集該部落有志。於在該地媽宮內。開集會議建磋商會云。

宜蘭

醫學講演

既報宜蘭醫專校友會。郡主開之通俗醫學講演會。去二十五日午後七時起。開於街公會堂。當夜聽衆。七百餘名。永田四郎氏。講兒童衞生。片岡哲郎氏。講結核與肺結核。弓削五郎氏。講結婚與性病。後由橫川博士敍禮。並說明蛔蟲與人生重要關係。講演告終後。移開人類之敵。及蛔蟲與人生活寫。頗博好評。最後由校友會辯論部員林萬食氏。述閉會辭。十時閉會。

入營兵發

宜蘭街出身現役兵一氏。去二十五日。搭午前九時五十二分宜蘭發列車。首途赴廣島步兵第一聯隊入營。當日驛之構內。有多數官民出送。

員林

庄協議會

員林郡永靖庄第二十八回協議會。去一月二十六日午前十時起。開於永靖公學校講堂。庄協議員十五名中。出席者十二名。郡有宇都宮庶務課長外數名臨席。刻到。渡邊庄長爲議長。進行議事。席上黃火在氏。就兒童授業料主張免除。陳金氏就橋梁架設及修繕費之增加要求。邱賴逢氏及黃火在氏。謂家畜市場設立之弊害。劉山高山言管內旅費廢止。邱垣氏要求教育費增加。其他互於各項目。皆有多少之質問。並述希望。議至下午四時半頃。對各議案全部。無一項之修正可決。經宇都宮課長之訓示閉會。

開總代會

郡下社頭信用組合。去二十四日午前十時起。在社頭公學校講堂。開本年度通常總代會。當日有承認如每年總代會。提出之財產目錄。貸借對照表。事業報告及剩餘金處分案。外數件之以外有決議。決投二萬餘圓。建築農業倉庫諸件。

南投

子訟其母

南投街小半山二百八十五番地許朝順。目下託田中三郎書士。許明欽。爲對手。提出私文書僞造行使之告訴。於檢察局探聞其原因。乃當朝順未成年時。其母爲後見人。將朝順所有土地。與人抵當。借入二千四百圓。外尚有種々複雜之原因潛在。案情現移送南投警察課。由中島司法主任嚴訊中。當局如何。固未之知。不過子訟其母。係當地罕有之變事。故一般咸重視其成行云。

教育總會

南投郡教育總會。如既報去二十七日午前九時。開於南投公學校講堂。郡下教員百餘名會合。二宮教育課長。特來臨席。外有街庄長列席。先奉勅語奉讀式。順序即揭揚國旗。遙居遙拜。國歌合唱。勅語奉讀。式辭等。繼入總會。河內街長代理叙禮。次有多人。出爲講話。末有田口南投公校長。爲全國社會教化大會時。出席之視察談。正午閉會。午後一時起。再在同校運動場。開庭球大會。

嘉義

資源磋商

嘉義郡二十五日午前十時起。招集郡下各產業技手。開資源調查事務磋商會。議至十二時頃閉會。

協議會終

嘉義市昭和十年通常協議會第二日。即二十六日午前十時十三分起。開於市會議室。川添市尹。就議長席。宣告開會。當日協議員。加藤豐彥鈴木秋吉宮山四氏欠席。議長謂第一日昭和十年度歲入出續入第三讀會。可決答否。得全員起立贊同。次諮問第二號。其各讀會之細目省略。約二十五分間無異終結。終則川添市尹敍禮。及市協代表福迫忠亮氏答禮。然後閉會。

逮捕詐漢

高雄州鳳山郡鳳山街鳳山字大老爺人。前科詐欺竊盜私文書僞造。計十二犯。周永陣。年四十七。去十七日。投宿嘉義市內旅館。于夜闌時。出沒於朝鮮樓。遊興散財。嘉義署花出邱刑事。見其有可疑之點。拘入署察訊問。其人於昨年八月中。由臺南刑務所放出。再徘徊於臺南新營嘉義大甲等處。自稱爲富家子。目下內兄弟間分財。苦於無資訴訟。由貪者詐取千三四百圓。現留置嚴究餘罪云。

臺南

乾綱不振

臺南市西門町一丁目鄭源再。素有季常之癖。妻鄭黃氏雀。年適花信。適鄭已久。以其當時與鄭鳳認之契。近竟與臺可人黃錫角者通。每乘夫不在。將衣服家中物。運往黃家。鄭略有所聞。大起疑忌。加以監視。妻亦不畏其見。去二十五日晚。又欲將衣服去。鄭阻止之。詎意婦反唇相向。謂不欲與之同居。言竟。出一小刀六寸許脅鄭。鄭懼之既久。自知乾綱不振。急逃赴臺南警察署。請官保護。兼訴其妻。於是值夜之當直警部補。乃召婦訊問。許其接受其夫。不能負擔。許其與黃通。月取其十三金云。

處罰科料

臺南市新町某娼寮々娼山村富榮。年二十三。去十三日與押客。赴市郊外兜風。時在午前一時之深夜中。適全市方在搜查。遂被所轄警吏發見。告發在案。去二十六朝。召至警署。由川野司法主任。即決處以科料云。

王氏施米

臺南和春織布工場主王吟子氏。北港人也。自昨年以來。鑑及景氣日非。每見舊年關節。得越年者。恒施米救濟。一次達壹千五百圓左右。據北港街當局調查。全街細民。約近四百戶。王氏訂來二月一日。即舊十二月二十八日。對此等細民。每戶施白米官斗一斗。並現金二圓。目下由北港街方面委員助成中。頒布準備中云。

詩壇

乙亥歲旦有賀春波先生以所書壺梅見貺報以魚鯆脯並繫長句誌謝　潤庵　魏淸德

春波先生八十三。手寫壺梅貺潤庵。自言名欲留梅癖。餘事身後非所擇。吾聞孤山處士有林逋。種梅萬樹臨西湖。逋但吟詠不作畫。傳神未盡生平快。先生能畫復能詩。畫成句就同襟懷。書風亦作梅格古。俗字姿媚安足取。臺灣窮冬來信魚。魚鯆脯谷佐盤蔬。函館市寒宜縱酒。魚鯆左持杯右手。杯中疎影照橫斜。乘興更寫壺梅花。花々隨意作圈破。擲筆抱錯花間臥。

櫻花夢（下卷）
第十五回　少林之易筋經

翌晨。梁周與良能俱起。出至廳事。相見問好。良能曰。小生來時。舍妹囑問先生。少林寺在何處。又少林寺有易筋經。不知是何書。先生知其中蘊奧否。梁周曰。易筋經者。乃古時鍊身之法。分內外功。內功主靜。外功主動。原題西竺達摩祖師著。般刺密諦譯義。少林寺僧多傳習之。經分上下兩卷。五能刻本。或取其十二勢圖。與十二段錦合刻。統名內功圖說。余只由男師指實地教授。不見其書。亦不知其義。今所云。亦聞諸少林首座者耳。所謂十八般武藝者。乃明嘉靖間。遷延多事。官司招募敢勇。山西李通。行教京師。應募爲第一。其武藝十八事皆能。一弓。二弩。三鎗。四刀。五劍。六矛。七盾。八斧。九鉞。十戟。十一鞭。十二鐧。十三撾。十四殳。十五叉。十六把頭。十七綿繩套索。十八白打。是據堅瓠集所記。今則無十八般皆能者。能精一二。已是自衞矣。至於少林寺。在河南登封縣西北少室山北麓。後魏大和年建。隋文帝改名陟岵。唐復名少林。內有唐武德初秦王告少林寺主教碑。寺右有面壁石。西北有面壁菴。即達摩祖師九年面壁處。或云。天竺迦佛陀禪師。隋時至中國。隋帝起少林寺於嵩山使居之。後其徒曇宗等佐唐太宗平王世充。有功者十三人。僧徒從習武事。故技擊有少林派。良能曰。先生之言。源々本々。小生不能盡記。煩寫其大略於書。使舍妹觀之何如。梁周許之。向左右索文房四寶。詳細寫一兩紙。不誠。須臾山輝入邀用飯。嘉周暫留與山輝。曰。是乃兮內兄所采。謂令夫人將其來問者。山輝曰。可誠與之。嘉周曰。是不能。男女授受不親。頗是由君自誠。以交令內兄與之。乃合禮。我更有所要求。久仰令夫人武藝超群。得南北派精拳術者傳授。不知肯使拜觀妙技否。山輝曰。此時我尙無暇限。可以應君之要求。君可商諸良能先生。小生此來。爲謝令舞蹈俯眄舍妹于歸。待洞房花燭後。賢夫婦自斟酌可否。此時不敢與聞。山輝沈吟半晌。亦以早日迎娶。使良玉助已辨事。較爲得策。遂入告其父母。時升夫婦同來聽許。山輝出告良能。以雙親俱許。良能曰。旣如此。我明日即以彩輿送舍妹來。山輝曰。待六禮行聘後。再行親迎。梁周曰。執柯者何人。曰是亦蘇姓。昨已死於流匪之手矣。梁周曰。文明之世。照例兇神。俱消滅於無何有之鄉。何用擇吉。此時急備儀物。使令內兄祭告祖宗。明日就是良辰。我僭作冰人。與君俱往迎娶。奇人奇事。新郎新婦亦騎馬。冰人騎馬。留一段後日佳話。豈不美哉。良能拍手贊成。山輝以梁周所提議者。入請父母命。皆曰。汝以爲可則可耳。世亂如斯。那得拘常禮。山輝命謝才字能設法。諸禮從略。良能亦告別而歸。（雪漁）

廣告

廣告

[illegible]者本印鑑形擋書自昭和十年一月二十六日午後於自宅紛失以後該印作爲無效
但前有關係保證擔務其他一切之昭和十年一月十日之當本關係再登新印鑑者無者絕不承認特此廣告
昭和十年一月二十九日
桃園郡大園庄[illegible]一七二番地
[illegible]
各位殿

感冒安全療法
服イマヅミン最佳

感冒與頭痛之時。稍有不慎。即成重患。服[illegible]之重症。以抑一時之苦。殊危險。以安全有名之イマヅミン最之有妙。可防其惡化。全國藥店有售。如無貨時。請向大阪大仁本町今津化學研究所購買。身害。最佳諸症。皆能治癒。且臨[illegible]。[illegible]呼吸器病。[illegible]作用。乃熱、頭痛、咳、節々痛、